

SC-PX3V

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint、AirPrint のロゴは Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Adobe、Reader、Photoshop、Lightroom は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。

Android™、Google Cloud Print™ は Google Inc. の商標です。

AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不适当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に	6	印刷可能領域	37
マニュアルの種類と使い方	6	単票紙の印刷領域	37
マニュアルの構成	6	ロール紙の印刷領域	37
マークの意味	6	ブラックインク種類の切り替え	37
掲載画面	6	自動で切り替え	37
OS の表記	6	手動で切り替え	38
ハガキの表記	7	省電力の設定	39
PDF マニュアルの見方	7		
各部の名称と働き	8	プリンタードライバーの使い方	40
正面	8	設定画面の表示	40
背面	10	スタートボタンから表示する	40
操作パネル	11	ヘルプの表示方法	41
ホーム画面の見方	11	ヘルプボタンをクリックして表示する	41
本機の特長	14	確認したい項目上で右クリックして表示する	41
高画質を実現	14	プリンタードライバーのカスタマイズ	42
高生産性を実現	14	各種設定をお気に入りとして保存	42
優れた使いやすさ	14	メディアの設定を保存	42
使用・保管時のご注意	15	表示項目の整理	43
設置スペース	15	ユーティリティタブの概要	44
使用時のご注意	15	プリンタードライバーの削除	45
使用しないときのご注意	16		
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	16	プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X)	47
用紙取り扱い上のご注意	17	設定画面の表示	47
添付ソフトウェアの紹介	18	ヘルプの表示方法	47
ソフトウェアディスクの内容	18	Epson Printer Utility 4 の使い方	47
プリンタードライバーの概要	19	Epson Printer Utility 4 の起動方法	47
		Epson Printer Utility 4 の機能	47
基本の操作	20	プリンタードライバーの削除	49
用紙のセット	20		
用紙設定画面の表示	21	目的別印刷	50
オートシートフィーダーへのセット方法	21	写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン!EX)	50
ファインアート紙のセット方法	23	色補正して印刷	52
ボード紙のセット方法	25	モノクロ写真印刷	55
ロール紙のセット方法	27		
ロール紙のカット	31		
ロール紙の取り外し方	31		
基本的な印刷方法	33		
印刷の実行 (Windows)	33		
印刷の実行 (Mac OS X)	34		
印刷の中止 (Windows)	36		
印刷の中止 (Mac OS X)	36		
印刷の中止 (操作パネル)	36		

フチなし印刷	57
フチなし印刷方法の種類	57
フチなし印刷対応用紙サイズ	58
印刷の設定手順	59
拡大/縮小印刷	61
フィットページ/用紙サイズに合わせる	61
ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)	62
任意倍率設定	63
割り付け印刷	64
手動両面印刷 (Windows のみ)	65
両面印刷時のご注意	65
印刷の設定手順	65
ポスター印刷 (拡大分割して印刷 Windows のみ)	66
印刷の設定手順	67
出力紙の貼り合わせ方	68
ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定	70
長尺印刷 (ロール紙へのバナー印刷)	72
ポスターレイアウト (Windows のみ)	74
印刷の設定手順	75
ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し	76
スマートデバイスから印刷する	76
Epson iPrint を使う	76
AirPrint を使う	77

カラーマネージメント印刷	78
カラーマネージメントについて	78
カラーマネージメント印刷の設定	78
プロファイルの設定方法	79
アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う	79
プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う	80
ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)	80
ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)	81
ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)	82

操作パネルの使い方 84

メニューの説明	84
操作手順	84
ネットワーク概要表示の設定項目	85
セットアップメニューの設定項目	85

メンテナンス 89

プリントヘッドのメンテナンス	89
ノズルの目詰まりチェック	89
ヘッドクリーニング	90
印刷のズレ調整 (ギャップ調整)	91
消耗品の交換	92
使用済み消耗品の処分	92
インクカートリッジの交換	92
メンテナンスカートリッジの交換	94
本機の清掃	95
外装の清掃	95
ローラーの清掃	95
内部の清掃	95

困ったときは 96

メッセージが表示されたとき	96
トラブルシューティング	97
印刷できない (プリンターが動かない)	97
プリンターは動くが印刷されない	98
印刷品質/印刷結果のトラブル	99
給紙・排紙がうまくできない	101
オートシートフィーダーから印刷中に用紙が詰まった	102
ファインアート紙が詰まった	103
ボード紙が詰まった	104
ロール紙が詰まった	105
その他	106
お問い合わせいただく前に	107
エプソンのホームページの Q&A	107
プリンタードライバーのバージョンアップ	107
ファームウェアのバージョンアップ	107
トラブルが解消されないときは	107

付録 108

消耗品とオプション	108
-----------------	-----

使用可能な用紙	108
エプソン製専用紙一覧	109
市販用紙	113
移動・輸送時のご注意	117
移動の準備	117
輸送の準備	117
使用再開前のご注意	118
仕様一覧	119
サービス・サポートのご案内	121
各種サービス・サポートについて	121
保守サービスのご案内	121
お問い合わせ先	123
製品に関する諸注意と適合規格	124

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、本機付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader や
プレビュー (Mac OS X) などでご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド (本書)	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
『ネットワークガイド』(PDF)	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

<http://www.epson.jp/support/>

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
【セットアップ】	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列やボタンは【 】で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 8.1 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.9.x の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版

Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版

本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

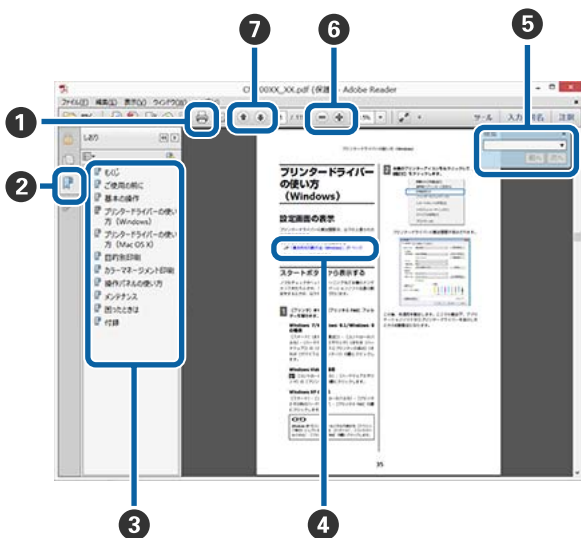
本書では、OS X Yosemite を「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」、OS X Lion を「Mac OS X v10.7.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

ハガキの表記

本書では、日本郵便株式会社製のハガキを郵便ハガキ、往復ハガキと記載しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader XI で表示したときを例に説明します。



- 1 PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- 2 クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
- 3 タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。
[+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

- 4 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。

Mac OS X の場合

【command】キーを押したまま【←】キーを押します。

- 5 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac OS X の場合

「編集」メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- 6 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーカーズーム」を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

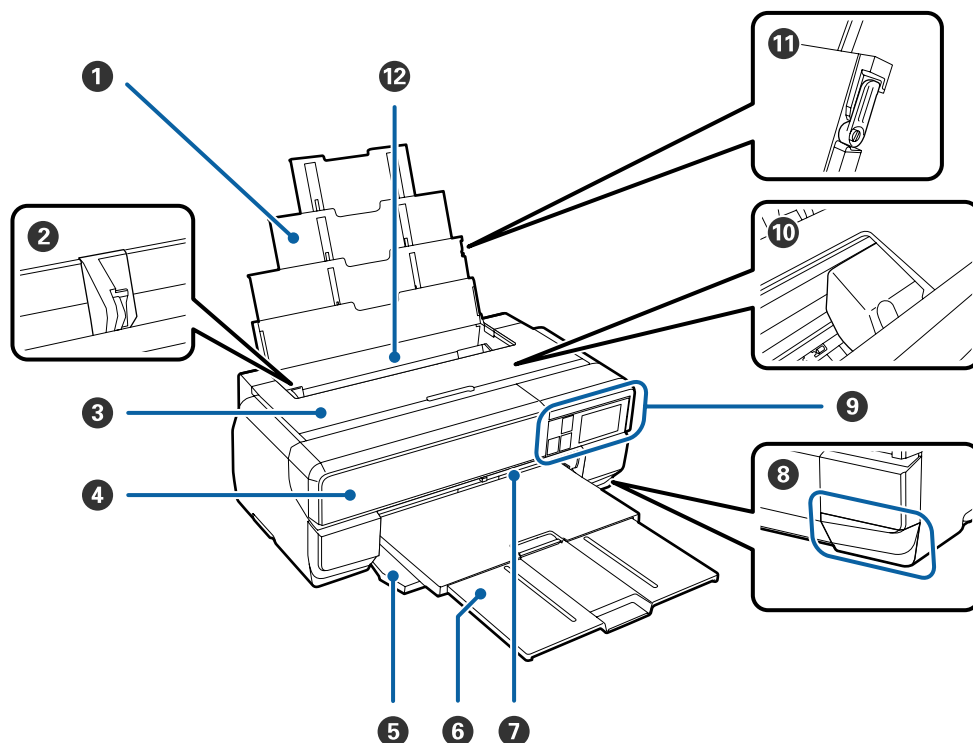
Mac OS X の場合

「表示」メニュー - 「ズーム」 - 「マーカーズーム」の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- 7 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面



① 用紙サポート

セットした用紙を前後に倒れずに、円滑に給紙できるように支えます。

② エッジガイド

セットする用紙のサイズに応じて左右に移動させます。用紙が斜めに給紙されるのを防ぎます。

③ プリンターカバー

内部の清掃や紙詰まりのときに開けます。通常は必ず閉じた状態でお使いください。

④ インクカートリッジカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開けます。

🔗 [「インクカートリッジの交換」 92 ページ](#)

⑤ 前面カバー

前面手差しトレイを出す前や排紙トレイを引き出す前に開けます。

⑥ 排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。印刷するときに引き出して使用します。

⑦ 前面手差しトレイ

ファインアート紙、ボード紙をセットするときに、中央部を押して出します。

⑧ メンテナンスカートリッジカバー

メンテナンスカートリッジの交換時に開けます。

🔗 [「メンテナンスカートリッジの交換」 94 ページ](#)

⑨ 操作パネル

 [「操作パネル」 11 ページ](#)

 [「操作パネルの使い方」 84 ページ](#)

⑩ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

⑪ ペーパーサポートエッジガイド

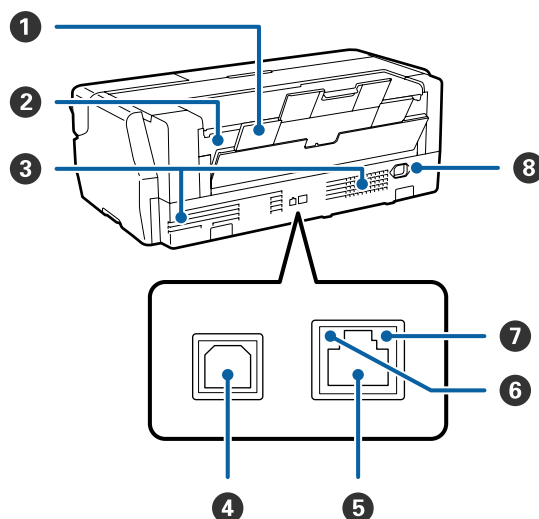
A3 以上の普通紙が斜めに給紙されないようにするときのみ使用します。

 [「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ](#)

⑫ オートシートフィーダー

セットされた用紙を自動的に給紙します。

背面



① 背面用紙サポート

ファインアート紙のセットや、オプションのロールペーパーユニットを使用してロール紙をセットするときに、開いて使用します。

☞ [「ファインアート紙のセット方法」 23 ページ](#)

☞ [「ロール紙のセット方法」 27 ページ](#)

② ロール紙給紙口

オプションのロールペーパーユニットを使用して、ロール紙に印刷するときの給紙口です。

☞ [「ロール紙のセット方法」 27 ページ](#)

③ 通風口

内部の空気を排出します。通風口を塞がないでください。

④ USB ポート

USB ケーブルを接続します。

⑤ LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

⑥ ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

点灯: 100Base-TX

消灯: 未接続、省電力中または 10Base-T

⑦ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯: 接続状態です。

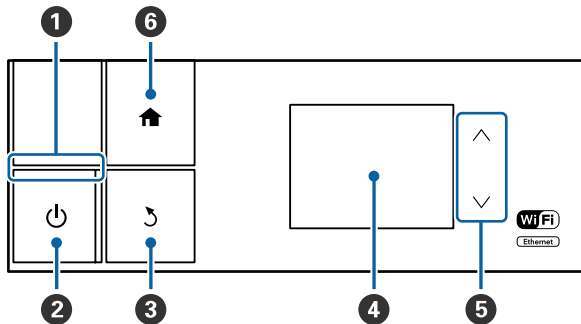
点滅: データ受信中です。

消灯: 未接続または省電力中

⑧ 電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

操作パネル



① 点ランプ（電源ランプ）

点灯：電源が入っています。

消灯：電源が入っていません。

② 【点】ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

③ 【<】ボタン（戻るボタン）

各機能の実行中に押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

④ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。🔗 [「ホーム画面の見方」 11 ページ](#)

⑤ 【^】、【v】ボタン

メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。

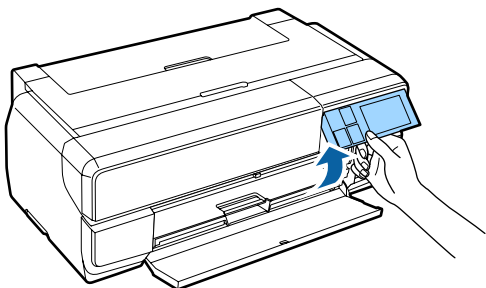
⑥ 【家】ボタン

ホーム画面を表示します。

🔗 [「ホーム画面の見方」 11 ページ](#)

参考

操作パネルは角度を変えることができます。



ホーム画面の見方

① は状況をアイコンでお知らせします。

②～⑦ はアイコンを押すと設定や確認などのメニューが表示されます。



① 状況アイコン

アイコンの内容は以下でご確認ください。

	ホーム画面になっていることを示しています。
	選択している【給紙方法】が、以下のアイコンで表示されます。
	オートシートフィーダー
	ファインアート紙
	ボード紙
	ロール紙
	【こすれ軽減】が【オン】のときに点灯します。
	いずれかのインクが残り少ないか、メンテナンスカートリッジの空き容量が少なくなっています。新しいカートリッジの準備が必要です。

	現在選択されているブラックインクの種類が、以下のアイコンで表示されます。	
		フォトブラックインク
		マットブラックインク
	有線 LAN に接続していると表示されます。	
	無線 LAN の接続状態と電波状態、動作モードを示しています。 無線 LAN に接続されていないときは、アイコンは表示されません。 電波状態は、線の本数で示します。	
		良好
		不良
		検査中/使用不可
	動作モードにより、以下のようにアイコンが変わります。	
		インフラストラクチャーモード
		アドホックモード
		Wi-Fi Direct モード
		シンプル AP モード

参考

無線 LAN または有線 LAN に接続中は、無線 LAN・有線 LAN のアイコンの位置に以下のアイコンが表示されます。



2 (給紙方法/用紙設定) ボタン

用紙が給紙されていないときは〔給紙方法〕が表示されます。選択した〔給紙方法〕の手順を画面で確認しながら進めることができます。

用紙が給紙されているときは〔用紙設定〕が表示されます。用紙サイズ、用紙種類の設定ができます。

3 (インク残量の表示) ボタン

インク残量（目安）とメンテナンスカートリッジの空き容量（目安）が表示されます。

各カートリッジの状態により、以下のようにアイコンが変わります。

インクカートリッジ



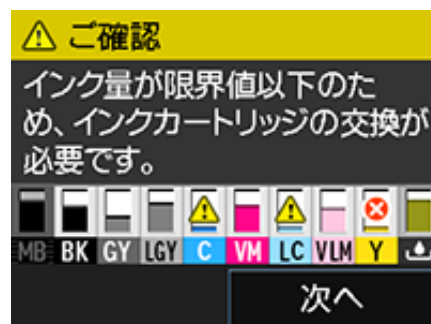
問題ありません。インジケーターの高さはカートリッジ内のインクの量に応じて変わります。



インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。印刷途中でインクが限界値以下になることがありますので、できるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。

参考

印刷中やインク交換時、インクカートリッジエラーが発生したときもインク残量アイコンが表示されます。インク交換時やエラー発生時は、以下のように交換対象やエラーが発生しているインクカートリッジが  で示されます。



インクの色略号

MB	マットブラック
BK	フォトブラック
GY	グレー
LGY	ライトグレー
C	シアン
VM	ビビッドマゼンタ
LC	ライトシアン
VLM	ビビッドライトマゼンタ
Y	イエロー

メンテナンスカートリッジ

	問題ありません。インジケータの高さはカートリッジの空き容量に応じて変わります。
	メンテナンスカートリッジの空き容量が残り少ないため、新しいメンテナンスカートリッジの準備が必要です。印刷途中で空き容量がなくなることがあるため、できるだけ早いメンテナンスカートリッジの交換をお勧めします。

④ (ブラックインク切替) ボタン

使用するブラックインク種類の切り替えができます。

 [「ブラックインク種類の切り替え」 37 ページ](#)

 [「使用可能な用紙」 108 ページ](#)

⑤ (ネットワーク概要表示) ボタン

コンピューターとの接続状態が表示されます。また、[メニュー] から直接 [ネットワーク設定] などが表示できます。

 [「ネットワーク概要表示の設定項目」 85 ページ](#)

⑥ (セットアップ) ボタン

メンテナンスの実行や各種設定の変更ができます。

 [「メニューの説明」 84 ページ](#)

⑦ (カット・排紙) ボタン

給紙されている用紙を排紙できます。

ロール紙が給紙されているときは、以下ができます。

- ロール紙の印刷終端をカット位置まで移動
- ロール紙の印刷終端をカット位置まで移動後、排紙
- ロール紙を排紙

本機の特長

本機は A2 サイズの用紙に対応した大判インクジェットカラープリンターです。

本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

新開発の Epson UltraChrome K3 インクテクノロジーによりプロフェッショナルニーズに応える高画質を実現しています。

最大黒濃度

新インクテクノロジーによって、従来製品より高い最大黒濃度（Dmax）を実現しています。

モノクロ写真印刷

ブラック、グレー、ライトグレーの 3 種類の濃度のブラックインクでモノクロ写真の微妙な階調を表現します。また、アプリケーションソフトで加工することなく、プリンタードライバーの機能だけで、カラー写真データから階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。

🔗 [「モノクロ写真印刷」55 ページ](#)

用紙種類に応じた 2 種類のブラックインクを用意

用紙種類に応じてフォトブラックインクとマットブラックインクを使い分けられます。フォトブラックインクは光沢系の用紙でなめらかな仕上がりを実現します。マットブラックインクはマット系の用紙で高濃度の発色を実現します。

本機は、フォトブラックインク、マットブラックインクの両方をセットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。

🔗 [「ブラックインク種類の切り替え」37 ページ](#)

論理的色変換システム「LCCS」によるバランスの良い色表現

論理的色変換システム「LCCS（Logical Color Conversion System）」により、以下を実現するとともに、これらをバランス良く制御します。総合的な画質向上、安定した色表現が可能です。

- ①光源環境による色の違い（カラーインコンスタンシー）の低減
- ②細やかな階調性
- ③粒状感の低減
- ④色再現領域（ガマット）拡大による豊かな色表現

最高解像度：2880 x 1440dpi 最小インクドット：3.5pl によるきめ細やかな出力

粒状感の少ない美しい写真印刷を実現します。

長期にわたる高い保存性

空気中の光やオゾンに分解されにくい、高い耐光性と耐オゾン性に加えて、高い耐水性を備えた顔料インクは、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持します。

高生産性を実現

優れた色安定性で効率の良い印刷を実現

短時間で色が安定するため、プリプレスワークフローや色校正などの用途に安心して活用でき、作業効率も向上します。

優れた使いやすさ

タッチパネルインターフェイスを採用した見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、直感的に操作できる画面デザインでわかりやすく、操作しやすくなりました。視認性の良いカラー表示でエラーメッセージなどもよりわかりやすくなりました。ファインアート紙などの給紙手順を確認できます。

🔗 [「ホーム画面の見方」11 ページ](#)

無線 LAN 機能を搭載

標準搭載の無線 LAN 機能によって、コンピューターや対応する Wi-Fi 機器からワイヤレスで印刷することができます。

Wi-Fi Direct 接続を使用することで、アクセスポイントを使わずにコンピューターやスマートデバイスとプリンターを無線で直接接続することができます。

参考

A3 などの巨大なサイズのデータを印刷するときや、お客様の無線 LAN 環境によっては十分な印刷速度を得られないことがあります。安定した印刷速度を必要とされる場合は有線での接続をお勧めします。

スマートデバイスからの印刷に対応

AirPrint や Google クラウドプリントを使用することで、iOS もしくは AndroidOS を搭載したスマートデバイスからの印刷ができます。

フチなし印刷機能

自動拡大あるいは原寸維持で四辺フチ（余白）のない印刷ができます。☞「フチなし印刷」57 ページ

また、フチなし印刷した出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーが作れるポスター印刷機能もあります。☞「ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）」66 ページ

異なるアプリケーションのデータを自由に配置して印刷できるポスターレイアウト機能

1 枚の用紙上に、いろいろなアプリケーションソフトで作製した印刷データを自由に配置してポスターや展示資料を作成できます。

☞「ポスターレイアウト（Windows のみ）」74 ページ

省エネに配慮したスリープモード・自動電源オフ

印刷ジョブの受け付けがない状態や何も操作しない状態が続くとスリープモードになり消費電力を抑えられます。さらに、自動電源オフ機能を有効にすると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が、設定した時間以上続くと自動的に本機の電源を切ることができ無駄な電力を削減できます。

☞「省電力の設定」39 ページ

ロール紙などさまざまな用紙の種類に対応

高画質印刷を実現するために、さまざまなエプソン製の専用紙を用意しています。従来製品では対応していなかったロール紙への印刷が可能になったため、お客様の作品作りの幅が広がります。

ロール紙への印刷には、オプションのロールペーパーユニットが必要です。

☞「消耗品とオプション」108 ページ

☞「使用可能な用紙」108 ページ

☞「用紙のセット」20 ページ

用紙をセットすると自動で用紙種類と用紙サイズを設定する画面が表示されます。この表示はセットアップメニューの「用紙設定画面表示」で「オン」/「オフ」ができます。

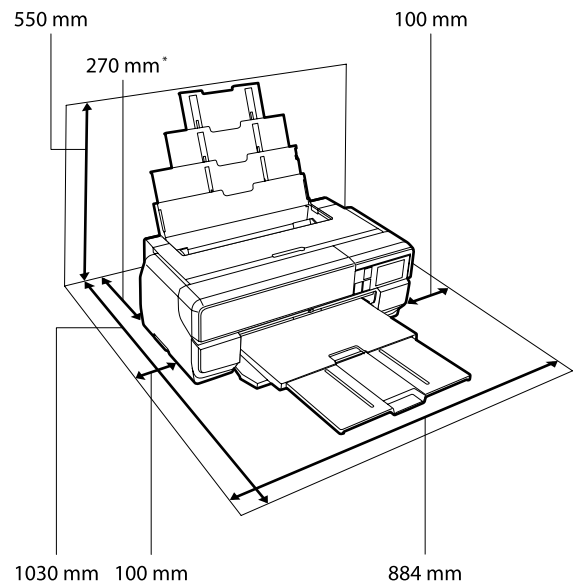
☞「セットアップメニューの設定項目」85 ページ

使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

☞「仕様一覧」119 ページ



* ボード紙をセットして印刷するときは、本機の後方スペースを 430mm 以上確保してください。

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。☞「仕様一覧」119 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。

- 用紙が詰まったときやエラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、プレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- プリンターを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしたりしないでください。
- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのごすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。

- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」89 ページ](#)

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。
- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジのICチップは触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
🔗 [「インクカートリッジの交換」92 ページ](#)
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- プrintヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全色装着した状態にしてください。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などインクカートリッジ固有の情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の用紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙をはがして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。
- 印刷物を保存する際は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

付属のソフトウェアディスクには、Windows のみ以下のソフトウェアが収録されています。

Mac OS X またはディスクドライブがないときは <http://epson.sn> をご覧ください。

本機を使用するには、プリンタードライバーをインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は『ネットワークガイド』（PDF）、または各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	 「プリンタードライバーの概要」19 ページ
E-Photo	簡単に写真を選んできれいに印刷できるソフトウェアです。使用方法是、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
EpsonNet Setup	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。
EpsonNet Print	コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。  『ネットワークガイド』（PDF）
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。
EPSON Software Updater	インターネットに接続して、ソフトウェアの更新情報があるか確認してインストールするソフトウェアです。
ICC プロファイル（Adobe）	カラーマネージメントを行う場合、入力プロファイルとして必要なときに使用します。

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定できます。

Windows



設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

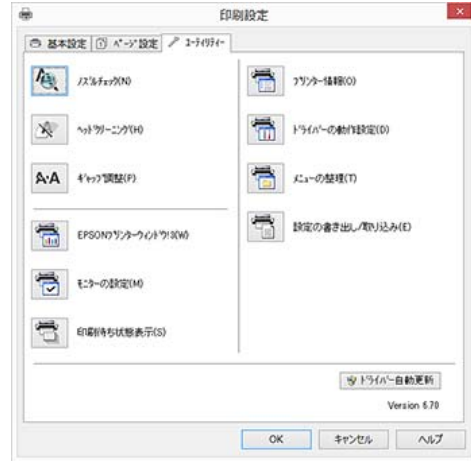
🔗 [「プリンタードライバーのカスタマイズ」42 ページ](#)

Mac OS X



- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows



プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

🔗 [「ユーティリティタブの概要」44 ページ](#)

Mac OS X



基本の操作

用紙のセット

本機には、4通りの用紙の給紙方法があります。単票紙は用紙厚によって給紙方法が異なります。

！重要

- 単票紙が波打ったり、反ったりしているときは平らな状態に修正してからプリンターにセットしてください。波打ったり、反ったりしている単票紙をセットすると、用紙サイズの検知や印刷が正しくされないことがあります。開封後の単票紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。
- 用紙詰まりの原因となりますので、印刷を実行する前に必ず前面カバーを開け、排紙トレイを引き出してください。

給紙方法、用紙種類によって、使用できる用紙サイズが異なります。用紙サイズは以下をご覧ください。

🔗 [「使用可能な用紙」108 ページ](#)

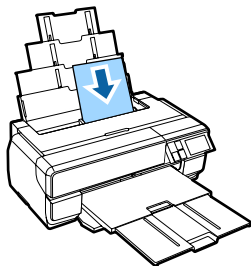
	名称	用紙厚	用紙幅	用紙長	サイズ
A	オートシートフィーダー	0.08～0.3mm	89～431.8mm	127～950mm ^{*1}	L判～A2
B	ファインアート紙	0.29～0.7mm	203.2～431.8mm	254～950mm ^{*1}	六切～A2
C	ボード紙	1.2～1.5mm		254～594mm ^{*1}	
D	ロール紙 ^{*2}	0.25～0.7mm	329～431.8mm	55～1117.6mm ^{*3}	A3 ノビ～A2（13～17 インチ）

*1 プリンタードライバーでの最大用紙長さは 3276.7mm です。

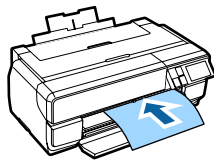
*2 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの使用、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

*3 プリンタードライバーでの最大用紙長さは 15000mm です。

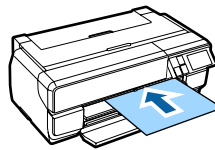
A



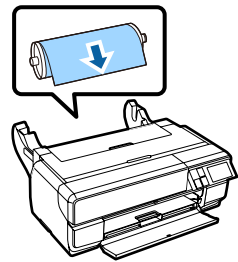
B



C

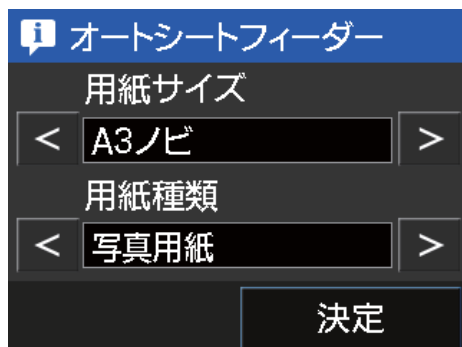


D



用紙設定画面の表示

セットアップメニューの「用紙設定画面表示」が「オン」になっていて、用紙が正しくセットされると、用紙種類と用紙サイズを設定する画面が自動で表示されます。



「用紙設定画面表示」のメーカー設定値は「オン」になっています。設定項目の詳細は以下をご覧ください。

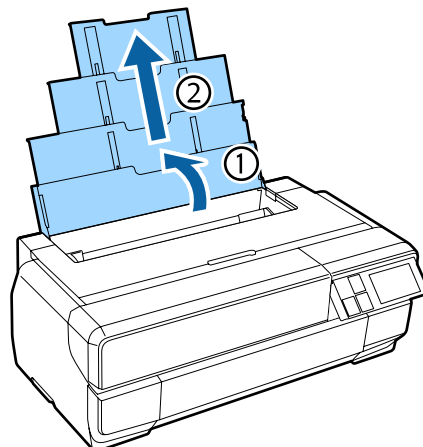
[🔗 「メニューの説明」 84 ページ](#)

オートシートフィーダーへのセット方法

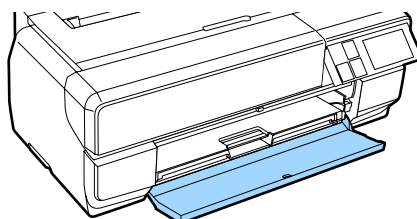
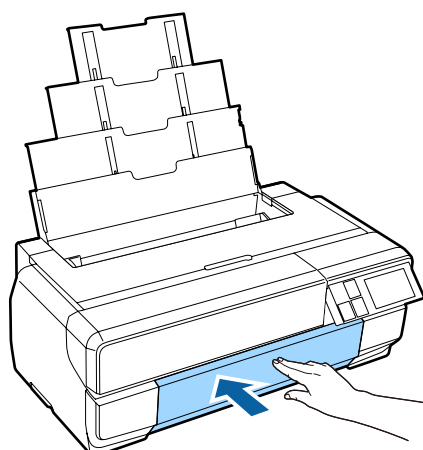
用紙サポートを引き出してセットします。セットできる用紙厚は、0.08～0.3mm です。

- 1 本機の電源を入れます。

- 2 用紙サポートを開き、いっぱい引き出します。

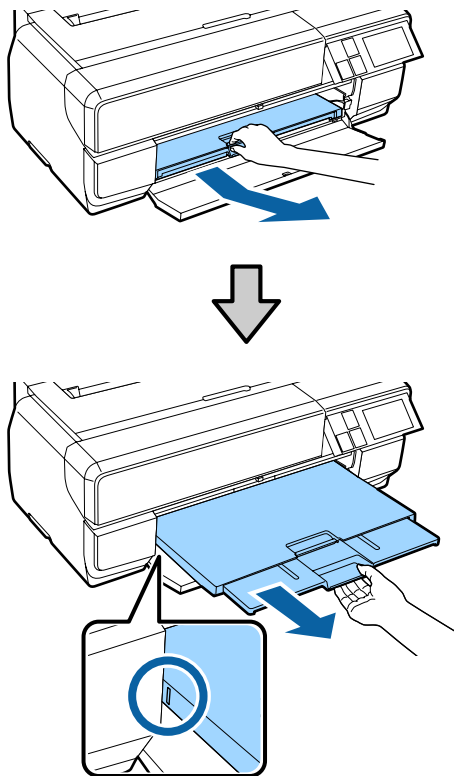


- 3 前面カバーを押します。
押すと前面カバーが自動で開きます。



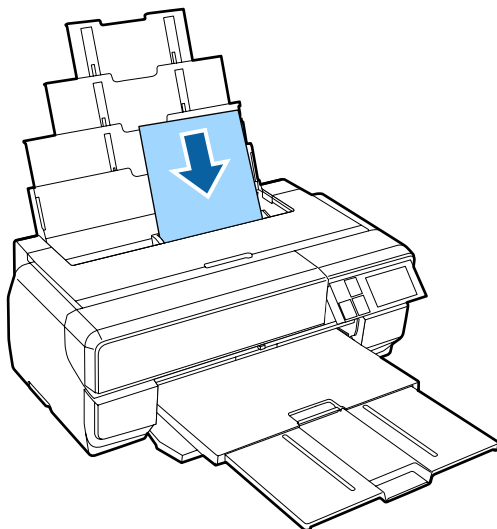
4 排紙トレイをいっぱい引き出します。

排紙トレイ 1 段目の左側面のラインが見えるまで引き出します。



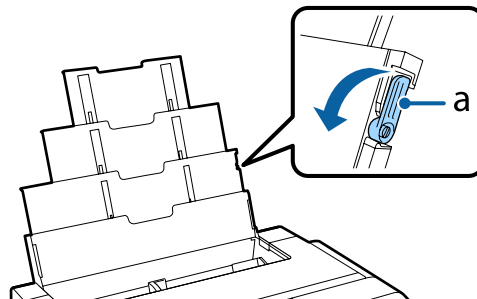
5 印刷する面を手前にして、縦長に用紙をセットします。

用紙はオートシートフィーダーの右端にセットします。

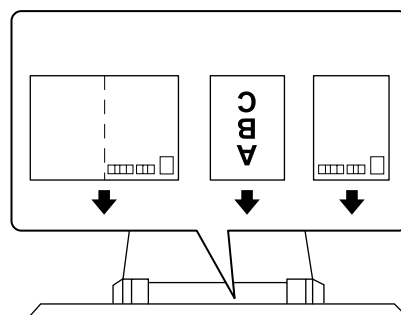


参考

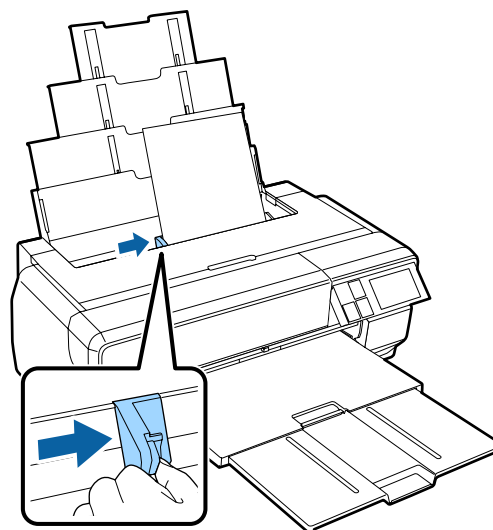
下図 a のペーパーサポートエッジガイドは A3 以上の普通紙で給紙がうまくいかないときにのみ使用します。
[「給紙・排紙がうまくできない」 101 ページ](#)



ハガキの場合



6 エッジガイドのつまみを摘んで、用紙の幅に合わせて調整します。



用紙が正しくセットされると、用紙設定画面が表示されます。

[「用紙設定画面の表示」 21 ページ](#)

ファインアート紙のセット方法

前面手差しトレイと背面用紙サポートを使ってセットします。セットできるファインアート紙の用紙厚は、0.29～0.7mm です。

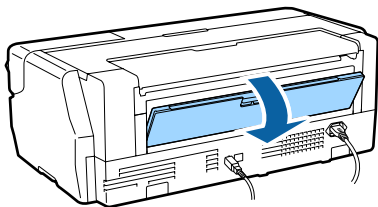
1 本機の電源を入れます。

！重要

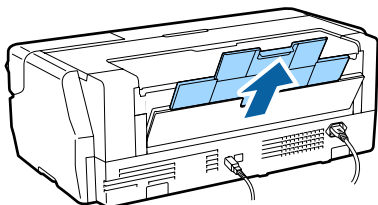
動作中に以下の操作を行うと故障の原因となります。

- 前面手差しトレイを出す。
- ファインアート紙をセットする。

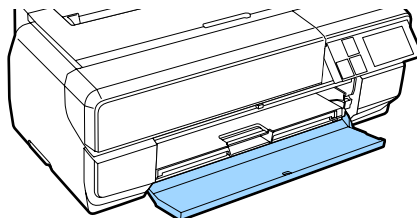
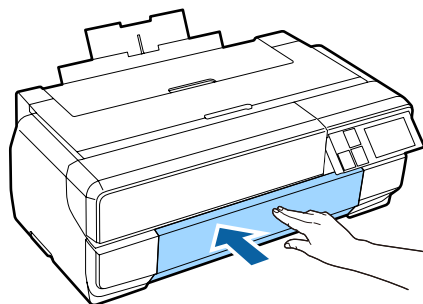
2 背面用紙サポートを開きます。



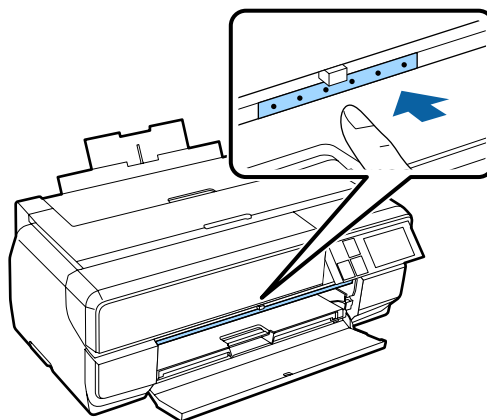
3 背面用紙サポートをいっばいに引き出します。



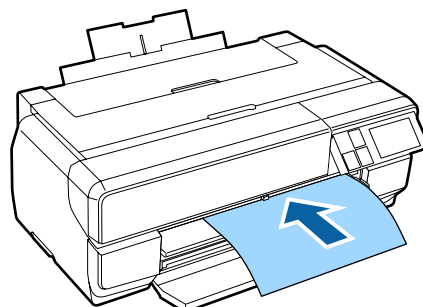
4 前面カバーを押します。 押すと前面カバーが自動で開きます。



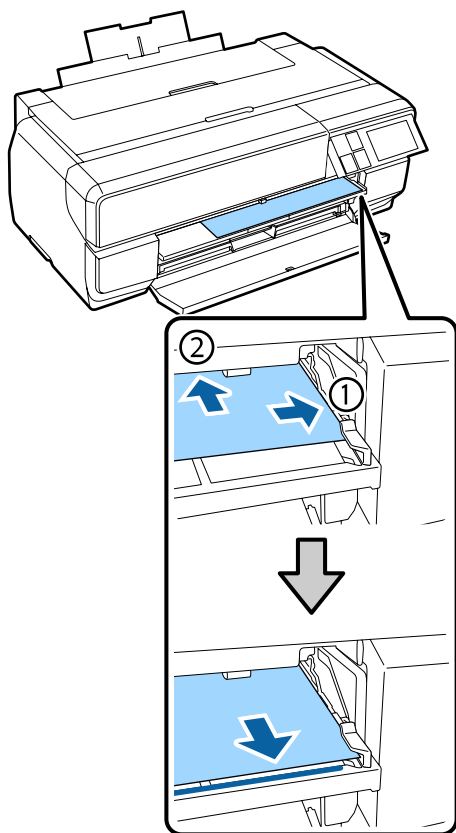
5 前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを出します。



6 印刷面を上にして用紙を縦長に挿入します。



- 7** 用紙の右端を前面手差しトレイ右端のガイドに合わせながら奥まで入れて、用紙の端がトレイに引っ掛かるまで引き戻します。

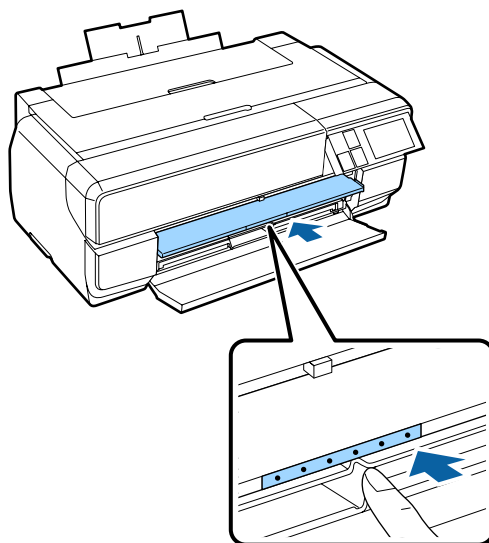


- 8** 操作パネルの画面で【給紙】を押します。
用紙が給紙されます。

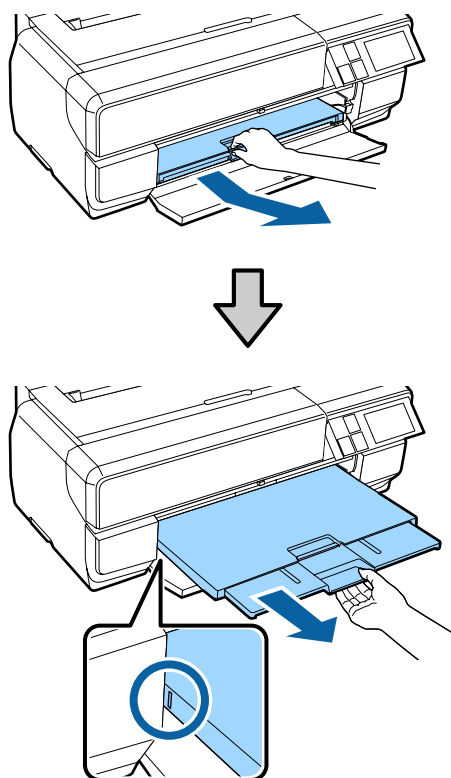
参考

ホーム画面に戻っていたら【給紙方法】を選択し、画面の指示に従って操作を続けてください。

- 9** 給紙が終了して、本機が動作していないことを確認してから、前面手差しトレイを閉じます。



- 10** 排紙トレイをいっぱい引き出します。
排紙トレイ 1 段目の左側面のラインが見えるまで引き出します。



用紙が正しくセットされると、用紙設定画面が表示されます。

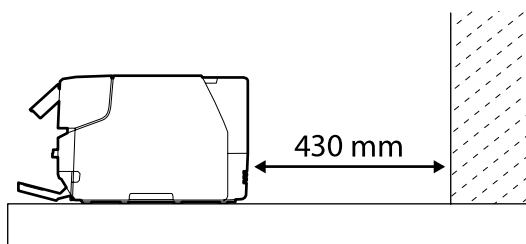
[「用紙設定画面の表示」 21 ページ](#)

参考

用紙を排紙したいときは、操作パネルのホーム画面の【排紙】を押し、画面の指示に従ってください。

ボード紙のセット方法

前面手差しトレイを使ってセットします。セットできるボード紙の用紙厚は、1.2～1.5mm です。
ボード紙をセットすると、用紙が本機の後方にはみ出します。本機を壁際に設置しているときは、本機の後方スペースを 430mm 以上確保してください。



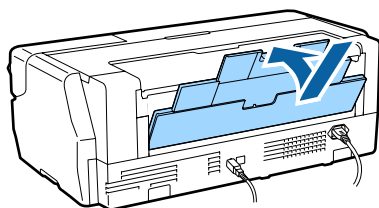
1 本機の電源を入れます。

！重要

動作中に以下の操作を行うと故障の原因となります。

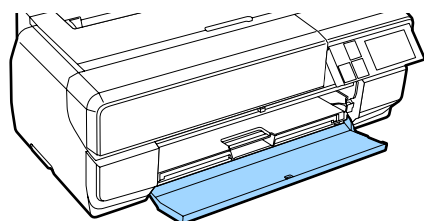
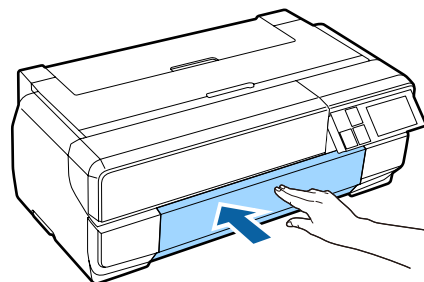
- 前面手差しトレイを出す。
- ボード紙をセットする。

2 背面用紙サポートを開いているときは、閉じます。

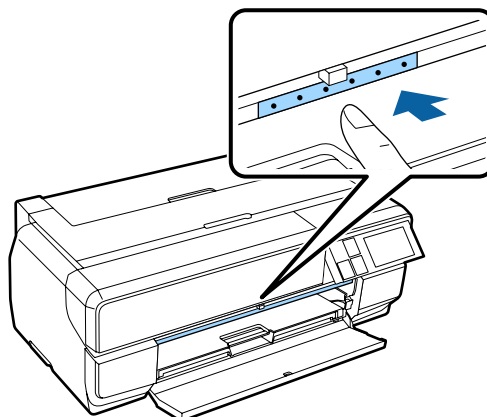


3 前面カバーを押します。

押すと前面カバーが自動で開きます。



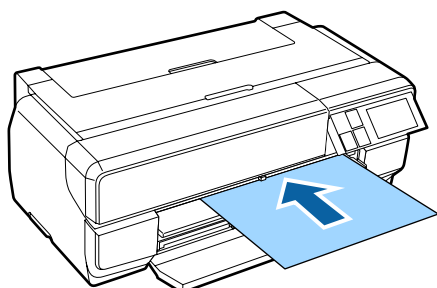
4 前面手差しトレイの中央部を押して、前面手差しトレイを出します。



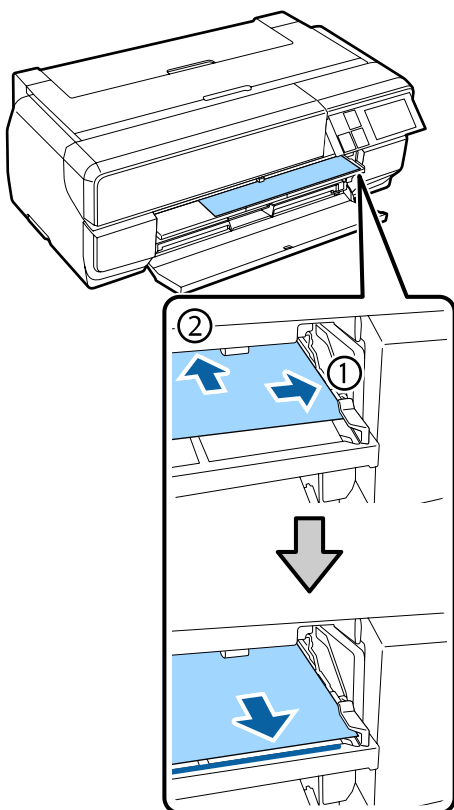
5 印刷面を上にして用紙を挿入します。

！重要

用紙を背面から挿入すると、動作不良や故障の原因となります。



6 用紙の右端を前面手差しトレイ右端のガイドに合わせながら奥まで入れて、用紙の端がトレイに引っ掛かるまで引き戻します。



7 操作パネルの画面で【給紙】を押します。

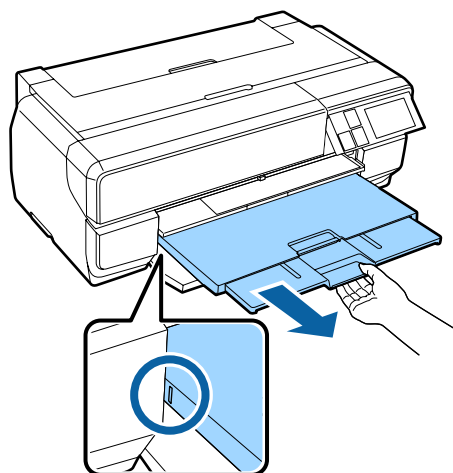
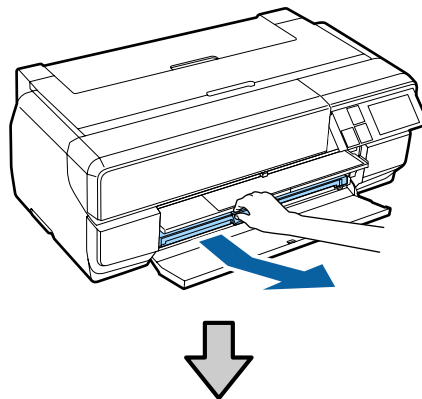
用紙が給紙されます。

参考

ホーム画面に戻っていたら【給紙方法】を選択し、画面の指示に従って操作を続けてください。

8 排紙トレイをいっぱい引き出します。

排紙トレイ 1 段目の左側面のラインが見えるまで引き出します。



用紙が正しくセットされると、用紙設定画面が表示されます。

🔗 [「用紙設定画面の表示」 21 ページ](#)

参考

用紙を排紙したいときは、操作パネルのホーム画面の【排紙】を押し、画面の指示に従ってください。

印刷後の排紙

ボード紙は用紙の落下を防ぐため、印刷後に自動で排紙されません。

画面の指示に従って、用紙を手で支えながら【排紙】を押してください。

ロール紙のセット方法

ロール紙は、オプションのロールペーパーユニットを本機に取り付けて、ユニットに付属のスピンデルにロール紙をセットし、スピンデルをユニットにセットして使用します。

📖 「使用可能な用紙」 108 ページ

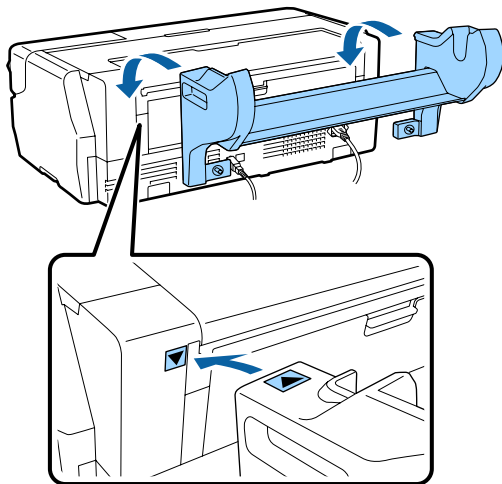
ロールペーパーユニットの取り付け方

オプションのロールペーパーユニットのユニット部分の取り付け方を説明します。

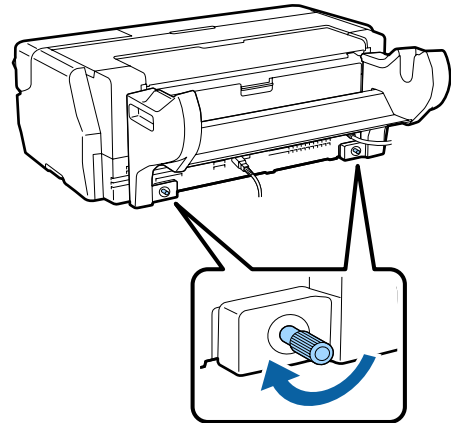
⚠ 注意

ユニット部分を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

- 1 本機背面の穴に、ロールペーパーユニットのツメがみ合うように、ユニット部を斜めにしながら取り付けます。

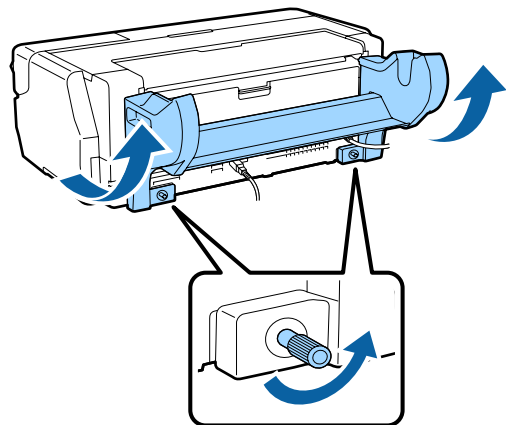


- 2 ユニット部のネジ、2 カ所を締めます。



参考

ロールペーパーユニットを取り外したいときは、取り付け方と逆の手順で取り外してください。



アタッチメントの取り外しと取り付け方

ロール紙は、ロールペーパーユニットに付属のスピンデルに取り付けてからユニット部にセットします。セットするロール紙の紙管サイズによって、以下のようにアタッチメントの取り付け、取り外しが必要です。

ロールペーパーユニット購入時は、アタッチメントがフランジに装着された状態で、フランジがスピンデルに装着されています。

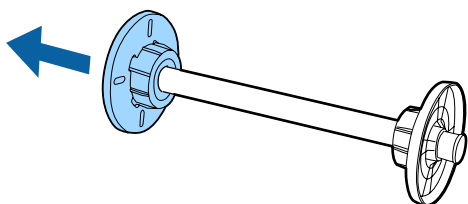
紙管サイズ	アタッチメントの取り付け
2 インチ	×
3 インチ	○

アタッチメントの取り外し方

2 インチ紙管のロール紙を使用するには、フランジからアタッチメントを取り外します。

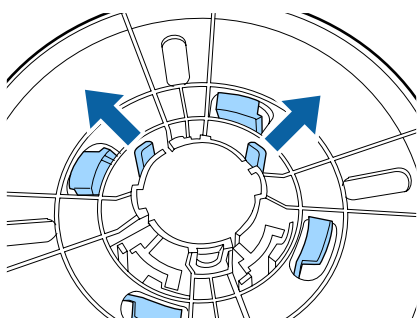
🔗 [「使用可能な用紙」 108 ページ](#)

- 1 アタッチメントが装着されている黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。

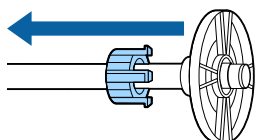


- 2 フランジにはまっている 2 カ所のフックを外側に開きます。

フックが外れるとアタッチメントが取り外せます。



- 3 スピンドルに固定されたフランジ側も同様に、フックを外側に開いてアタッチメントをスピンドルから抜き取ります。



取り外したアタッチメントは 3 インチ紙管のロール紙使用時に必要ですので、なくさないように保管してください。

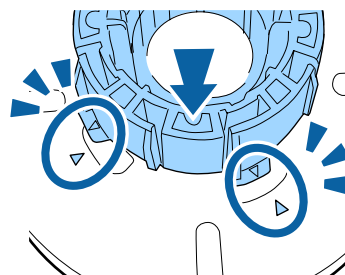
アタッチメントの取り付け方

3 インチ紙管のロール紙を使用するには、フランジにアタッチメントを取り付けます。

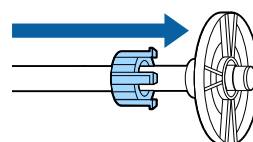
🔗 [「使用可能な用紙」 108 ページ](#)

- 1 黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。

- 2 フランジとアタッチメントの三角マークを合わせて、フックが固定されるまで押し込みます。



- 3 スピンドルに固定されたフランジ側も同様に、アタッチメントをスピンドルに挿入してからフランジに固定します。

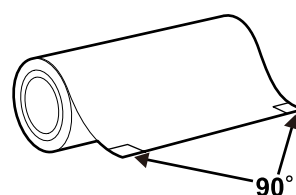


スピンドルへのロール紙の取り付け方

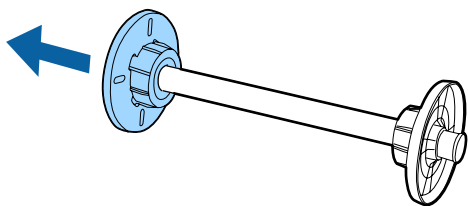
ロール紙をロールペーパーユニットに付属のスピンドルにセットします。

- 1 取り付けるロール紙の先端が直角になっていることを確認します。

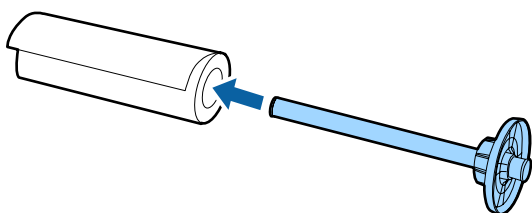
直角になっていないときは、先端が直角になるように切ってください。



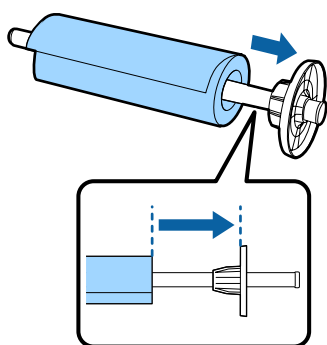
- 2** 黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。



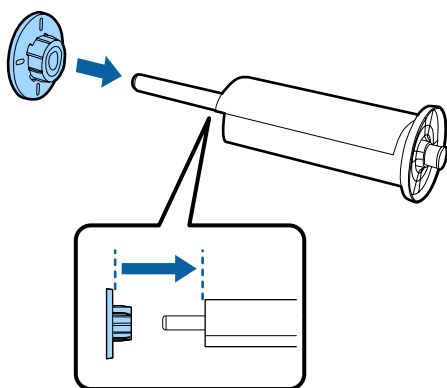
- 3** ロール紙にスピンドルを挿入します。
ロール紙の巻き終わりの垂れた方を手前にして、右からスピンドルを挿入します。



- 4** スピンドルに固定されたフランジとの間に、隙間ができないようにロール紙を押し込みます。



- 5** 黒いフランジとロール紙との間に、隙間ができないようにフランジを押し込みます。

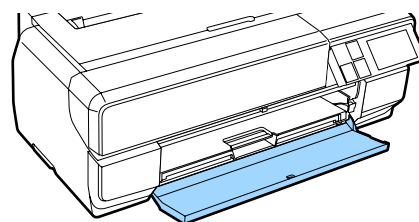
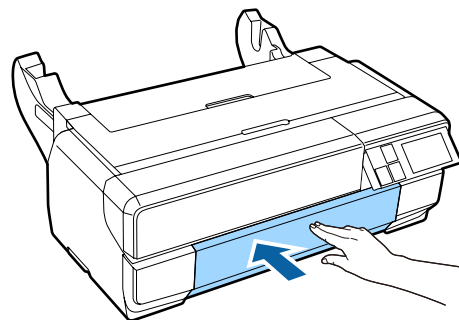


プリンターへのセット

スピンドルに取り付けたロール紙を、ユニット部にセットして給紙します。

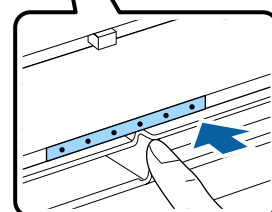
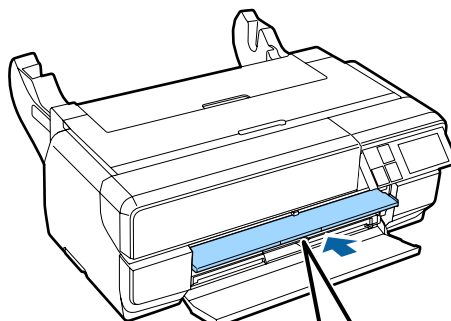
- 1** 本機の電源を入れます。

- 2** 前面カバーを押します。
押すと前面カバーが自動で開きます。

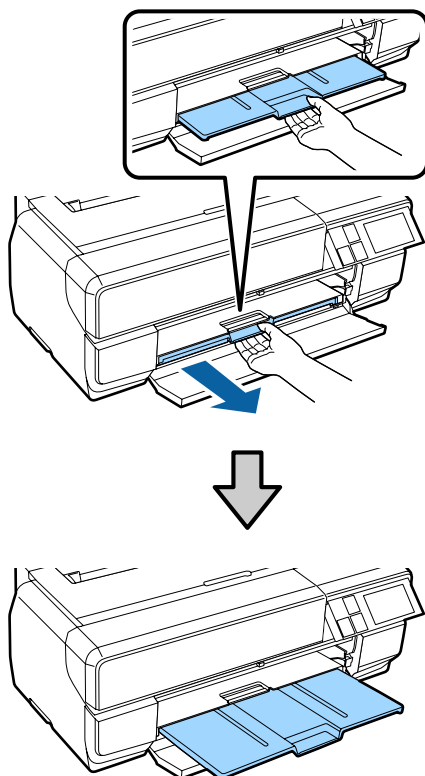


参考

前面手差しトレイを開けているときは、中央部を押して閉じます。

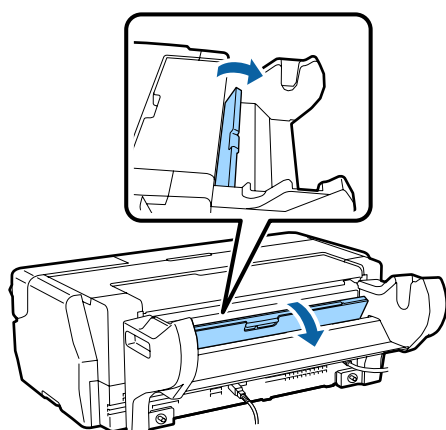


- 3** 排紙トレイの 2 段目だけを引き出します。



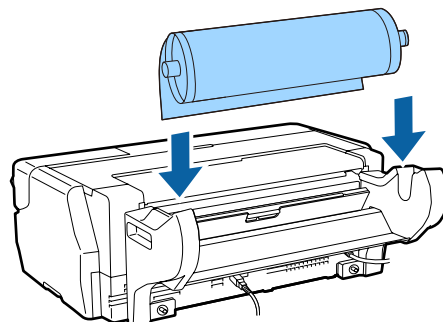
- 4** 背面用紙サポートを開きます。

背面用紙サポートは開くだけで引き出す必要はありません。



- 5** ロール紙がセットされたスピンドルをユニット部にセットします。

グレー（固定）のフランジが左側になるようにして背面からセットします。

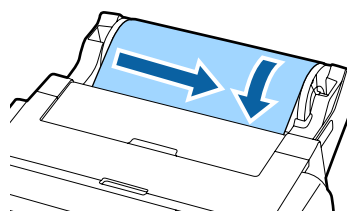


- 6** ロール紙の先端が反っていたら、反りを修正します。

先端が反っていると、印刷時に裏面が汚れることがあります。

- 7** ロール紙をグレー（固定）のフランジ側に合わせながら、背面のロール紙給紙口から用紙先端が突き当たるまで挿入します。

押さえたまま約 3 秒待つと給紙動作を開始します。



- 8** 以下の画面が表示されたら、画面の表示が変わるまでさらにロール紙を挿入します。

インフォメーション

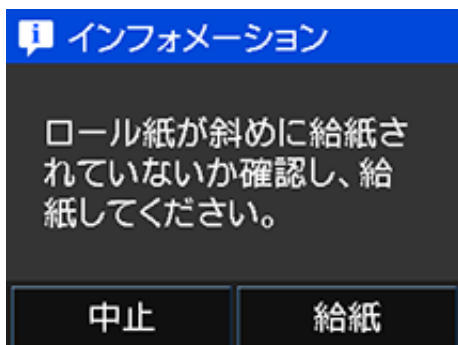


ロール紙を検出しました。
画面の表示が変わるまで、さらにロール紙を挿入してください。

！重要

画面の表示が変わっても、ロール紙をさらに挿入し続けると、上端余白が 50 mm よりも大きくなります。

- 9 以下の画面が表示されたら、[給紙] を押します。



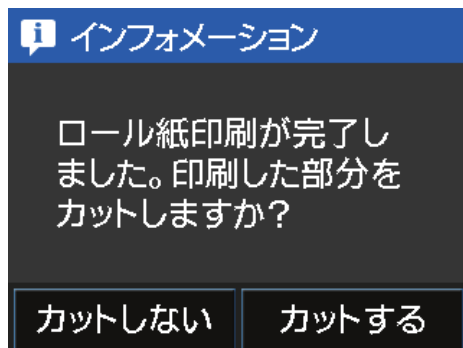
用紙が正しくセットされると、用紙設定画面が表示されます。

[「用紙設定画面の表示」 21 ページ](#)

ロール紙のカット

ロール紙に印刷した後は、以下の手順ではさみなどを使い、印刷結果を切り離してください。

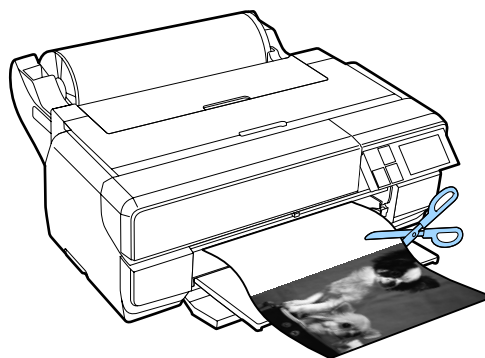
- 1 印刷が終了すると以下の画面になりますので、どちらかを選択します。



[カットする]：ロール紙がカット位置まで送り出されます。

[カットしない]：続けてロール紙を印刷したいときに押します。

- 2 [カットする] を押したときは、操作パネルの画面の説明に従って操作します。

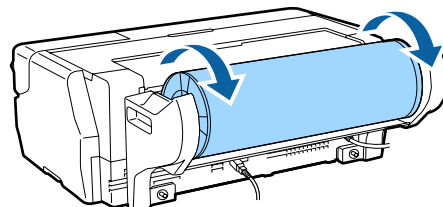


ロール紙の取り外し方

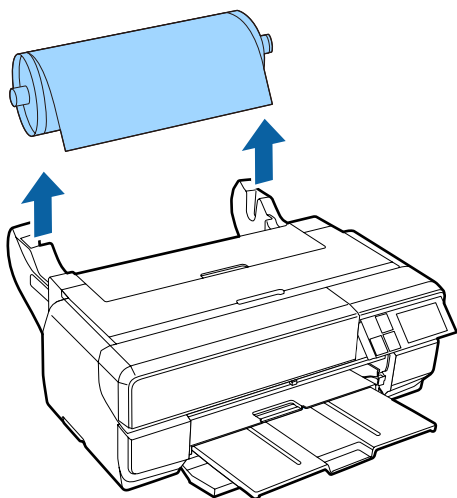
- 1 操作パネルのホーム画面で [カット・排紙] を押します。

- 2 [排紙] を押します。
 ロール紙が後方に排紙されます。

- 3 排紙されたロール紙をフランジを回して巻き取ります。



- 4** スピンドルの両端を持ってロールペーパーユニットから取り外します。

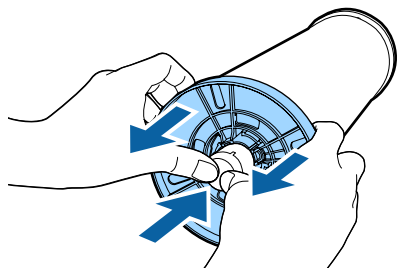


！重要

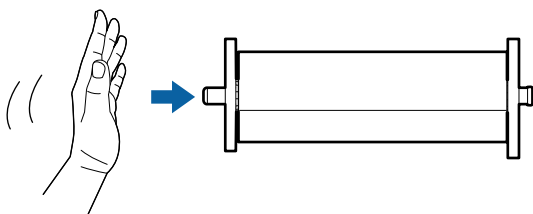
必ずロール紙が排紙され、巻き取れた状態でスピンドルを取り外してください。ロール紙が給紙されたままスピンドルを外そうとすると、本機が破損するおそれがあります。

- 5** 黒いフランジをスピンドルから外します。

図のようにフランジを持って、スピンドルの先端を押します。



外れにくいときは、黒いフランジ側のスピンドルの先端を軽くたたきます。



！重要

ロール紙を取り外すときに、スピンドルの先端を床に強く突き当てないでください。スピンドル先端部分が衝撃で破損するおそれがあります。

- 6** スピンドルからロール紙を外します。

ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れて保管してください。

基本的な印刷方法

印刷と中止の方法を説明します。

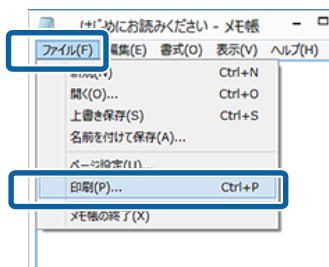
印刷の実行 (Windows)

印刷は接続したコンピュータから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

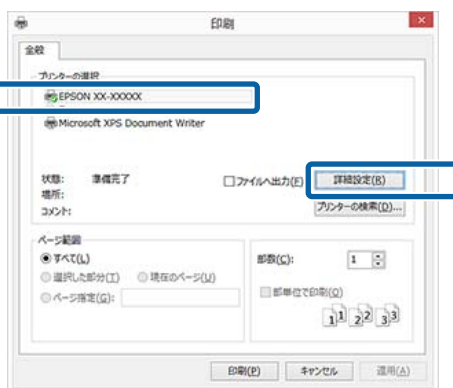
- 1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

🔗 [「用紙のセット」 20 ページ](#)

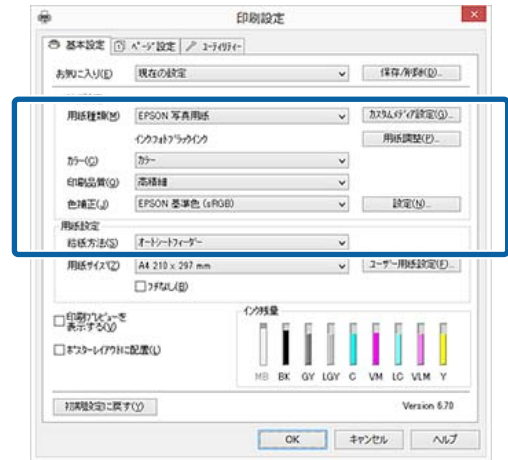
- 2 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】）をクリックします。



- 3 本機が選択されていることを確認し、【詳細設定】または【プロパティ】をクリックして設定画面を表示させます。



- 4 セットした用紙に合わせて【用紙種類】、【カラー】、【印刷品質】、【色補正】、【給紙方法】などを設定します。



- 5 【ページサイズ】または【用紙サイズ】をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら【OK】をクリックします。



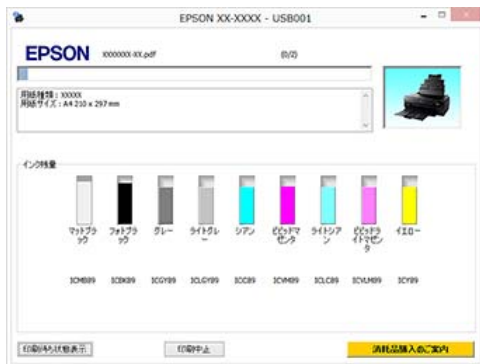
- 6** 設定が完了したら、[印刷] をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。
[対処方法] をクリックすると、対処方法を確認できます。



印刷の実行（Mac OS X）

印刷は接続したコンピュータから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

- 1** 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

☞ 「用紙のセット」 20 ページ

- 2** データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [プリント] などをクリックします。



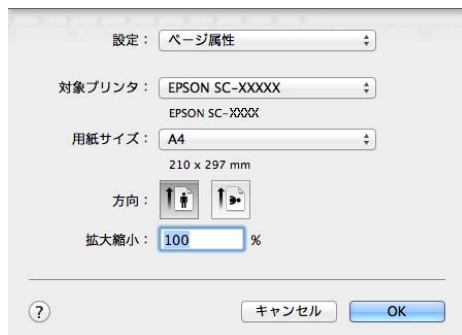
- 3** 画面下の [詳細を表示] をクリックします。



Mac OS X v10.6.8 では、プリンター名の右横の矢印（▼）をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

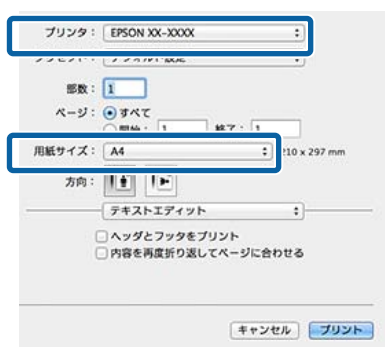
参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル]メニュー - [ページ設定]などをクリックします。

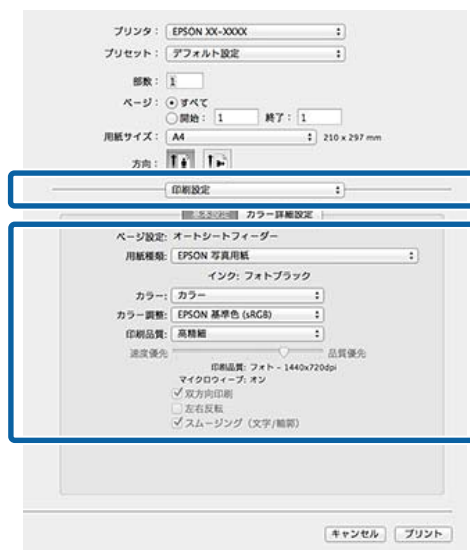


4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

「用紙サイズ」の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。



5 一覧から「印刷設定」を選択し、各項目を設定します。



セットした用紙に合わせて「用紙種類」、「カラー」、「印刷品質」などを設定します。通常は「印刷設定」の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

6 設定が完了したら、「プリント」をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



印刷の中止 (Windows)

コンピュータから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピュータからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

☞ 「印刷の中止 (操作パネル)」 36 ページ

プログレスバー表示時

「印刷中止」をクリックします。



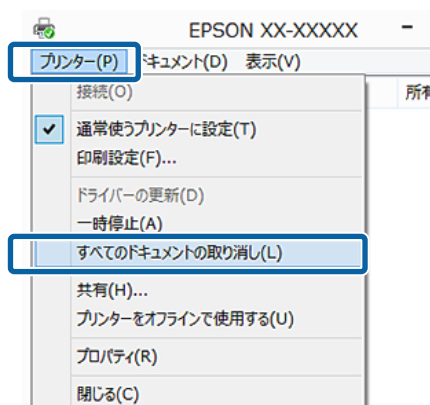
プログレスバー未表示時

- 1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データを選択し、[ドキュメント]メニューの[キャンセル]をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、[プリンタ]メニューの[すべてのドキュメントの取り消し]をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (Mac OS X)

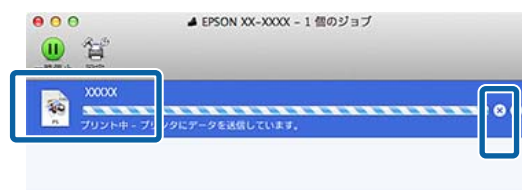
コンピュータから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピュータからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

☞ 「印刷の中止 (操作パネル)」 36 ページ

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除]をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (操作パネル)

操作パネルの画面で[中止]を押し、画面の指示に従ってください。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピュータの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「印刷の中止 (Windows)」または「印刷の中止 (Mac OS X)」をご覧ください。

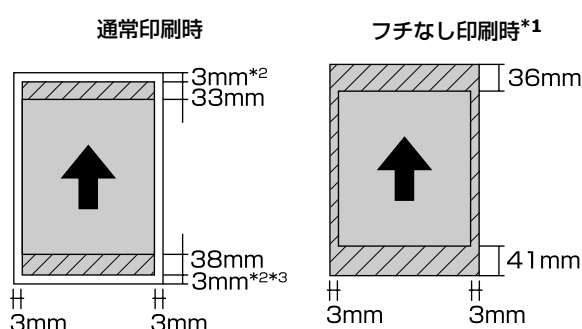
印刷可能領域

下図のグレーの領域が印刷可能領域です。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。イラスト内の矢印は給紙方向を示しています。

！重要

用紙のセット状態や伸縮具合によって、余白量が多少ずれる可能性があります。

単票紙の印刷領域

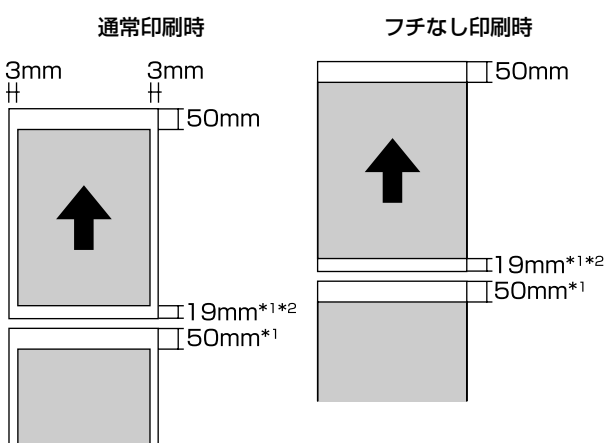


*1 ボード紙はフチなし非対応

*2 ボード紙での余白は上下共に 20mm

*3 UltraSmooth Fine Art Paper での余白は 15mm

ロール紙の印刷領域



*1 印刷ジョブが連続しているときは 0mm

*2 操作パネルの「ロール紙切り取り線印刷」が「オン」のときは 14mm

！重要

ロール紙挿入時に深く挿入しすぎると、上端余白が 50 mm よりも大きくなります。

ブラックインク種類の切り替え

本機はフォトブラック、マットブラックの 2 種類のブラックインクを両方セットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。

フォトブラックは光沢系用紙において粒状感を軽減し、なめらかな仕上がりを実現します。マットブラックはマット系用紙で高濃度の発色が得られます。

お使いになる用紙に対応するブラックインクの種類は以下をご覧ください。

☞ [「エプソン製専用紙一覧」109 ページ](#)

ブラックインク種類を切り替えると、切り替わるまで（インク交換からインク充填終了まで）に、以下のように時間がかかります。また、新たに切り替える方のインクが消費されます。

必要なとき以外は切り替えを行わないでください。

フォトブラック→マットブラック: 約 2 分

マットブラック→フォトブラック: 約 3 分

参考

ブラックインク種類の切り替えに必要なインク量が残っていないときは、新しいインクカートリッジに交換する必要があります。ブラックインク種類の切り替えに使用出来なかったインクカートリッジは、印刷には使用できる可能性があります。

自動で切り替え

プリンタードライバーからブラックインク種類を切り替えて印刷できます。

操作パネルのホーム画面で **[H]** を押し、**[システム管理設定]** - **[プリンター設定]** - **[ブラックインク自動切替]** を **[オン]** にする必要があります。

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

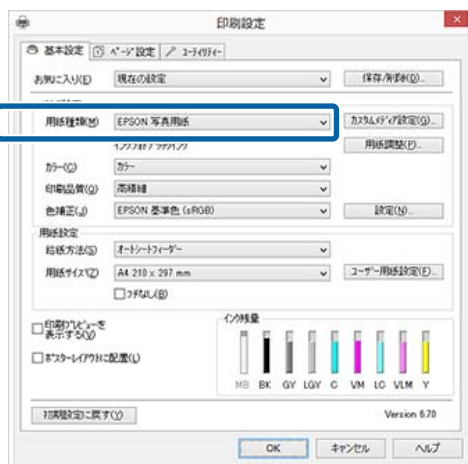
☞ [「印刷の実行 \(Windows\)」33 ページ](#)

☞ [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」34 ページ](#)

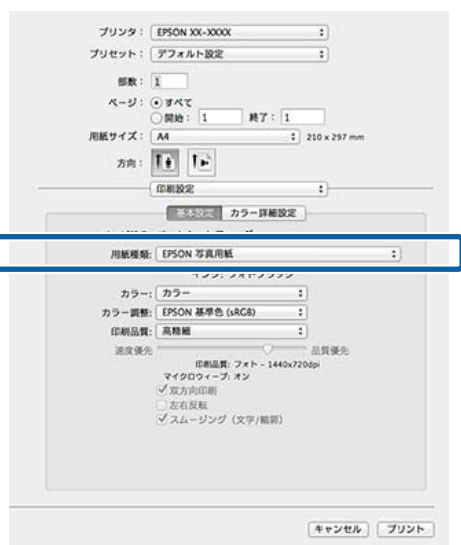
2 【用紙種類】 から印刷する用紙を選択します。

選択した用紙種類によって、印刷時に自動でブラックインク種類の切り替えが行われます。

<Windows>



<Mac OS X>



参考

- 用紙種類によって印刷可能なブラックインク種類が異なります。
- フォトブラック、マットブラックの両方のインクで印刷可能な用紙種類のときは、プリンタードライバーでブラックインク種類を選択できます。[最後に使用したインク]を選択すると、プリンターで選択されているブラックインクの設定のままで印刷できます。
[「使用可能な用紙」108 ページ](#)
- 本機の状態が取得できないときは、ブラックインク種類が自動的に切り替わることがあります。

手動で切り替え

操作パネルで切り替えを行います。

1 【⏻】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

2 ホーム画面で、[🖨️]（ブラックインク切替）を押します。

以降は、画面の説明に従ってください。

3 その他の設定を確認して印刷を実行します。

省電力の設定

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されており、スリープモードに移行して消費電力を抑えたり、自動電源オフ機能で使用しない時間が続くときは自動的に電源を切ったりできます。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。

スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルのボタン操作（【】ボタンを除く）をしたりすると、スリープモード

は解除され通常の状態に復帰します。

スリープモード移行時間（[スリープ移行時間設定]）は、1～240分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。

スリープモードに移行するまでの時間はセットアップメニューで行います。

 [「メニューの説明」 84 ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますがランプは点灯しています。

自動電源オフ

自動電源オフ機能が装備されていますので、エラーが発生していない状態で設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、[30 分後]、[1 時間後]、[2 時間後]、[4 時間後]、[8 時間後]、[12 時間後] に設定できます。

本機からの「自動電源オフ」の設定はセットアップメニューで行います。 [「メニューの説明」 84 ページ](#)

メーカー設定値は「設定しない」になっています。

コンピューターからの自動電源オフの設定はユーティリティで行います。

Windows  [「ユーティリティタブの概要」 44 ページ](#)

Mac OS X  [「Epson Printer Utility 4 の機能」 47 ページ](#)

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
[「印刷の実行 \(Windows\)」 33 ページ](#)
- スタートボタンから表示する

スタートボタンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] から [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7 の場合

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

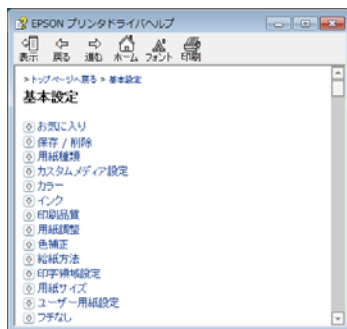
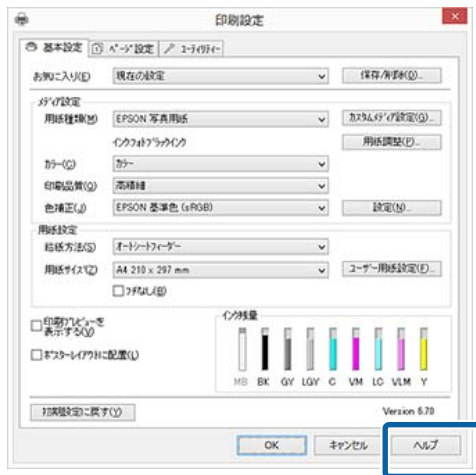
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

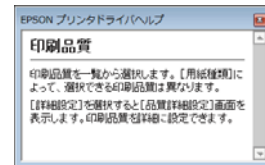
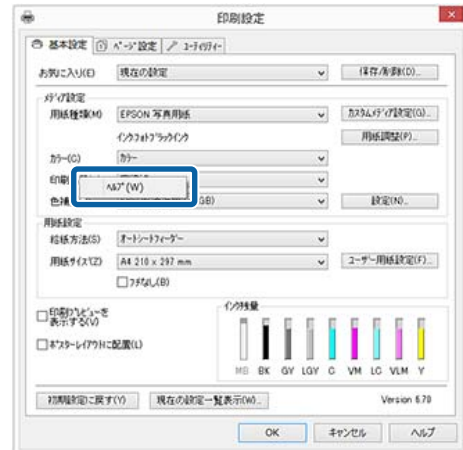
ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



参考

Windows XP では、タイトルバー上の ? をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

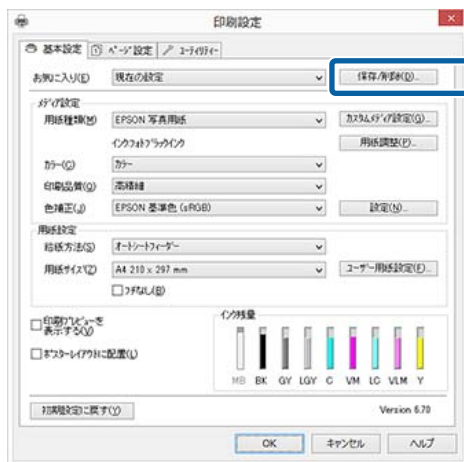
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りの保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 【基本設定】画面と【ページ設定】画面の各項目を、お気に入りの保存したい内容に設定します。

2 【基本設定】画面または【ページ設定】画面の【保存/削除】をクリックします。



3 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は【お気に入り】から呼び出すことができます。

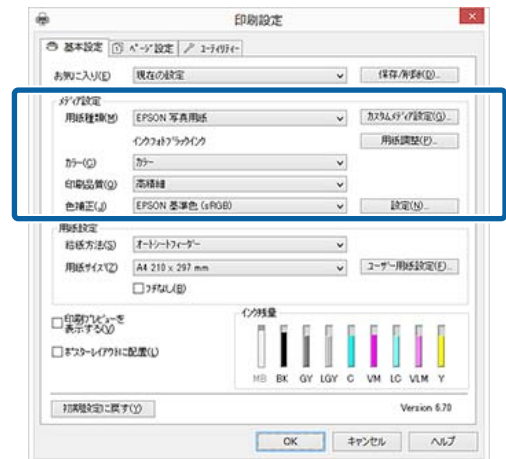
参考

保存した設定は、【設定の書き出し】をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで【設定の取り込み】を行うと設定を共有できます。

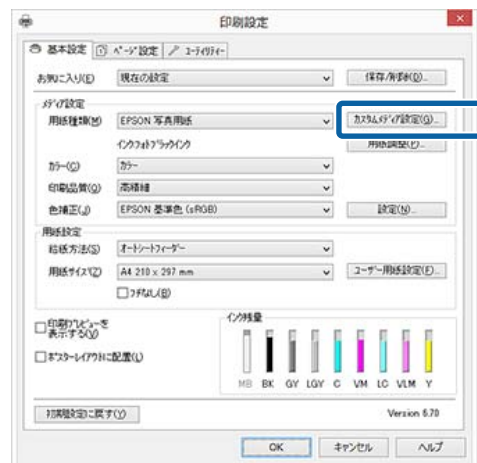
メディアの設定を保存

【基本設定】画面の【メディア設定】にある各項目の設定を保存できます。

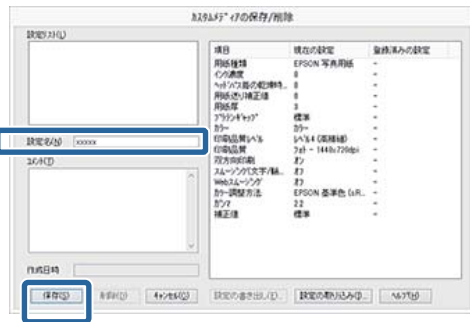
1 【基本設定】画面の【メディア設定】の各設定を変更します。



2 【カスタムメディア設定】をクリックします。



- 3** 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は【用紙種類】から呼び出すことができます。

参考

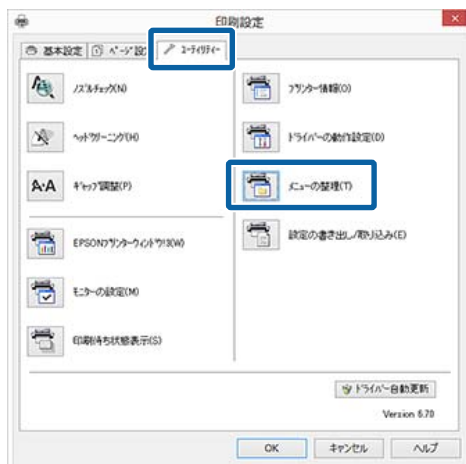
保存した設定は、【設定の書き出し】をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで【設定の取り込み】を行うと設定を共有できます。

表示項目の整理

【お気に入り】、【用紙種類】、【用紙サイズ】の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

- 1** 【ユーティリティ】タブ-【メニューの整理】をクリックします。



- 2** 【編集項目】を選択します。



- 3** 【リスト】の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ&ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、【グループ作成】をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、【グループ削除】をクリックします。
- 使用しない項目は【表示しない】にドラッグ&ドロップします。



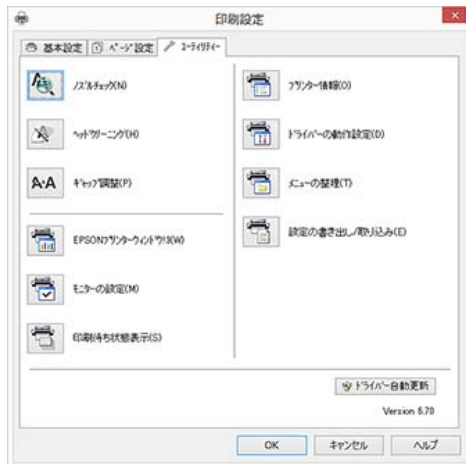
参考

【グループ削除】を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

- 4** 【保存】をクリックします。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」 89 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「ヘッドクリーニング」 90 ページ](#)

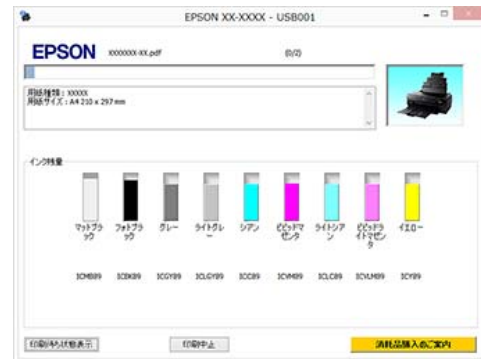
ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

🔗 [「印刷のズレ調整 \(ギャップ調整\)」 91 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。

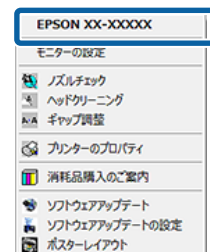


モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

【モニターの設定】画面で【呼び出しアイコン】にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。

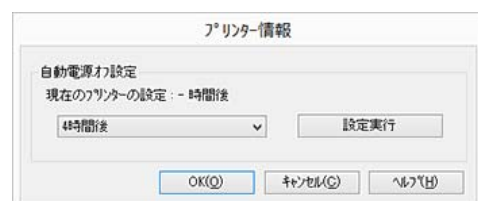


印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面を表示します。印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報

本機では、自動電源オフ設定で自動で電源を切る時間を設定できます。



ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

「お気に入り」、[用紙種類]、[用紙サイズ] それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。🔗 [「表示項目の整理」 43 ページ](#)

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

ドライバーの自動更新

エプソンのホームページに接続して、インストールされているプリンタードライバーより新しいプリンタードライバーがないか確認します。新しいプリンタードライバーが見つかったときは、自動的にプリンタードライバーを更新します。

プリンタードライバーの削除

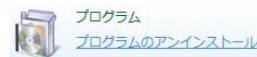
プリンタードライバーを削除するには、次の手順で行います。

！重要

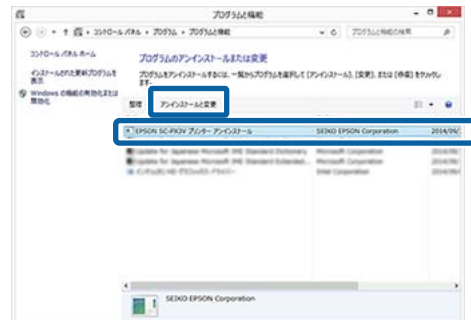
- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェースケーブルを外します。

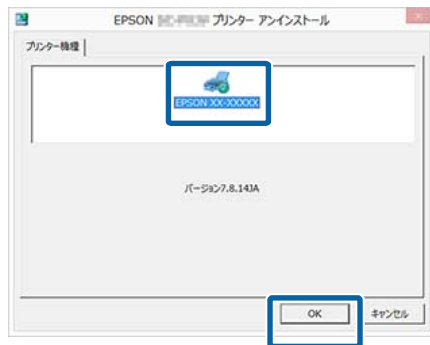
2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。



- 4** 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



参考

【アプリケーション一覧】タブをクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 (ネットワークモジュール)] にチェックを付けると、EPSON プリンターウィンドウ!3 (ネットワークモジュール) も合わせて削除できます。

ただし、本機以外にエプソン製のプリンターを使用しているときは、そのプリンターのプリンタードライバーが EPSON プリンターウィンドウ!3 (ネットワークモジュール) を共用していることがあります。本機以外にエプソン製プリンターを使用しているときは EPSON プリンターウィンドウ!3 (ネットワークモジュール) を削除しないでください。

- 5** この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X)

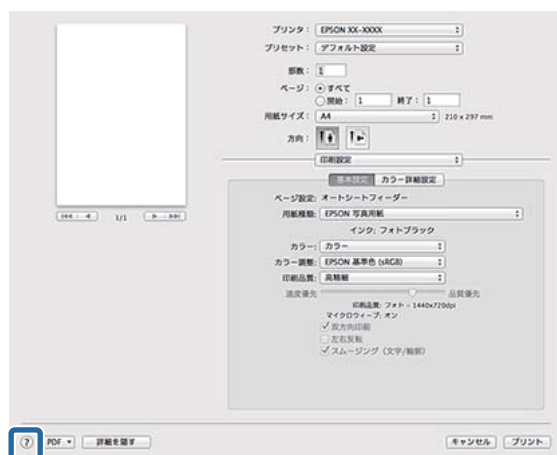
設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

📄 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 34 ページ](#)

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

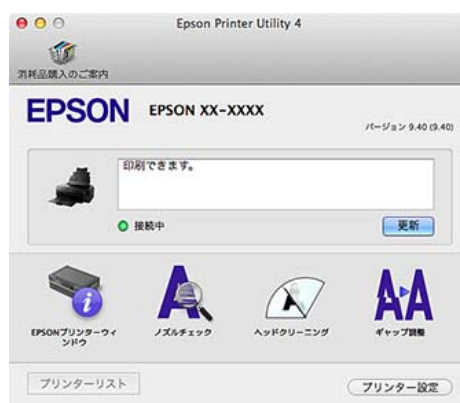
Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」 89 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「ヘッドクリーニング」 90 ページ](#)

ギャップ調整

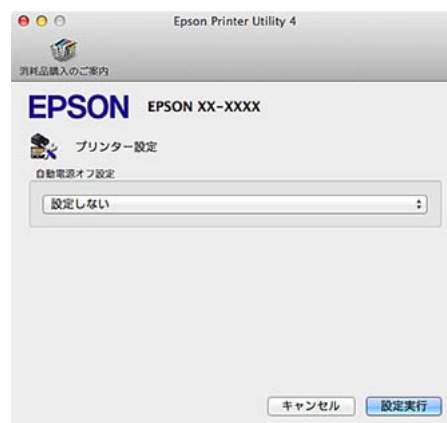
印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

🔗 [「印刷のズレ調整 \(ギャップ調整\)」 91 ページ](#)

プリンター設定

プリンターの動作設定ができます。

本機では、自動電源オフ設定で自動で電源を切る時間を設定できます。



プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーを再インストールしたりバージョンアップするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバーの削除は「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのホームページからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン! EX)

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EXが搭載されています。

オートフォトファイン!EXを使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	プリンタによるカラー管理
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

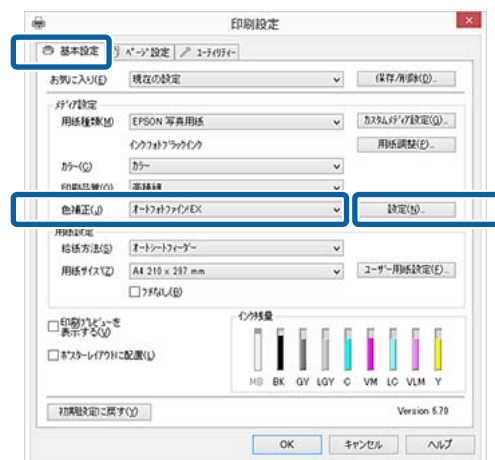
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示し、[色補正] から [オートフォトファイン!EX] を選択し、[設定] をクリックします。

📄 [「印刷の実行 \(Windows\)」 33 ページ](#)



3 「オートフォトファイン!EX」画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネージメントなし

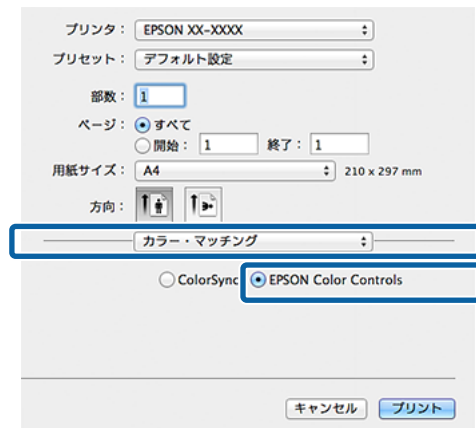
Adobe Photoshop CS5 の設定例
[プリント] 画面を開きます。

「カラーマネージメント」を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリント画面を表示し、一覧から「カラー・マッチング」を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。

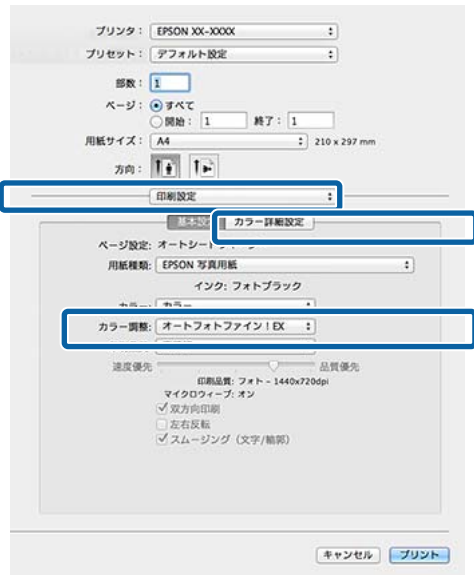
「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ



参考

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- 3** 一覧から【印刷設定】を選択し、[カラー調整]で【オートフォトファイン!EX】を選択して、[カラー詳細設定] タブをクリックします。



- 4** 【カラー詳細設定】画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。

- Adobe RGB
Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、上記色補正が選択されている状態で、[設定] をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。

お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

- 1** カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

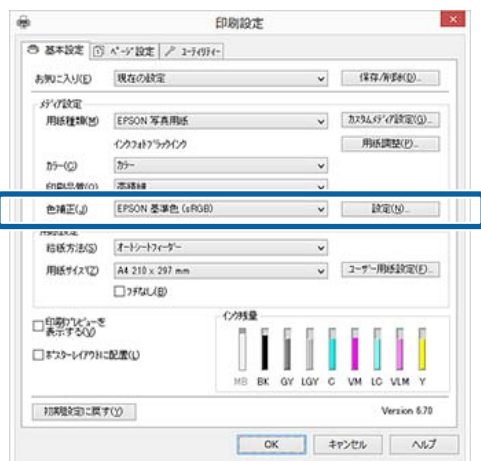
「[カラーマネジメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[プリンタによるカラー管理]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、色補正の方法を選択します。

☞「印刷の実行 (Windows)」33 ページ

手で調整をしたいときは、「[設定]」をクリックすると「[マニュアル色補正]」画面が表示されます。



3 手順 2 で「[マニュアル色補正]」画面を表示したときは、各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を「[プリンタによるカラー管理]」にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、「[カラーマネジメントなし]」に設定してください。

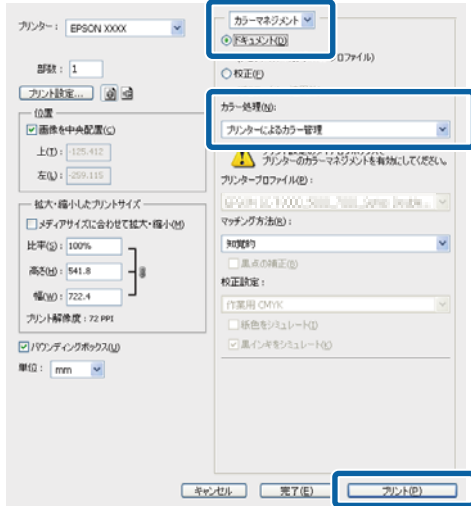
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

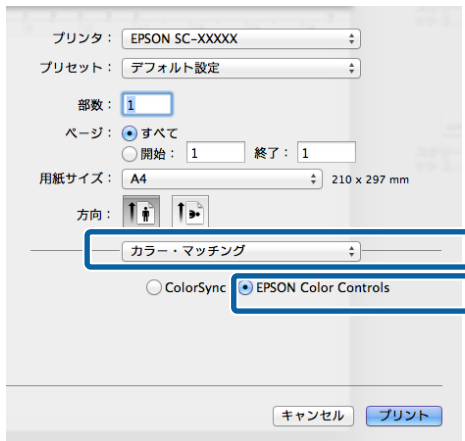
「カラーマネジメント」を選択して、「ドキュメント」を選択します。「カラー処理」で「プリンタによるカラー管理」を選択して、「プリント」をクリックします。



2 プリント画面を表示します。

📖 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ

3 一覧から「カラー・マッチング」を選択し、「EPSON Color Controls」をクリックします。

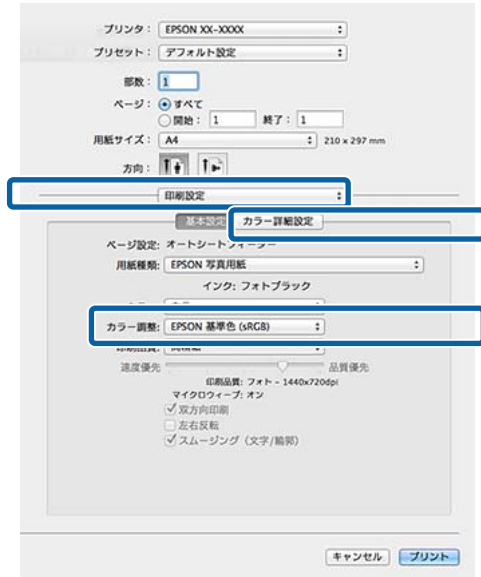


参考

以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと「EPSON Color Controls」が選択できません。

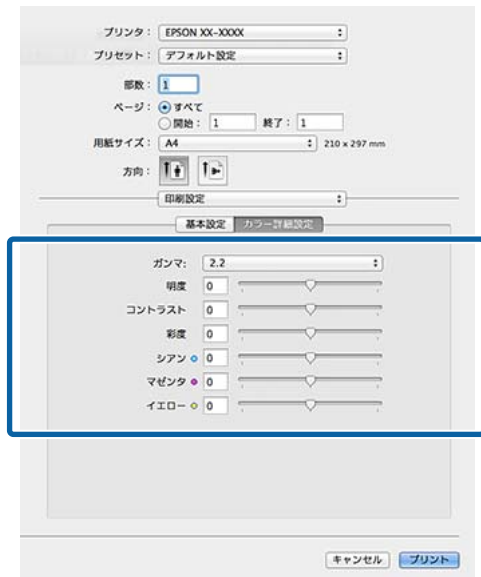
- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 一覧から「印刷設定」を選択し、「カラー調整」で「EPSON 基準色 (sRGB)」または「AdobeRGB」を選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは「カラー詳細設定」をクリックします。



5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。

画像データそのものは変更されません。

アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

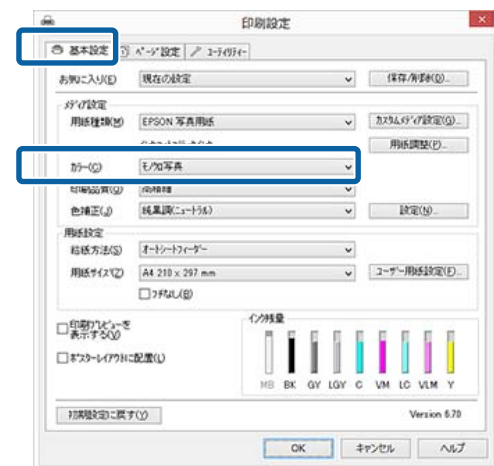
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] または [カラーマネージメントなし] を選択して、[プリント] をクリックします。

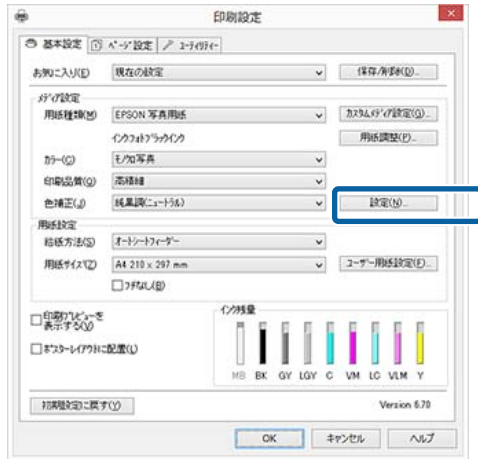


2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

📄 [「印刷の実行 \(Windows\)」 33 ページ](#)



3 「色補正」で「設定」をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネージメントの設定を「プリンターによるカラー管理」にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、「カラーマネージメントなし」に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

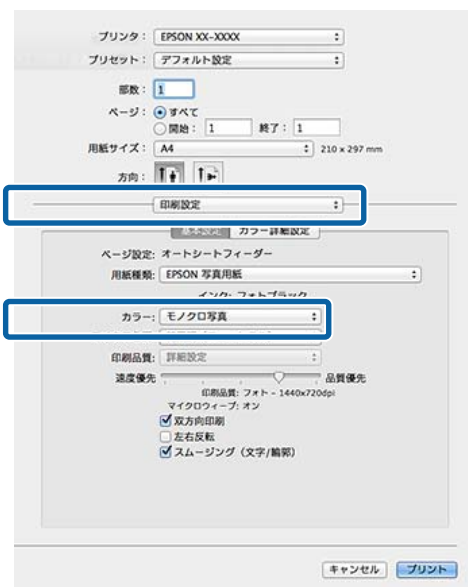
「[プリント]」画面を開きます。

「[カラーマネージメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[プリンターによるカラー管理]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリント画面を表示し、一覧から「印刷設定」を選択し、「[カラー]」で「モノクロ写真」を選択します。

「印刷の実行 (Mac OS X)」34 ページ

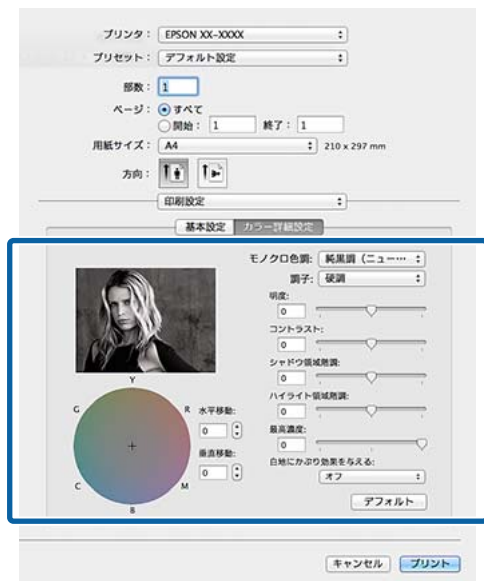


3 [カラー詳細設定] をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

単票紙：四辺フチなし

ロール紙：左右フチなし

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 「印刷可能領域」 37 ページ

ボード紙にはフチなし印刷できません。

フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、自動拡大とカスタム設定（原寸維持）の2通りの方法があります。

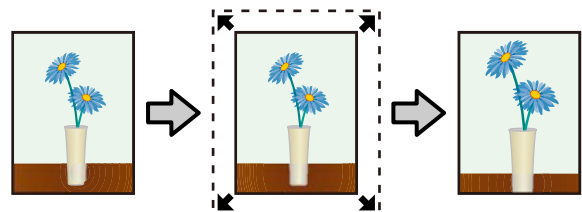
ロール紙（長尺）を選択時は、カスタム設定（原寸維持）（Windows のみ）だけになります。

自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作れます。



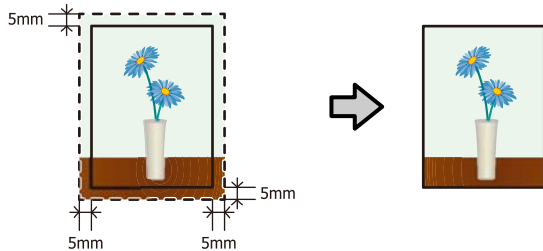
カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフトで実際用の紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

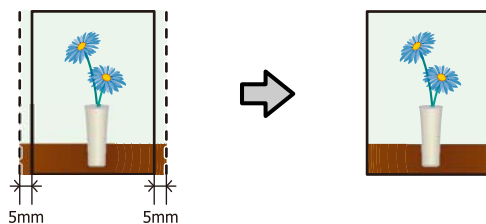
- ・単票紙に印刷時は、実際用の紙サイズより上下左右各 5mm（合計 10mm）はみ出すように印刷データを作成します。
- ・ロール紙に印刷時は、実際用の紙サイズより左右各 5mm（合計 10mm）はみ出すように印刷データを作成します。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。
- ・ロール紙のときは、上下を広くする必要はありません。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。

単票紙



ロール紙



フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

対応用紙サイズ
A4 (210×297mm)
A3 (297×420mm)
A3 ノビ (329×483mm)
A2 (420×594mm)
Letter (8 1/2×11in)
11×17in/279×432mm
US C (17×22in)
ハガキ (100×148mm)
L 判 (89×127mm)
KG サイズ (102×152mm)
2L 判 (127×178mm)
5×8in/127×203mm
ハイビジョンサイズ (102×181mm)
六切 (203×254mm)
四切 (254×305mm)
11×14in/279×356mm
16×20in/406×508mm
13 インチ (329mm) のロール紙
16 インチ (406mm) のロール紙
16.5 インチ (420mm) のロール紙
17 インチ (432mm) のロール紙

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

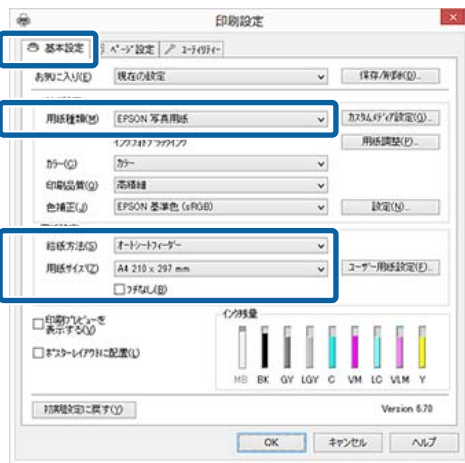
🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 109 ページ](#)

印刷の設定手順

Windows での設定

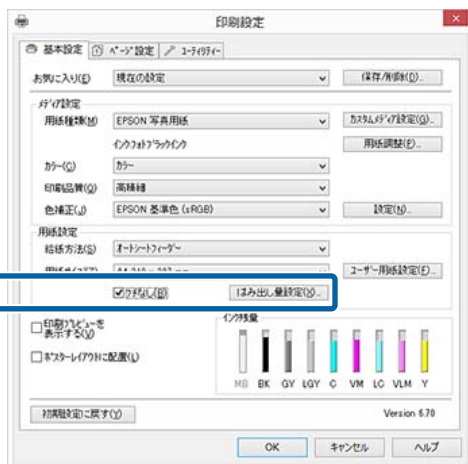
- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、「用紙種類」、「給紙方法」、「ページサイズ」または「用紙サイズ」など印刷に必要な設定を行います。

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ



- 2 「フチなし」をチェックし、「はみ出し量設定」をクリックします。

「給紙方法」で「ロール紙」または「ロール紙長尺モード」を選択したときは、はみ出し量は設定できません。



- 3 「フチなし方法設定」を「自動拡大」、「カスタム設定 (原寸維持)」から選択します。「自動拡大」を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

標準

「少ない」は標準の 1/2、「より少ない」は「0」になります。

	上端	下端	左右
A3 ノビより大きい	約 3.3mm	約 5.0mm	約 4.5mm
A4 より大きい	約 3.0mm	約 4.5mm	約 3.5mm
A4 以下*	約 3.0mm	約 4.0mm	約 2.5mm
ハガキ	約 1.3mm	約 2.5mm	約 2.5mm
L 判			
KG サイズ			

*ハガキ、L 判、KG サイズを除く



参考

はみ出し量を「少ない」、「より少ない」にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

☞ 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ

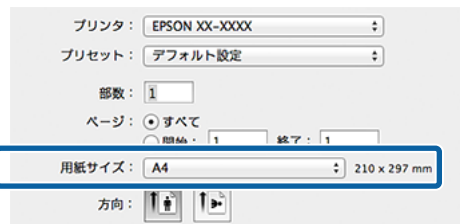
フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

xxxx (四辺フチなし (自動拡大))

xxxx (四辺フチなし (原寸維持))

xxxx (ロール紙 (フチなし、自動拡大))
 xxxx (ロール紙 (フチなし、原寸維持))
 xxxx (前面 (ファインアート) (フチなし、自動拡大))
 xxxx (前面 (ファインアート) (フチなし、原寸維持))
 xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。



2 【用紙サイズ】で自動拡大を選択した場合は、【はみ出し量設定】画面で、はみ出し量を選択します。

一覧から【ページレイアウト設定】を選択します。
 はみ出し量の値は、以下の通りです。

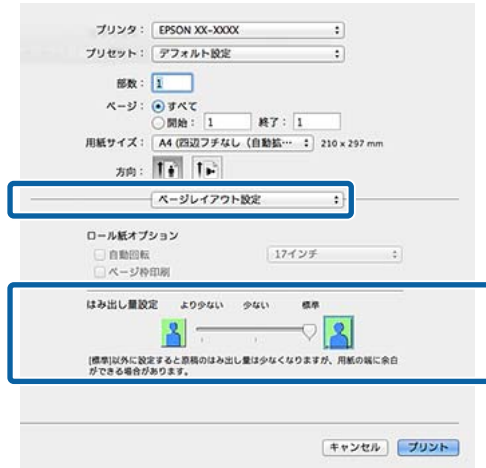
標準

「少ない」は標準の 1/2、「より少ない」は「0」になります。

	上端	下端	左右
A3 ノビより大きい	約 3.3mm	約 5.0mm	約 4.5mm
A4 より大きい	約 3.0mm	約 4.5mm	約 3.5mm
A4 以下*	約 3.0mm	約 4.0mm	約 2.5mm
ハガキ	約 1.3mm	約 2.5mm	約 2.5mm
L 判			
KG サイズ			

*ハガキ、L 判、KG サイズを除く

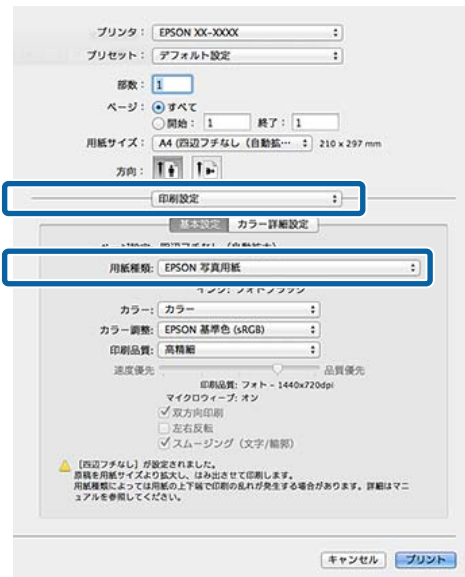
用紙サイズで XXXX (ロール紙 (フチなし、自動拡大))、XXXX (ロール紙 (フチなし、原寸維持)) を選択したときは、はみ出し量を設定できません。



参考

はみ出し量を「少ない」、【より少ない】にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 一覧から【印刷設定】を選択し、【用紙種類】を設定します。



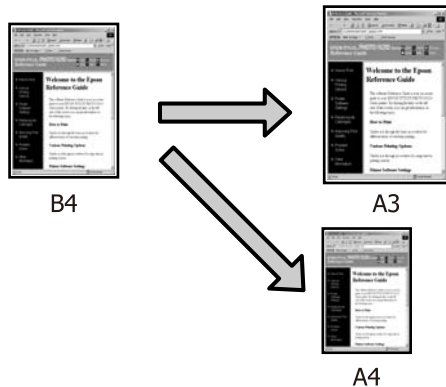
4 その他の設定を確認して印刷を行います。

拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の3通りの方法があります。

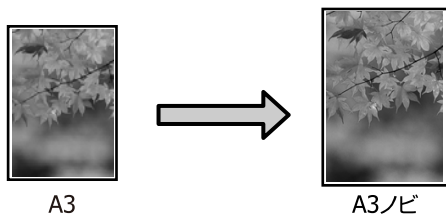
• フィットページ印刷

印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



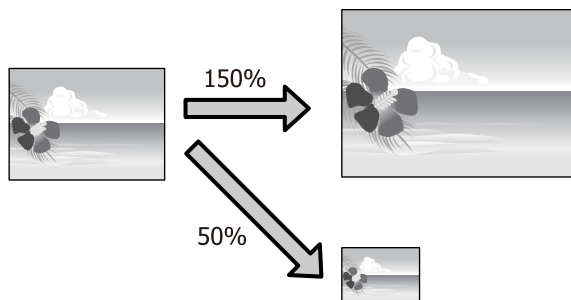
• ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)

印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



• 任意倍率設定

拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外用の紙サイズのと きなどに設定します。

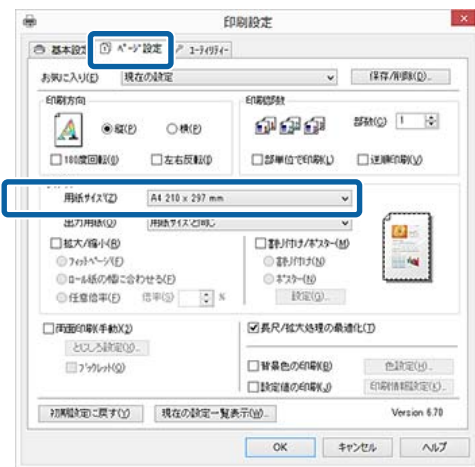


フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

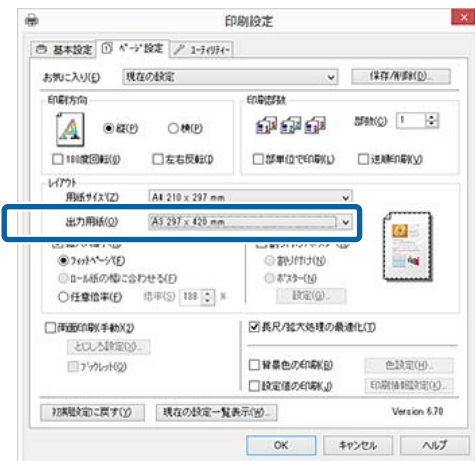
- 1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】または【用紙サイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ



- 2 【出力用紙】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

【拡大/縮小】の【フィットページ】が選択されます。



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から【用紙処理】を選択し、【用紙サイズに合わせる】をチェックします。

📖 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ



- 2 【出力用紙サイズ】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

参考

拡大印刷するときは、【縮小のみ】のチェックを外してください。

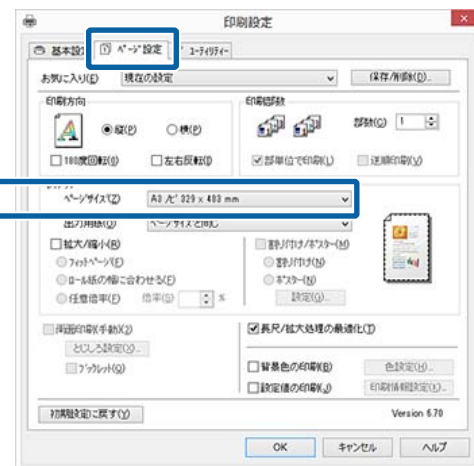
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)

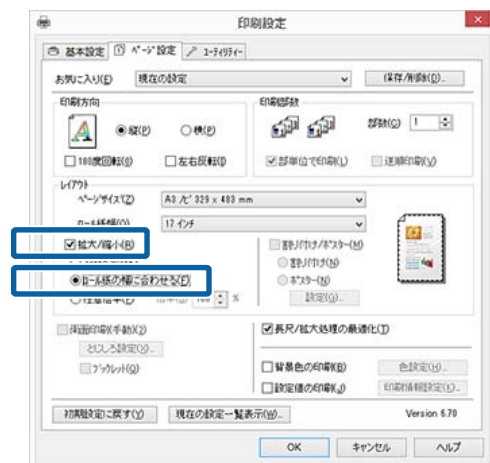
- 1 プリンタードライバーの【基本設定】画面を表示し、【給紙方法】で【ロール紙】を選択します。

📖 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ

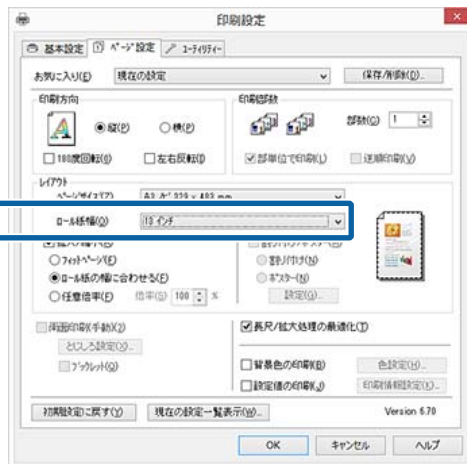
- 2 【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。



- 3 【拡大/縮小】をチェックし、【ロール紙の幅に合わせる】をクリックします。



- 4 「ロール紙幅」から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「ページサイズ」または「用紙サイズ」でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

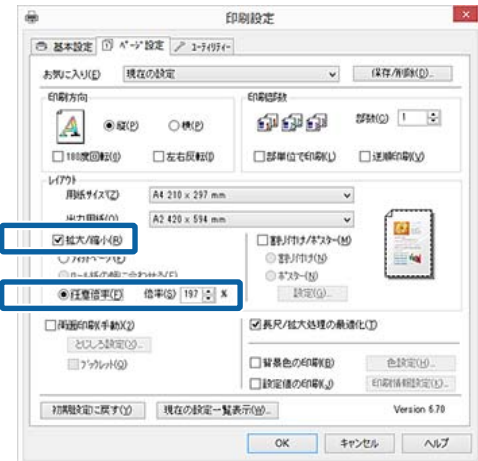
🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」33 ページ](#)

- 2 「出力用紙」から本機にセットした用紙サイズを選択します。

- 3 「拡大/縮小」をチェックし、「任意倍率」をクリックして「倍率」を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で本機にセットした用紙サイズを選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

🔗 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」34 ページ](#)



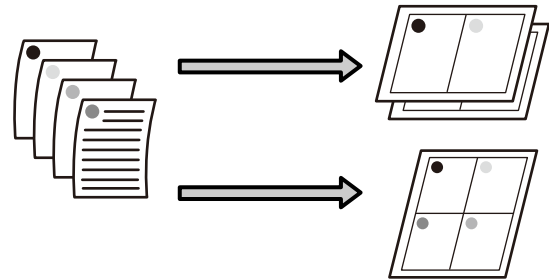
2 倍率を入力します。



割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

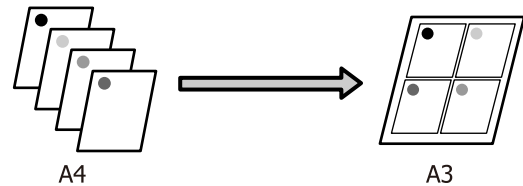
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

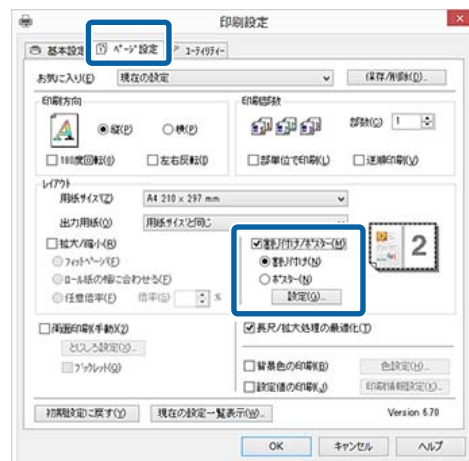
📖 「拡大/縮小印刷」 61 ページ



Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【割り付け/ポスター】を選択し、【割り付け】 - 【設定】の順でクリックします。

📖 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ



2 [割り付け順設定] 画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

[枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

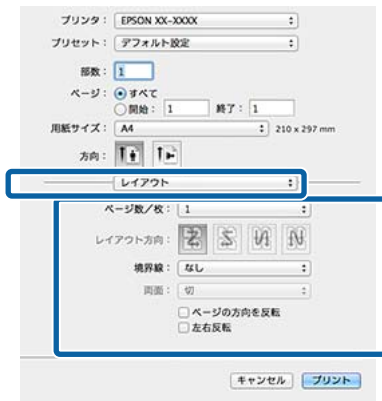


3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から[レイアウト]を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

📖 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ



参考

[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

2 その他の設定を確認して印刷を行います。

手動両面印刷 (Windows のみ)

偶数ページ印刷終了後に用紙を裏返してセットし直し、奇数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

両面印刷時のご注意

両面印刷を行うときは、以下の点に注意してください。

- 両面印刷に対応した用紙を使用してください。表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 両面印刷機能は、オートシートフィーダーでの印刷のみ対応しています。
- 連続して両面印刷を行うと、本機の内部がインクで汚れることがあります。印刷後の用紙にローラーの汚れが付くときは、清掃を行ってください。

参考

割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。

📖 「割り付け印刷」 64 ページ

印刷の設定手順

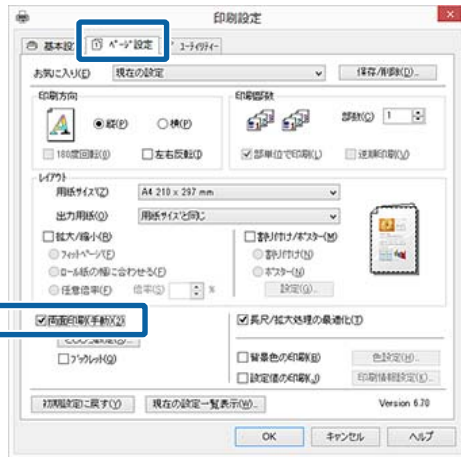
1 オートシートフィーダーに用紙をセットします

📖 「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ

2 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【両面印刷（手動）】をチェックします。

【給紙方法】で【ロール紙】を選択していると【両面印刷（手動）】は選択できません。この場合は、まず【基本設定】で【給紙方法】を設定します。

☞【印刷の実行（Windows）】33ページ

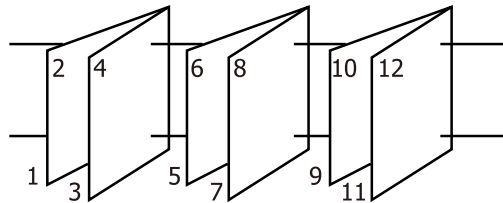


参考

- ・【とじしろ設定】をクリックすると【とじしろ位置】と【とじしろ幅】を設定できます。お使いのアプリケーションソフトによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。



- ・【ブックレット】をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を2つに折りたたんだときに内側になるページ（2、3、6、7、10、11ページ）が先に印刷されます。



3 その他の設定を確認して印刷を行います。

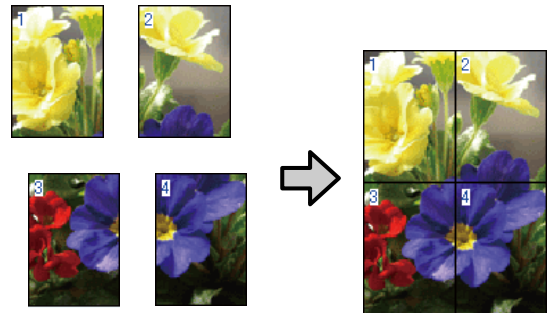
4 奇数ページの印刷が終了して案内画面が表示されたら、画面の指示に従って用紙をセットし直し、【印刷再開】をクリックします。

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の16倍（縦4枚×横4枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の2通りの方法があります。

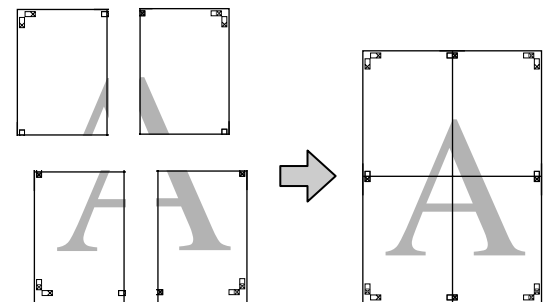
・フチなしポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。



・フチありポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。



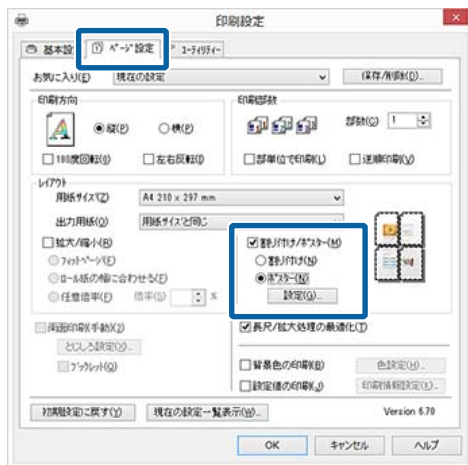
印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

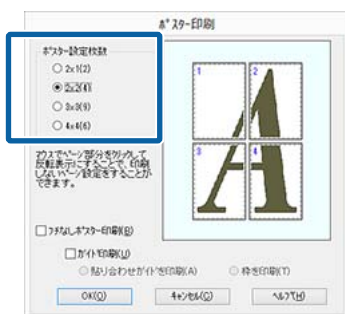
画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「割り付け/ポスター」を選択し、「ポスター」 - 「設定」の順でクリックします。

☞「印刷の実行 (Windows)」33 ページ



3 「ポスター印刷」画面で、ポスター設定枚数を選択します。



4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

「フチなしポスター印刷」にチェックを付けます。



参考

「フチなしポスター印刷」がグレースケールになっているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」58 ページ

☞「エプソン製専用紙一覧」109 ページ

フチあり選択時

「フチなしポスター印刷」のチェックを外します。



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて

「フチなしポスター印刷」のチェックを外してフチありを選択すると、「ガイド印刷」の項目が表示されます。

「枠を印刷」を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

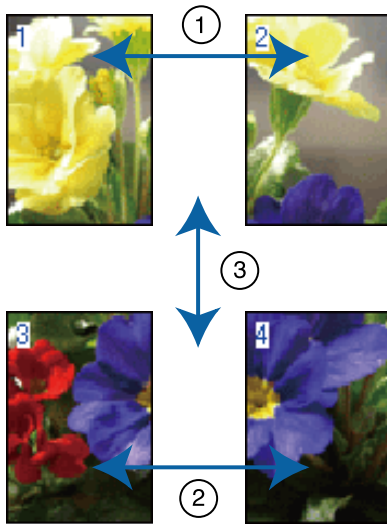
5 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力紙の貼り合わせ方

フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

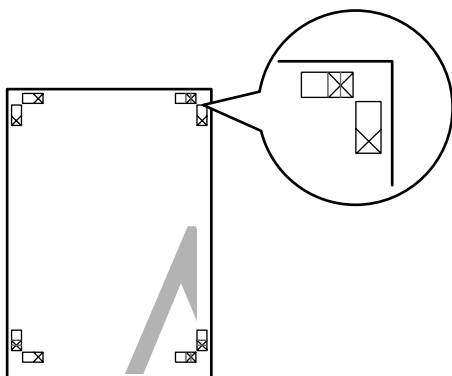
フチなしポスター印刷時

ここでは4枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。



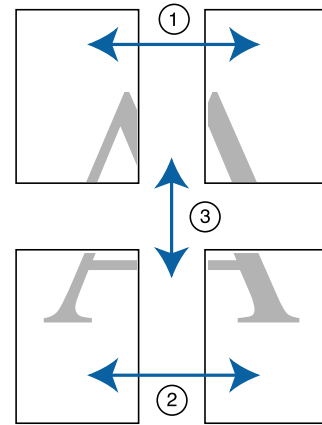
フチありポスター印刷時

「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。貼り合わせガイドを使用して、4枚の用紙を貼り合わせる順番を説明します。



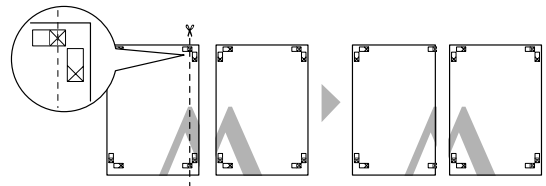
参考

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

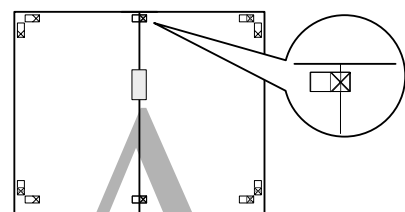


以降で、4枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

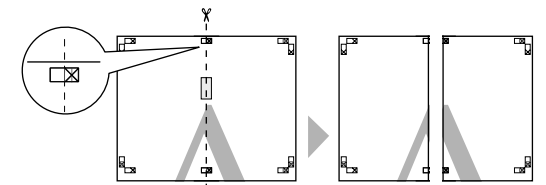
- 1 上段2枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。



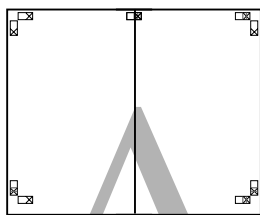
- 2 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3 2枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。

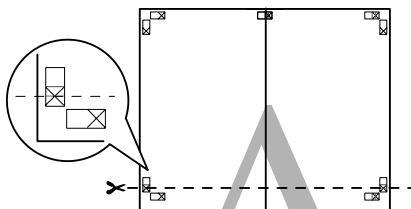


- 4** 左右の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

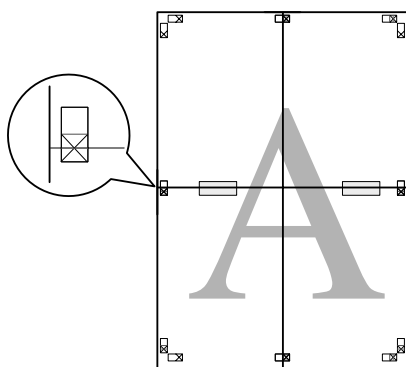


- 5** 下段の 2 枚の用紙も、手順 1～4 に従って貼り合わせます。

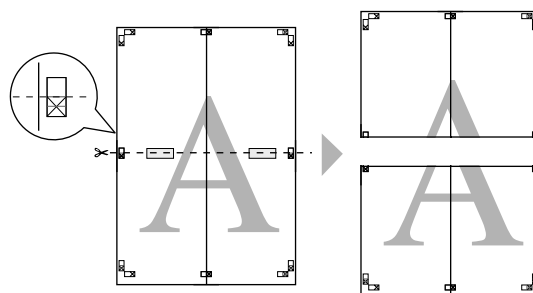
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。



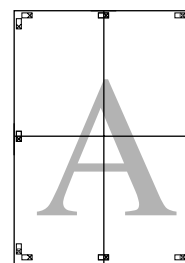
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



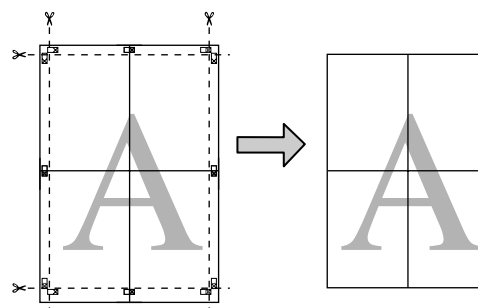
- 8** 2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



- 10** 全ての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。



ユーザー定義用紙サイズ/カスタム用紙サイズの設定

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。以降の手順で任意の用紙サイズを設定して保存すると、保存した用紙サイズをアプリケーションソフトのページ設定などから選択できるようになります。アプリケーションソフト側で、任意のサイズに設定してデータを作れるときは、印刷時にアプリケーションソフトで設定したのと同じサイズを選択できるように以降の手順で設定します。



本機で印刷できる用紙は以下をご覧ください。

☞ [「市販用紙」 113 ページ](#)

また、プリンタードライバーでは「ユーザー定義用紙サイズ」(Windows) / 「カスタム用紙サイズ」(Mac OS X) を設定できます。用紙サイズの詳細は以下をご覧ください。

☞ [「用紙のセット」 20 ページ](#)

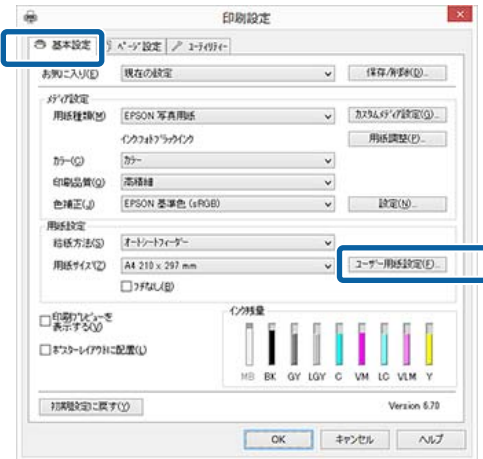
！重要

- 本機にセットできない用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

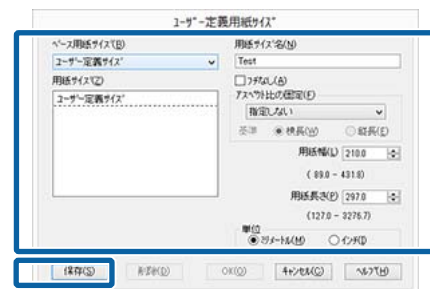
- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、「ユーザー用紙設定」をクリックします。

☞ [「印刷の実行 \(Windows\)」 33 ページ](#)



- 2 「ユーザー定義用紙サイズ」画面で、使用する用紙サイズを設定し、「保存」をクリックします。

- 「用紙サイズ名」の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- 「ベース用紙サイズ」で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、「アスペクト比の固定」で比率が同じ定形サイズを選択し、「基準」で「横長」か「縦長」を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「削除」をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 [OK] をクリックします。

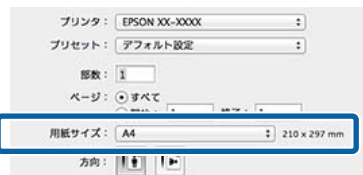
これで「基本設定」画面の「用紙サイズ」または、「ページサイズ」から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

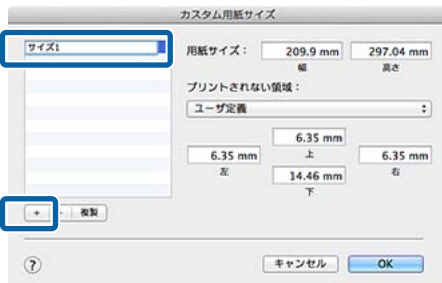
1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で「カスタムサイズを管理」を選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

🔗「印刷の実行 (Mac OS X)」34 ページ

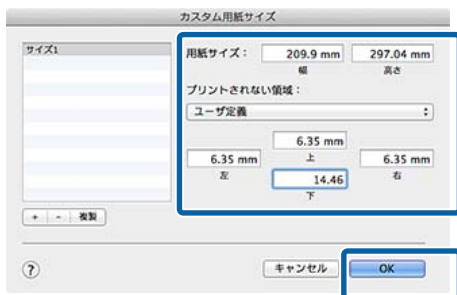


2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 「用紙サイズ」の「幅」と「高さ」、余白を入力して、[OK] をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。



参考

- 保存した内容を変更したいときは、「カスタム用紙サイズ」画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、「カスタム用紙サイズ」画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「複製」をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、「カスタム用紙サイズ」画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「-」をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

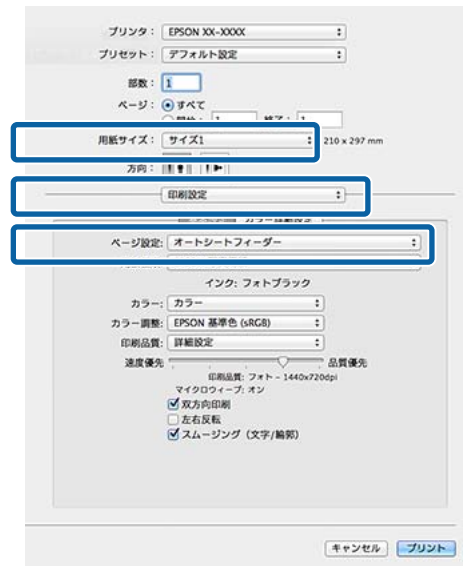
4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

5 「用紙サイズ」に「カスタム用紙サイズ」で保存した用紙サイズを選択します。「印刷設定」を選択し、「ページ設定」で給紙方法を選択します。

給紙方法は設定した用紙サイズによって異なります。

この後は、通常通り印刷を行います。

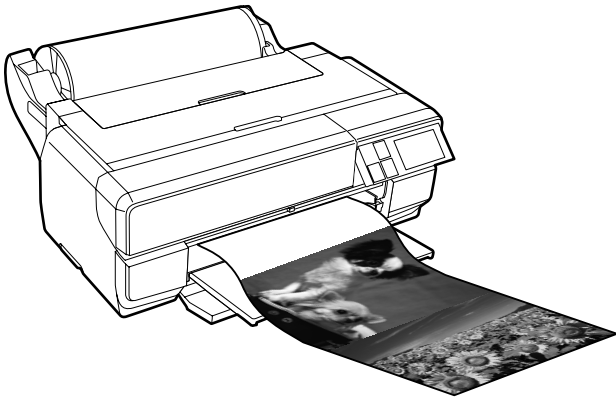


長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。

ロール紙をセットするには、オプションのロールペーパーユニットが必要です。

🔗 [「消耗品とオプション」 108 ページ](#)



長尺印刷には、以下の2種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど*1
ロール紙 長尺モード*2	長尺印刷対応ソフト

*1印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

*2Windows のみ

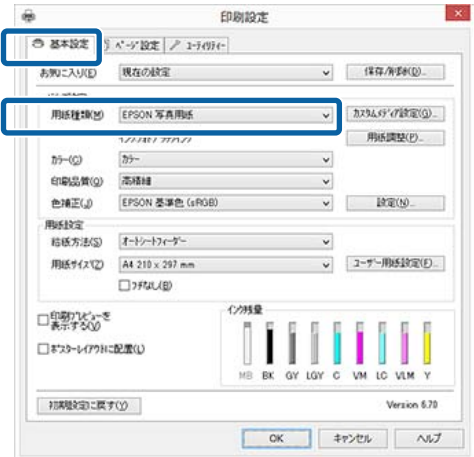
使用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。

🔗 [「用紙のセット」 20 ページ](#)

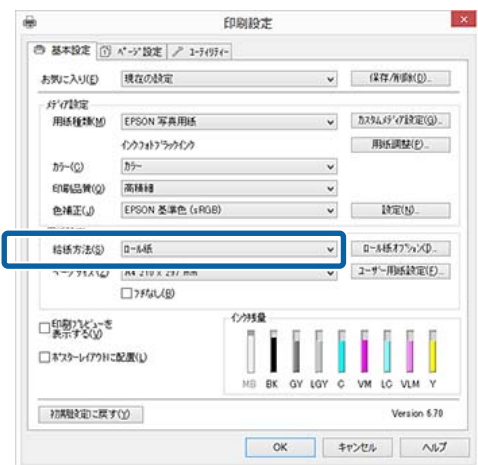
Windows での設定

1 プリンタードライバーの【基本設定】画面で【用紙種類】を選択します。

🔗 [「印刷の実行（Windows）」 33 ページ](#)



2 【給紙方法】で【ロール紙】または【ロール紙 長尺モード】を選択します。



参考

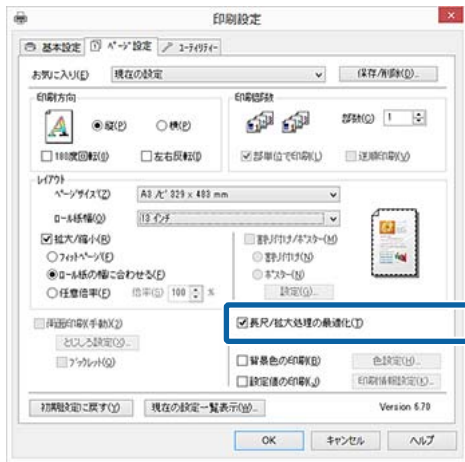
- ・【ロール紙 長尺モード】は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- ・【ロール紙 長尺モード】を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

- 3 必要に応じて「ユーザー用紙設定」をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、「給紙方法」で「ロール紙 長尺モード」を選択すれば「ユーザー定義サイズ」の設定は不要です。

- 4 「長尺/拡大処理の最適化」がチェックされていることを確認します。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

📄 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ

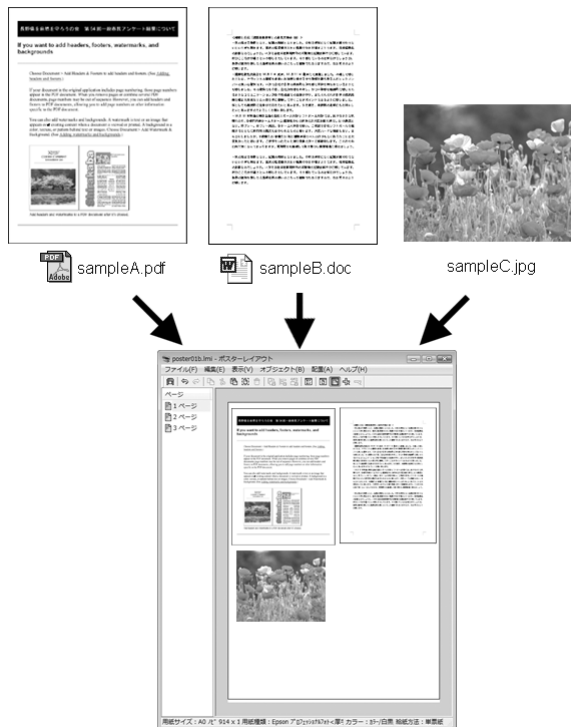


- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスターレイアウト (Windows のみ)

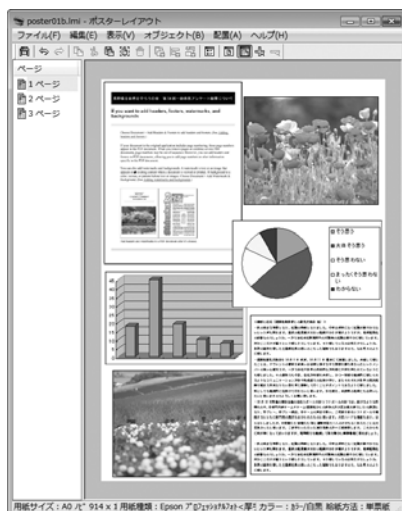
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

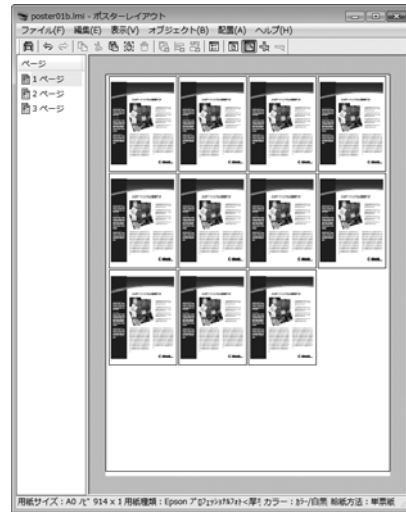


レイアウト例は以下の通りです。

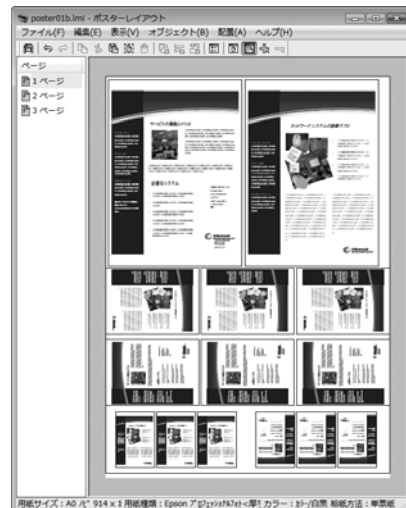
複数のデータをレイアウト



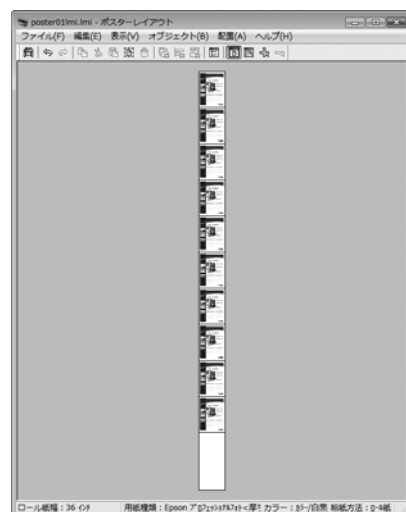
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



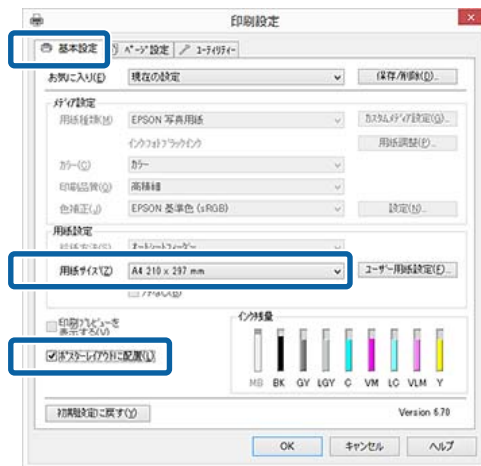
ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

- 1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。
- 2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 3 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「ポスターレイアウトに配置」を選択し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

☞「印刷の実行 (Windows)」33 ページ



参考

「用紙サイズ」は「ポスターレイアウト」画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

- 4 [OK] をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、「ポスターレイアウト」画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、「ポスターレイアウト」画面の用紙上に配置されます。

- 5 「ポスターレイアウト」画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2～4 を繰り返します。

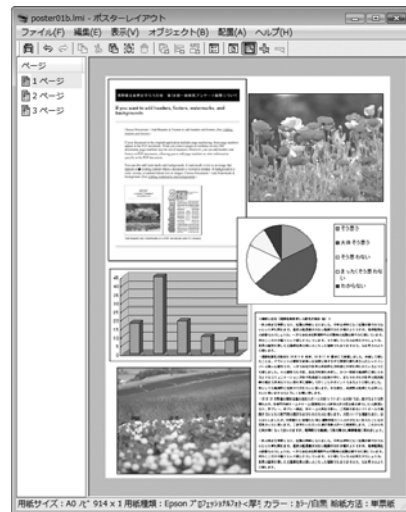
「ポスターレイアウト」画面にオブジェクトが追加されます。

- 6 「ポスターレイアウト」画面でオブジェクトの配置を整えます。

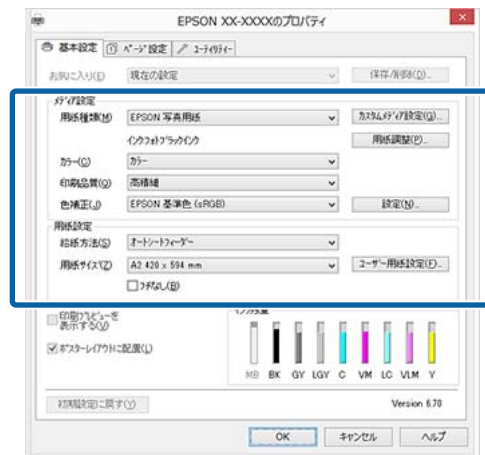
「ポスターレイアウト」画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや「オブジェクト」メニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。

各機能の詳細は、「ポスターレイアウト」画面のヘルプをご覧ください。



- 7 「ファイル」メニュー-「プロパティ」をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



「用紙種類」や「給紙方法」、「用紙サイズ」(ロール紙の場合は「ページサイズ」) など各項目を設定します。

- 8 [ポスターレイアウト] 画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。

ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し

[ポスターレイアウト] 画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [名前をつけて保存] の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3 [ポスターレイアウト] 画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 **Windows** タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン () を右クリックし、表示されたメニューで [ポスターレイアウト] をクリックします。
[ポスターレイアウト] 画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき  「ユーティリティータブの概要」 44 ページ
- 2 [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [開く] の順にクリックします。
- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrint を使う

Epson iPrint (エプソン アイプリント) は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真や Web ページ、文書などが印刷できるアプリです。



以下の URL または QR コードから、スマートデバイスに Epson iPrint をインストールできます。

<http://ipr.to/d>



Epson iPrint の使い方

スマートデバイスで Epson iPrint を起動して、以下のホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



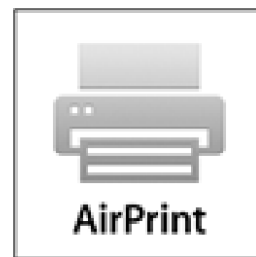
①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法や FAQ などの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書、Web ページなど、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	選択した写真や文書を表示します。
⑦	印刷を開始します。

参考

iOS で動作する iPhone、iPad、iPod touch からドキュメントメニューで印刷するときは、iTunes のファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してから Epson iPrint を起動してください。

AirPrint を使う

最新の iOS で動作する iOS 機器や Mac OS X v10.7.x 以降のコンピューターから、本機に無線で印刷できます。



参考

- 操作パネルのセットアップメニュー- [システム管理設定] - [用紙設定画面表示] を [オフ] にしていると、AirPrint は使えません。
- AirPrint の詳しい情報は、アップル社ホームページの AirPrint のページをご覧ください。

1 お使いの機器を本機と同じ無線 LAN に接続します。

2 本機に印刷用紙をセットします。

3 機器から本機に印刷します。

📖 「用紙のセット」 20 ページ

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」79 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、全てのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」80 ページ](#)
- 🔗 [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」81 ページ](#)
- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」82 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞ 「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)」 82 ページ

☞ 「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)」 80 ページ

☞ 「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)」 81 ページ

☞ 「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」 79 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

「[カラーマネージメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[Photoshop によるカラー管理]」を選択し、「[プリンタープロファイル]」と「[マッチング方法]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac OS X) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ

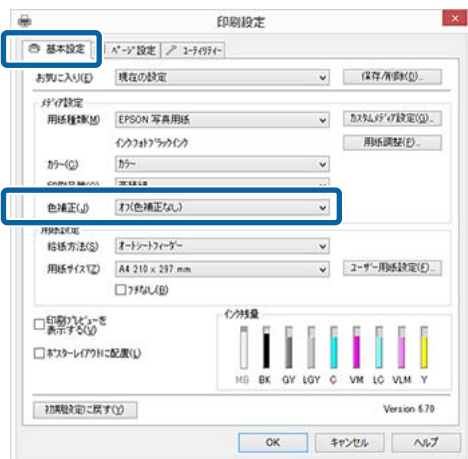
Mac OS X の場合

☞ 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

〔基本設定〕画面の〔色補正〕で〔ユーザー設定〕を選択し、〔オフ（色補正なし）〕を選択します。

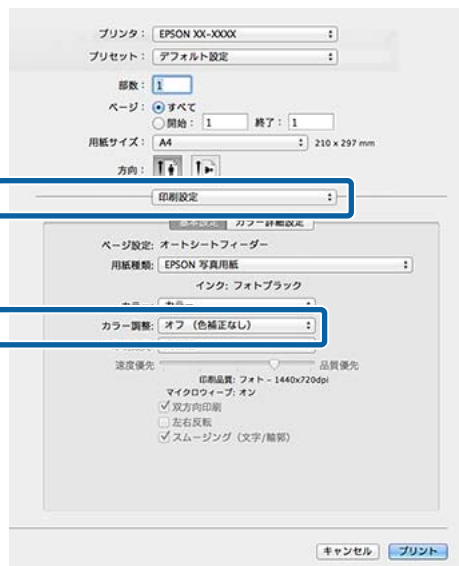


参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP (Service Pack2 以降および.NET3.0) は、自動的に〔オフ（色補正なし）〕が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から〔印刷設定〕を選択し、〔カラー調整〕で〔オフ（色補正なし）〕を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	プリンタによるカラー管理
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、〔カラーマネージメントなし〕に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

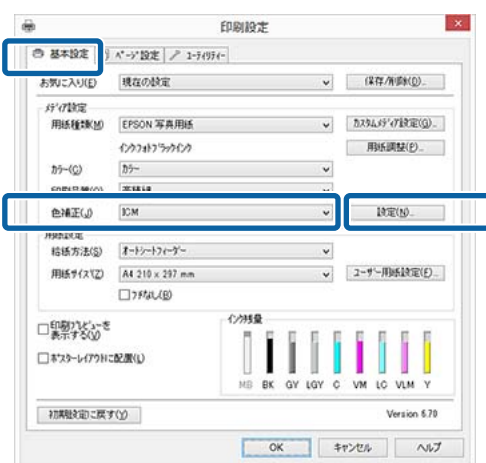
「[カラーマネージメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[プリンタによるカラー管理]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

- 2 プリンタードライバの「基本設定」画面の「色補正」で「ユーザー設定」を選択し、「[ICM]」を選択して「[設定]」をクリックします。

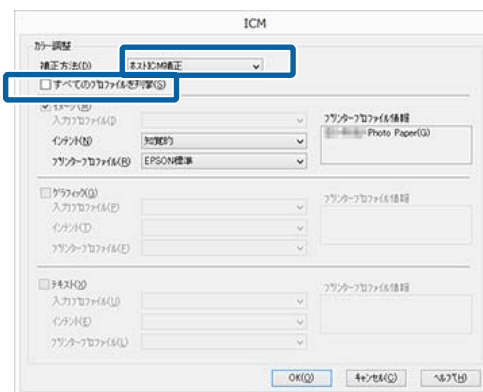
🔗 「印刷の実行 (Windows)」 33 ページ



- 3 「[ホスト ICM 補正]」を選択します。

「[基本設定]」画面の「[用紙種類]」でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、「[プリンタープロファイル情報]」の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の「[すべてのプロファイルを列挙]」にチェックを付けます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考

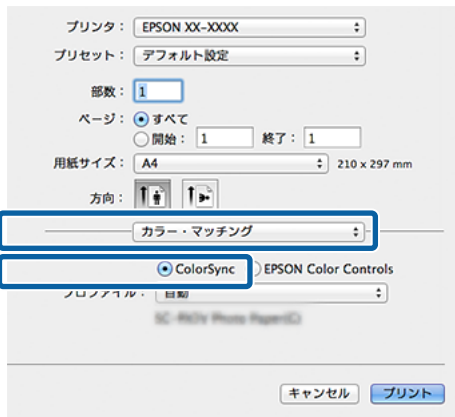
アプリケーションソフトによっては、「ColorSync」によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

- 1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。

- 2 プリント画面を表示します。

🔗 「印刷の実行 (Mac OS X)」 34 ページ

- 3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、
[ColorSync] をクリックします。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の2種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正 (簡易)
プロファイルとIntentの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを [イメージ]、[グラフィック]、[テキスト] の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとIntentを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

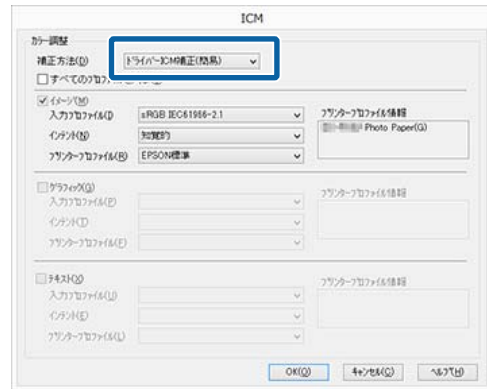
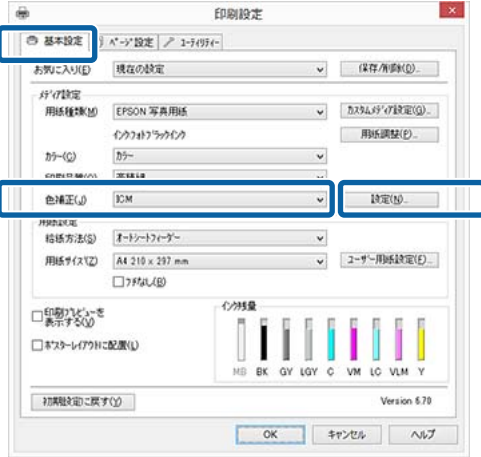
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 1 プリンタードライバーの【基本設定】画面の【色補正】で【ユーザー設定】を選択し、【ICM】を選択して【設定】をクリックします。

🔗「印刷の実行 (Windows)」33 ページ



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

- 2 【ICM】画面の【補正方法】で【ドライバー ICM 補正 (簡易)】または【ドライバー ICM 補正 (詳細)】を選択します。

【ドライバー ICM 補正 (詳細)】を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使います。

操作パネルの使い方



アイコンを押すと設定や確認などのメニューが表示されます。

🔗 [「ホーム画面の見方」11 ページ](#)

メニューの説明

操作手順

ここではセットアップメニューを例に説明します。

1 【🏠】ボタンを押します。

2 【🔧】を押します。



3 項目を押すと選択できます。



参考

項目によっては、【^】/【v】を押したり、画面をスワイプさせると表示項目が変更されます。



ネットワーク概要表示の設定項目



ネットワーク概要表示から設定・実行できる項目は以下の通りです。

項目		内容
メニュー	ネットワーク設定	詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。
	無線 LAN 設定	
	Wi-Fi Direct 設定	
無線 LAN 設定		詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。

セットアップメニューの設定項目



セットアップメニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。

*はメーカー設定値です。

項目		内容
メンテナンス	プリントヘッドのノズルチェック	プリントヘッドのノズル目詰まり状態を確認する機能です。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。 「ノズルの目詰まりチェック」 89 ページ
	プリントヘッドのクリーニング	印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。
	強力ヘッドクリーニング	［プリントヘッドのクリーニング］を数回実施しても、ノズルの目詰まりが解消されないときに実施してください。ただし［プリントヘッドのクリーニング］よりもインクを多く消費します。
	内部ローラークリーニング	普通紙を通紙（給排紙）して、プリンター内部のローラーを清掃します。 「ローラーの清掃」 95 ページ
	こすれ軽減	オン オフ*
	ギャップ調整	印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときは、ギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。 「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」 91 ページ

操作パネルの使い方

項目		内容
システム管理設定		次項をご覧ください。
ネットワーク情報	ネットワーク情報確認	ネットワークに関する情報が確認できます。
	Wi-Fi Direct 接続確認	
	Google クラウドプリント情報確認	
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シート	現在の状態や設定の情報シートを印刷します。
	消耗品情報シート	
	使用履歴シート	

システム管理設定

*はメーカー設定値です。

項目		設定値		内容	
プリンター設定	給紙装置設定	用紙設定画面表示	オン*	用紙をセットしたときに用紙設定画面を自動で表示させます。 [オフ] にすると、AirPrint を使用できません。 また、[給紙装置設定] の [エラー通知] が [オフ] になります。	
			オフ		
		エラー通知	オン*	用紙サイズまたは用紙種類が印刷設定と違うときエラーを表示するかどうかを設定します。 [オン] にしたときでも、OS やアプリケーションソフトによっては、エラー判定を行えないことがあります。	
			オフ		
		斜行エラー検出	オン*		本設定は、ファインアート紙、ボード紙使用時に限り有効です。 [オン] にすると、用紙が斜めに給紙されたときに、操作パネルにエラーを表示します。 斜めに給紙されると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [オン] で使用することをお勧めします。
			オフ		
	センタリング印刷	オン*		[オン] にすると、セットした用紙に裁断の誤差や、給紙不良で印刷位置がずれても、本機で用紙幅を読み取ってから画像を中心に配置して印刷します。裁断誤差の用紙や、印刷位置ずれが発生しても、給紙方向に対する左右の余白を均一にできます。	
		オフ			
	ロール紙切り取り線印刷	オン*		[オン] にすると、ロール紙に切り取り線を印刷します。	
		オフ			
	用紙幅検出	オン*		用紙幅を検出する (オン) / しない (オフ) を選択します。[オフ] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。通常は [オン] で使用することをお勧めします。	
		オフ			
	ブラックインク自動切替	オン*		[オン] にするとプリンタードライバーで選択した [用紙種類] によって自動でブラックインク種類を切り替えます。  「ブラックインク種類の切り替え」 37 ページ  「使用可能な用紙」 108 ページ	
		オフ			

操作パネルの使い方

項目		設定値		内容
共通設定	画面の明るさ設定	1-9 (9*)		画面の明るさを 9 段階で調整できます。
	音の設定	操作音	大*	操作音、エラー音、終了音のオン・オフ、および音量の設定をします。
			中	
			小	
			オフ	
		エラー音	大*	
			中	
			小	
			オフ	
		終了音	大*	
			中	
			小	
			オフ	
	スリープ移行時間設定	1-240 分 (15*)		プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープモード（省電力モード）に移行する時間を設定します。
自動電源オフ	設定しない*、30 分後、1 時間後、2 時間後、4 時間後、8 時間後、12 時間後		プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切るかどうか、切る場合は切るまでの時間を設定します。	
日付/時刻設定	日付/時刻		日付や時刻を設定します。	
	時差		協定世界時（UTC）との時差を設定します。初期値 +9:00 で設定されているため、通常は変更する必要はありません。	
言語選択/Language	日本語*、English		画面に表示される言語を選択します。	
無操作タイマー設定	オン*		各モードでパネルを 3 分間操作しないと、ホーム画面に戻します。	
	オフ			

操作パネルの使い方

項目		設定値	内容
ネットワーク設定	ネットワーク情報確認	-	ネットワークステータスシートを印刷します。 ネットワークの設定と接続状態が確認できます。
	無線 LAN 設定	手動設定	詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。
		プッシュボタン自動設定 (AOSS/WPS)	
		PIN コード自動設定 (WPS)	
		カンタン自動設定	
		無線 LAN を無効にする	
		Wi-Fi Direct 設定	
	ネットワーク接続診断	-	詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。
	ネットワーク詳細設定	プリンター名	詳細は『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。
		TCP/IP アドレス	
		DNS サーバー	
		プロキシサーバー	
		Wi-Fi Direct	
Google クラウドプリント設定	使用方法	-	[使用方法] を選択すると機能の説明が表示されます。 登録や使い方の詳細はポータルをご覧ください。 [設定変更] からサービス利用の一時停止/ 再開、登録内容をメーカー設定値に戻すことができます。
	設定変更	-	
初期設定に戻す	ネットワーク設定	-	ネットワーク設定をメーカー設定値に戻します。
	ネットワーク設定以外	-	ネットワーク設定以外の操作パネルの設定をメーカー設定値に戻します。
	全ての設定	-	全ての設定をメーカー設定値に戻します。

メンテナンス

プリントヘッドのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりチェック

プリントヘッドのノズルに目詰まりがあるかどうかを確認する機能です。ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングを実行してください。

☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 89 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間が空くようになっただけなら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。クリーニングのレベルに応じて標準と強力 の 2 種類があります。

☞ [「ヘッドクリーニング」 90 ページ](#)

通常は、標準のヘッドクリーニングを行います。標準を数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、強力ヘッドクリーニングを行います。

プリントヘッド位置の調整（ギャップ調整）

印刷結果に粒状感が出るときや、ピン트가ずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

☞ [「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」 91 ページ](#)

ノズルの目詰まりチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷します。印刷されたパターンを目視で確認して、かすれたり、すき間が空いたりしていれば、ヘッドクリーニングを実行してください。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、[Epson Printer Utility 4] を使用します。

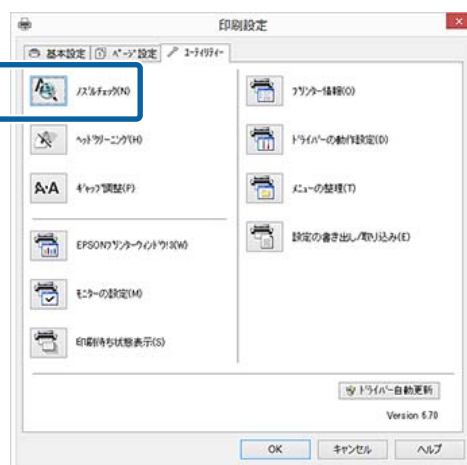
☞ [「Epson Printer Utility 4 の機能」 47 ページ](#)

- 1 A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。

☞ [「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ](#)

- 2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ノズルチェック】をクリックします。

以降は、画面の説明に従ってください。



本機から行う

- 1 【】 ボタンを押して、メニューを表示させます。

- 2 [N] - [メンテナンス] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に押します。

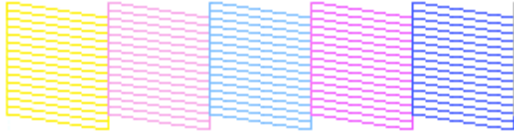
- 3 A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットし、[印刷] を押します。

☞ [「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ](#)

4 印刷結果を確認します。

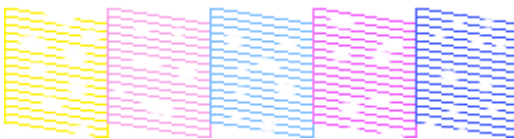
以下を参考に、印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、続いてヘッドクリーニングをしてください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングのご注意

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。
- ヘッドクリーニングを行ったときは、全てのインクカートリッジのインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用しているときも、カラーインクを消費します。
- 短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスカートリッジ内のインク蒸発が少ないためメンテナンスカートリッジのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。
- 連続して数回ヘッドクリーニングしても目詰まりが解消しないときは、強力ヘッドクリーニングの実行をお勧めします。

• 強力ヘッドクリーニングをしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。

それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

- ヘッドクリーニングは最長で約5分かかります。

ヘッドクリーニングの方法

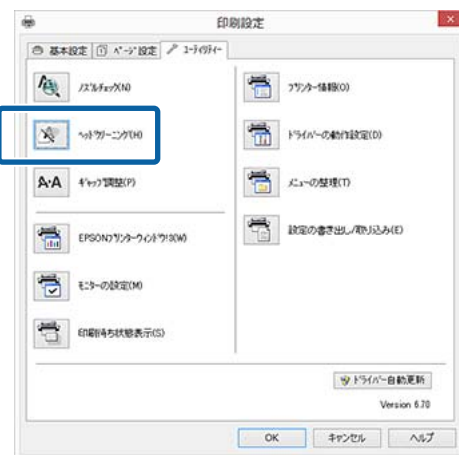
コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、[Epson Printer Utility 4] を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の使い方」47 ページ](#)

- 1 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ヘッドクリーニング】をクリックします。



- 2 以降は、画面の説明に従ってください。

本機から行う

- 1 【】ボタンを押して、メニューを表示させます。

🔗 [「メニューの説明」84 ページ](#)

- 2 【】 - 【メンテナンス】 - 【プリントヘッドのクリーニング】または【強力ヘッドクリーニング】の順に押します。

以降は、操作パネルの画面の説明に従ってください。

印刷のズレ調整（ギャップ調整）

プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感やピントのずれが生じたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

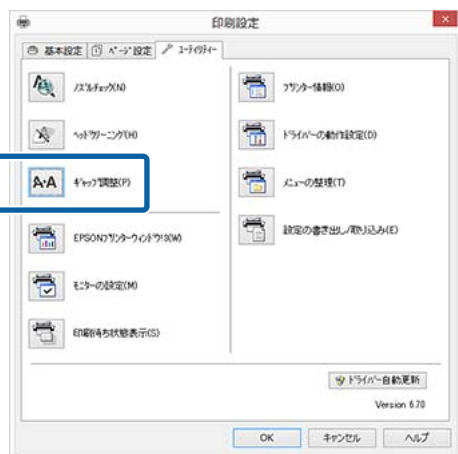
☞ [「Epson Printer Utility 4 の機能」 47 ページ](#)

- 1 A4 サイズの EPSON スーパーファイン紙をオートシートフィーダーに複数枚セットします。

☞ [「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ](#)

- 2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】画面で【ギャップ調整】をクリックします。

以降は、画面の説明に従ってください。



本機から行う

- 1 A4 サイズの EPSON スーパーファイン紙をオートシートフィーダーに複数枚セットします。

☞ [「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ](#)

- 2 【】 ボタンを押して、ホーム画面を表示させます。

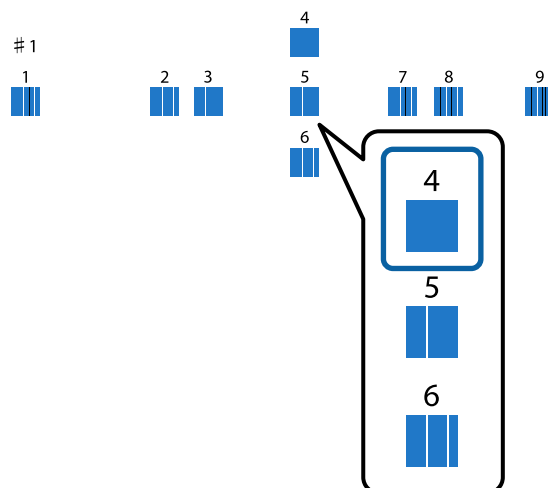
- 3 【】 - 【メンテナンス】 - 【ギャップ調整】 の順に押します。

☞ [「メニューの説明」 84 ページ](#)

- 4 【印刷】 を押すと、調整パターンが印刷されます。

- 5 印刷された調整パターンの #1 を見て最も縦スジが見えないものを探してパターンの番号を確認します。

図の場合は、「4」を選びます。



- 6 操作パネル画面に #1 と表示されているのを確認して、【】、【】 ボタンを押して、手順 5 で確認した番号を選択し、【次へ】を押します。

- 7 #2-#12 も同様に、縦スジが見えないパターンの番号を選択します。

- 8 この後は、画面の指示に従ってください。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクカートリッジ

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスカートリッジ

使用済みメンテナンスカートリッジは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

セットされているインクカートリッジのうち、1色でもインクが使用できなくなると印刷はできません。インクの残量警告が示されたら、できるだけ早くインクカートリッジの交換をお勧めします。

印刷途中でインクが切れたときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。ただし、途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。

本機で使用するインクカートリッジ  「消耗品とオプション」108 ページ

交換方法

以降の作業はマットブラックを例にして説明します。インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- 1 本機の電源が入っていることを確認します。

！重要

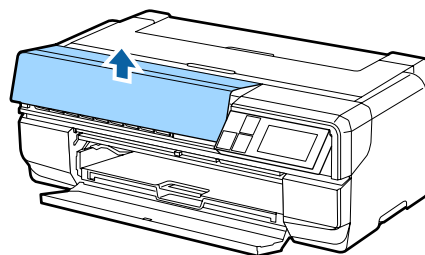
プリンターの上には何も置かないでください。

- 2 【】 ボタンを押します。

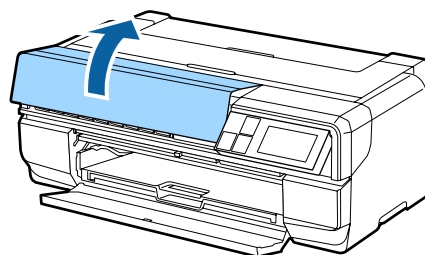
- 3 []（インク残量の表示）を押します。

- 4 【インクカバー開】を押します。

インクカートリッジカバーのロックが解除され、カバーが8mmほど持ち上がります。



- 5 インクカートリッジカバーを開けます。

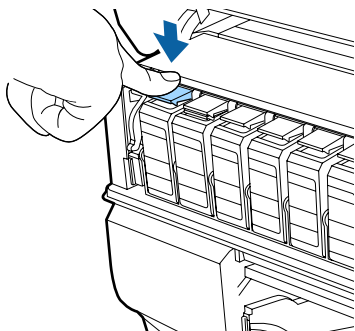


！重要

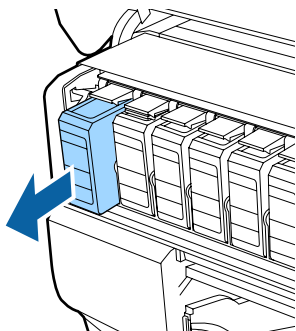
インクカートリッジカバーはロックが解除されるまで、無理に開けないでください。

6 交換したいインクカートリッジの上のレバーを押します。

カチッと音がしてインクカートリッジが少し飛び出します。



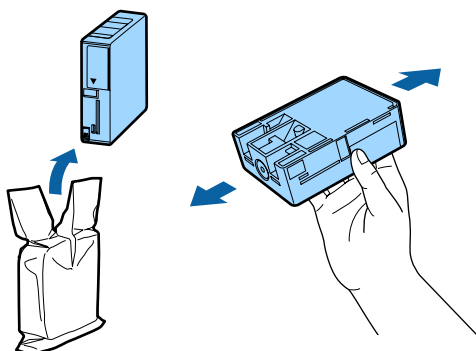
7 インクカートリッジを引き抜きます。



！重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

8 インクカートリッジを袋から取り出し、図のように持って 5 秒ほど振ります。



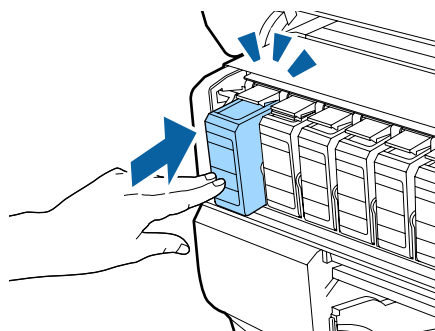
！重要

イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



9 新しいインクカートリッジをセットします。

カチッと音がするまで押し込みます。

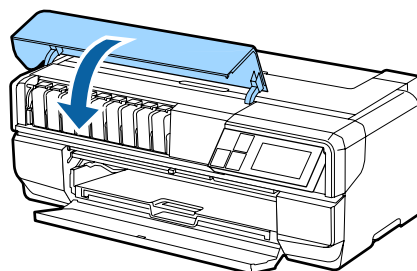


別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 6～9 を繰り返します。

！重要

インクカートリッジは、全色装着してください。全色装着していないと印刷できません。

10 インクカートリッジカバーを閉じます。



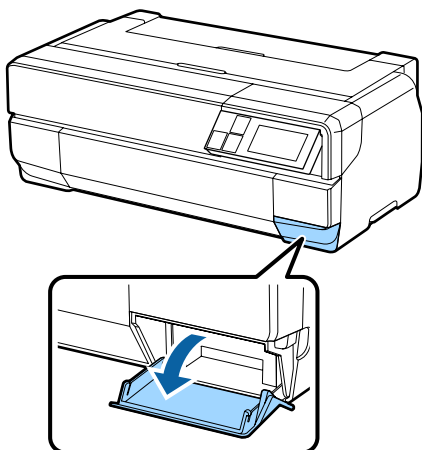
メンテナンスカートリッジの交換

メンテナンスカートリッジは、ヘッドクリーニング時やブラックインク切り替え時に、用紙に印刷される以外で消費されるインクを吸収するためにあります。本機の画面にメンテナンスカートリッジの空き容量不足の警告が表示されたら、新しいメンテナンスカートリッジを準備してください。交換のメッセージが表示されたら新品と交換してください。

交換方法

- 1 本機の電源を切ります。

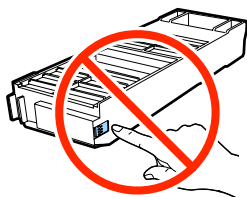
- 2 メンテナンスカートリッジカバーを開けます。



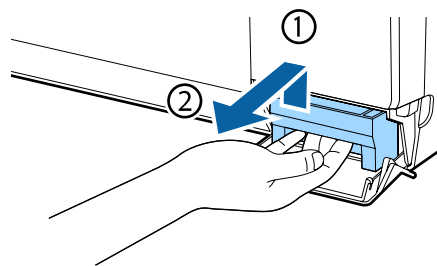
- 3 新しいメンテナンスカートリッジを袋から取り出します。

！重要

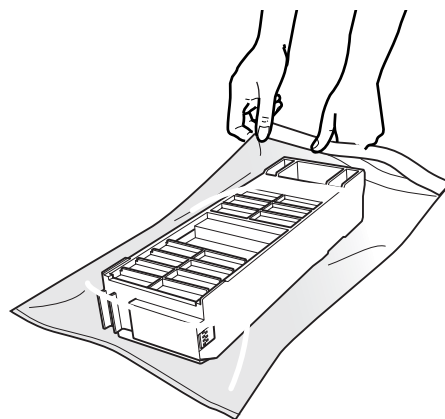
イラストで示した部分には触らないでください。正常に動作しなくなるおそれがあります。



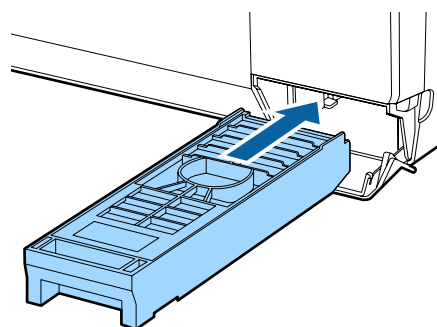
- 4 メンテナンスカートリッジを押し上げてから傾けないように注意して、静かに引き出します。



- 5 使用済みのメンテナンスカートリッジを、新しいメンテナンスカートリッジに付属していた袋に入れて密封します。



- 6 新しいメンテナンスカートリッジをセットします。



- 7 メンテナンスカートリッジカバーを閉じます。

本機の清掃

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装の清掃

- 1 本機から用紙を取り除きます。
- 2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたことを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

！重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーのクリーニングをします。

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 A2 サイズの普通紙をオートシートフィーダーにセットします。

☞ 「オートシートフィーダーへのセット方法」 21 ページ

- 3 操作パネルのメニューで [H] - [メンテナンス] - [内部ローラークリーニング] の順に押します。

☞ 「メニューの説明」 84 ページ

用紙にインクの汚れがつかなくなるまで、通紙（給排紙）を繰り返します。

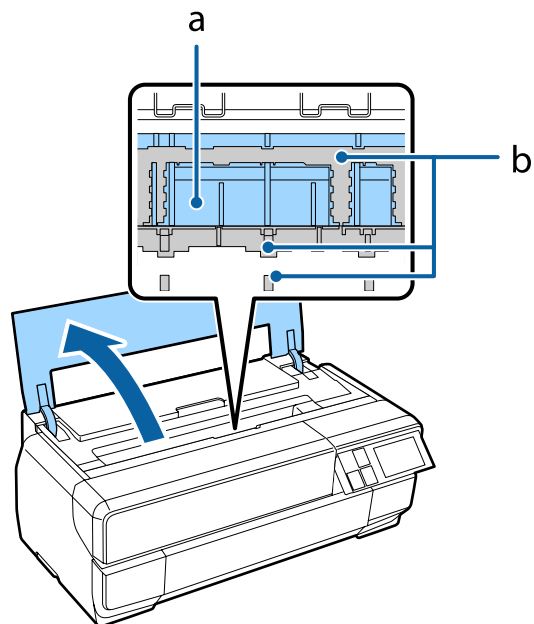
内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたことを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。
- 3 プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れを拭き取ります。

下図の a（水色）の部分を丁寧に拭きます。

！重要

- 清掃時は、下図のローラーとインク吸収部（b（灰色）の部分）には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 用紙裏面が汚れるときは、a（水色）の部分が汚れていないか確認してください。



困ったときは

メッセージが表示されたとき

操作パネルの画面に以下のメッセージが表示された際は、対処方法を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくは、マニュアルをご覧ください。	プリンターの電源を入れ直してください。 それでもエラーが消えないときは、電源を切り、プリンターカバーを開け、内部に異物（用紙など）が入っていないか確認してください。 異物が入っていたら取り除き、電源を入れてください。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	『ネットワークガイド』（PDF）をご覧ください。
用紙が詰まっていますか？用紙詰まりの対処方法はマニュアルをご覧ください。	使用している用紙に応じて、以下をご覧ください。 🔗 「オートシートフィーダーから印刷中に用紙が詰まった」 102 ページ 🔗 「ファインアート紙が詰まった」 103 ページ 🔗 「ボード紙が詰まった」 104 ページ 🔗 「ロール紙が詰まった」 105 ページ
用紙設定画面表示を［オフ］に設定しました。一部の機能が使えなくなります。詳しくは、マニュアルをご覧ください。	［用紙設定画面表示］を［オフ］にすると AirPrint が使用できません。［給紙装置設定］の［エラー通知］が［オフ］になります。使用するには、［用紙設定画面表示］を［オン］にしてください。 🔗 「メニューの説明」 84 ページ
フチなし印刷に対応していないサイズ用の紙がセットされています。対应用紙サイズはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーのユーザー定義サイズで指定した用紙サイズがフチなしに対応していません。フチなしに対応しているかは以下をご覧ください。 🔗 「使用可能な用紙」 108 ページ
プリントヘッドの保護材が取り外されていません。対処方法の詳細はマニュアルをご覧ください。	『セットアップガイド』を確認して、保護材を取り外してください。
定期交換部品の交換時期が近付いています。お早めにお買い求めの販売店かエプソンの修理窓口へ、交換をご依頼ください。	定期交換部品の寿命が近付きました。印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 🔗 「お問い合わせ先」 123 ページ

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。
- **電源コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。
- **【⏻】ボタンを少し長めに押してください。**

自動的に電源が切れる

- **自動電源オフを設定していませんか？**
自動的に電源を切りたくないときは設定を「設定しない」にしてください。
🔗 [「メニューの説明」84 ページ](#)

印刷できない

- **プリンターの動作確認をしてください。**
本機からノズルチェックパターンを印刷してください。
🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」89 ページ](#)
ノズルチェックパターンが印刷できれば、プリンターは故障していません。
次項をご確認ください。
🔗 [「プリンタードライバーから印刷できない」97 ページ](#)
ノズルチェックパターンが印刷できないときは、プリンターが故障している可能性があります。
お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

プリンタードライバーから印刷できない

- **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のコネクタとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。
- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
🔗 [「仕様一覧」119 ページ](#)
- **プリンター切り替え機などを使っていますか？**
本機とコンピューターの接続に、プリンター切り替え機や延長ケーブルを使用していると、その組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。本機とコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。
- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。
- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB インターフェイスコネクタをコンピューターの USB ポートに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。
- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？ (Windows)**
アイコンがないときは、プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

■ 印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？(Windows)

印刷先のポートを確認します。
プリンターのプロパティ画面で「ポート」タブをクリックし、「印刷するポート」を確認します。

- USB: [USB] xxx (x はポート番号を表す数字)
- ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

🔗 [「プリンタードライバーの削除」45 ページ](#)

■ 本機がプリンターリストに追加されていますか？ (Mac OS X)

アップルメニュー- [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順でクリックします。
プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

■ 本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの接続に問題があります。詳細は『ネットワークガイド』(PDF) をご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

■ 画面のメッセージを確認します。

🔗 [「メッセージが表示されたとき」96 ページ](#)

印刷が中断されている

■ 印刷キューのステータスが「一時停止」になっていませんか？ (Windows)

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが「一時停止」になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。

[デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの「一時停止」をクリックしてチェックを外します。

■ 印刷のステータスが一時停止になっていませんか？ (Mac OS X)

ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。

①アップルメニュー- [プリントとスキャン] (または [プリントとファクス]) - [プリントキューを開く] の順でクリックします。

②状況が「一時停止中」と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。

③ [プリンタを再開] をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

■ プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。(Windows)

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。

①本機が印刷可能状態であること (電源が入っていること) を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。

② [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーを開きます。

③本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。

④プロパティ画面で [全般] タブを選択し、[テストページの印刷] をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

・テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。

・テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

🔗 [「印刷できない \(プリンターが動かない\)」97 ページ](#)

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた弊社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

■ 本機を長期間使用していなかったのではありませんか？

本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」89 ページ](#)

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルの目詰まりをチェックしてみてください。

☞「[ノズルの目詰まりチェック](#)」89 ページ

ノズルが目詰まりしていたら、ヘッドクリーニングを実行してください。

☞「[ヘッドクリーニング](#)」90 ページ

■ ギャップ調整をしましたか？

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞「[印刷のズレ調整（ギャップ調整）](#)」91 ページ

■ インクカートリッジは推奨品（弊社純正品）を使用していますか？

本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

■ 古くなったインクカートリッジを使用していないですか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は6ヵ月以内）に使用することをお勧めします。

■ 【用紙種類】の設定は正しいですか？

プリンタードライバーの【基本設定】画面（Windows）/ プリント画面（Mac OS X）の【用紙種類】の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

■ 印刷品質の低いモード（[速い] など）で印刷していませんか？

プリンタードライバーで【印刷品質】を[速い]または詳細設定で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、[詳細設定]で品質を優先した設定にしてください。

■ カラーマネージメントしていますか？

カラーマネージメントをしてみてください。

☞「[カラーマネージメント印刷](#)」78 ページ

■ ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

■ オートフォトファイン!EX（自動画質補正）の設定で印刷していませんか？

オートフォトファイン!EX は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!EX を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なることがあります。

☞「[写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）](#)」50 ページ

■ 写真などを普通紙に印刷していませんか？

カラー印刷では、使用する用紙によって仕上がりがイメージが大きく異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けてください。

■ 用紙の裏面に印刷していませんか？

専用紙には裏表があります。表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。

他機種と色味が異なる

■ 製品の特性により機種ごとに色味が異なります。

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。

プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。

☞「[カラーマネージメント印刷](#)」78 ページ

印刷位置がずれる/はみ出す

■ 印刷範囲を指定していますか？

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ 用紙サイズの設定は正しいですか？

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの【用紙サイズ】が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ **ファインアート紙、ボード紙が斜行していませんか？**

セットアップメニューの[システム管理設定] - [プリンター設定] - [斜行エラー検出] が[オフ]になっているとファインアート紙、ボード紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。セットアップメニューで[システム管理設定] - [プリンター設定] - [斜行エラー検出] を[オン]に設定してください。

🔗 [「メニューの説明」84 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

■ **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

🔗 [「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」91 ページ](#)

印刷面がこすれる/用紙が汚れる

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ **プリンターの内部やローラーが汚れていませんか？**

プリンター内部やローラーが汚れていると、印刷時に用紙（裏面含む）が汚れることがあります。プリンター内部とローラーを清掃して、汚れを取り除いてください。

🔗 [「ローラーの清掃」95 ページ](#)

🔗 [「内部の清掃」95 ページ](#)

用紙にしわが発生する

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **エプソン製の専用紙以外の場合、[用紙調整] しましたか？**

エプソン製以外の用紙を使うときは、プリンタードライバーの[用紙調整] 画面で用紙の特性に合わせて設定してから印刷してください。[用紙調整] 画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

インクが出すぎてしまう

■ **[用紙種類] の設定は正しいですか？**

お使いの用紙とプリンタードライバーの[用紙種類] を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **[インク濃度] の設定は適切ですか？**

プリンタードライバーの[用紙調整] でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。[用紙調整] 画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **インクカートリッジを振ってからプリンターにセットしていますか？**

本製品は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前に振って中のインクを混ぜて使用してください。

🔗 [「インクカートリッジの交換」92 ページ](#)

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**

プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。

🔗 [「フチなし印刷」57 ページ](#)

■ **用紙の設定は合っていますか？**

お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残ることがあります。
🔗 [「フチなし印刷」57 ページ](#)

■ **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。
🔗 [「エプソン製専用紙一覧」109 ページ](#)

給紙・排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
🔗 [「用紙のセット」20 ページ](#)
A3 以上の普通紙が斜めに給紙されたときのみペーパーサポートエッジガイドを使用してください。
🔗 [「オートシートフィーダーへのセット方法」21 ページ](#)
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、正常に給紙ができないため、エラーが発生することがあります。
🔗 [「用紙のセット」20 ページ](#)

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で利用できる仕様の用紙が確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

■ **用紙が詰まっていますか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ **ロール紙をセットする際に、前面手差しトレイが出ていませんか？**
前面手差しトレイを閉じ、ロール紙をセットしてください。

■ **ファインアート紙の給紙の際、斜めに給紙された可能性があります。**
用紙を挿入した後、必ず用紙の後端を、前面手差しトレイの基準線に合わせてください。
🔗 [「ファインアート紙のセット方法」23 ページ](#)

■ **輸送保護材を取り外しましたか？**
前面手差しトレイを固定している輸送保護材を取り外していないときは、取り外してください。輸送保護材を取り外していないと、紙詰まりの原因になります。

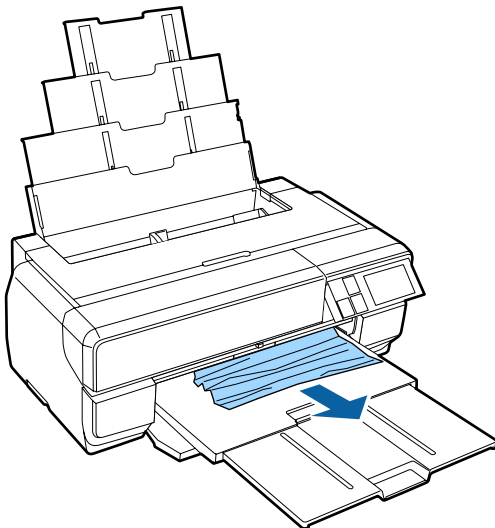
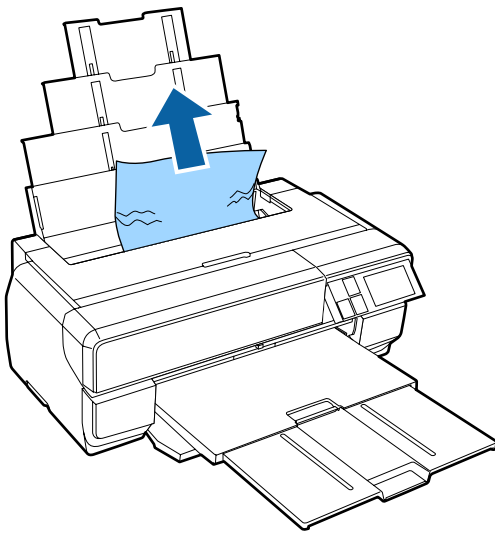
オートシートフィーダーから印刷中に用紙が詰まった

操作パネルの画面の指示に従って、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

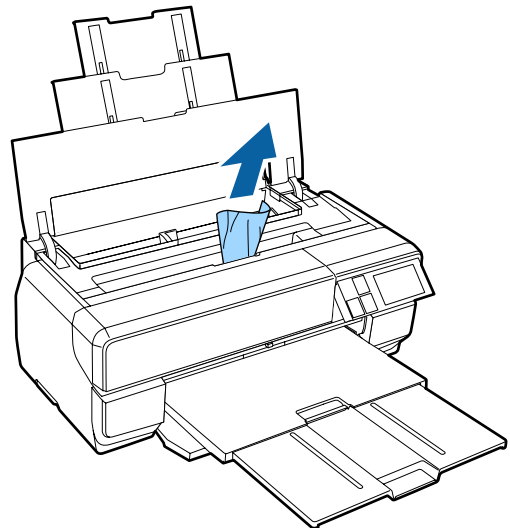
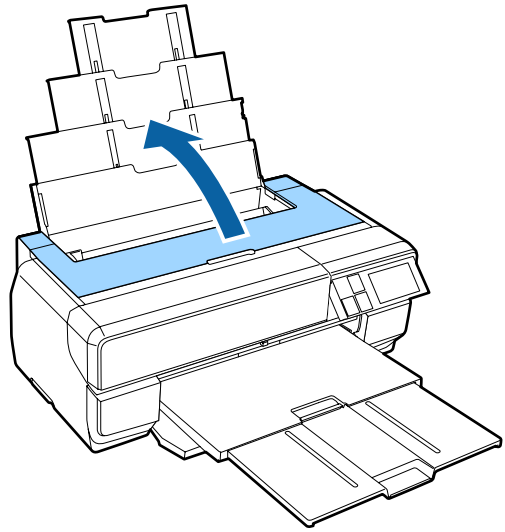
！重要

絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンターが故障するおそれがあります。

1 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。



3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、[再開] を押します。

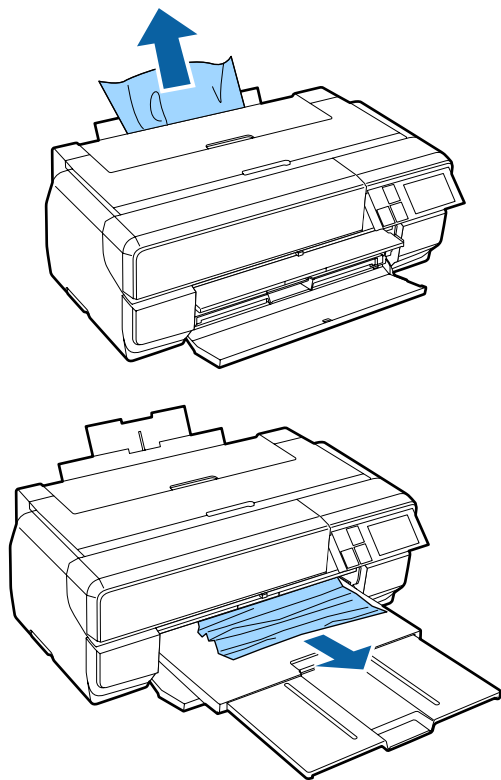
4 手順3までやってもエラーが消えないときは、プリンターの電源を入れ直します。

5 手順4までやってもエラーが消えないときは、お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

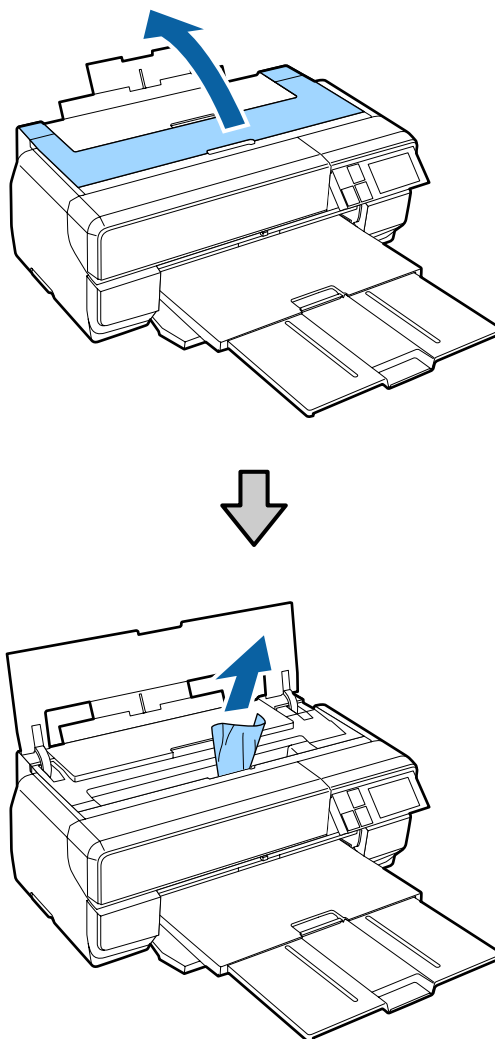
ファインアート紙が詰まった

操作パネルの画面の指示に従って、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。



- 2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。



- 3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、[再開] を押します。

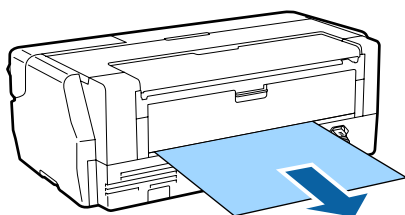
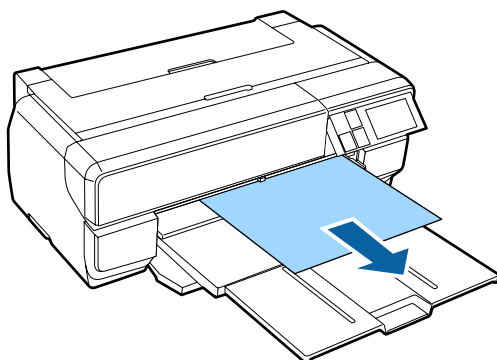
- 4 手順 3 までやってもエラーが消えないときは、本機の電源を入れ直します。

- 5 手順 4 までやってもエラーが消えないときは、お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

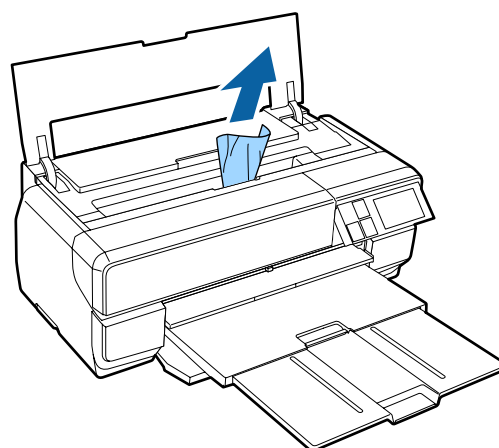
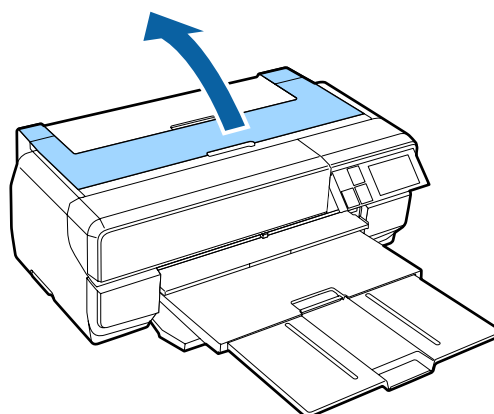
ボード紙が詰まった

操作パネルの画面の指示に従って、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。



- 2 プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。

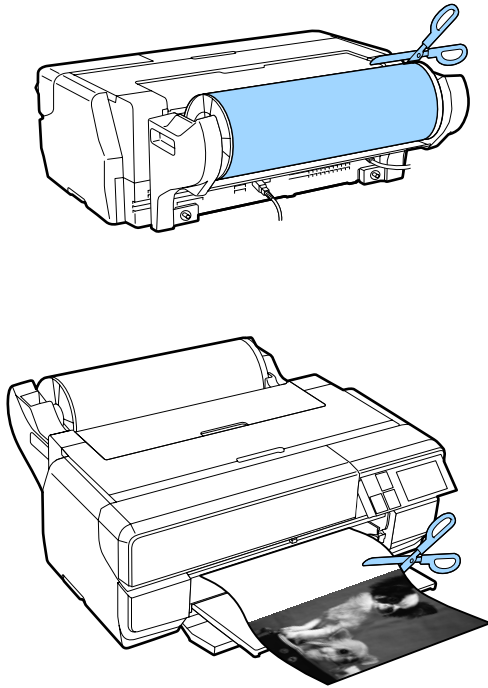


- 3 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、[再開] を押します。
- 4 手順 3 までやってもエラーが消えないときは、本機の電源を入れ直します。
- 5 手順 4 までやってもエラーが消えないときは、お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

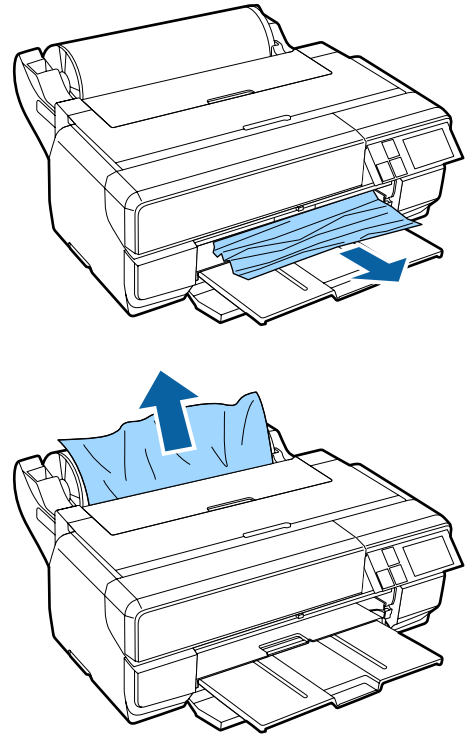
ロール紙が詰まった

操作パネルの画面の指示に従って、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

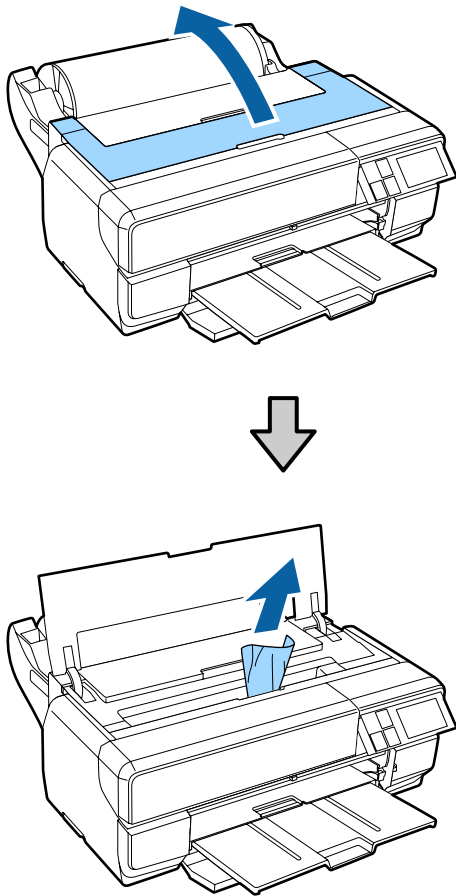
- 1 ロール紙給紙口および排紙トレイ付近で用紙を切り離します。



- 2 用紙を前方、または後方（取り除きやすい方向）に引き抜きます。



- 3** プリンターカバーを開け、内部に詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。



- 4** 用紙を取り除いたら、プリンターカバーを閉じて、[再開] を押します。

- 5** 手順 4 までやってもエラーが消えないときは、本機の電源を入れ直します。

- 6** 手順 5 までやってもエラーが消えないときは、お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へ修理をご依頼ください。

その他

操作パネルの画面表示が消える

■ **スリープモードになっていませんか？**

操作パネルのボタン（【】ボタンを除く）を押したり、印刷ジョブを受信したりすると通常の状態に復帰します。

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

■ **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

ヘッドクリーニングをすると、全てのノズルのクリーニングが行われ、全ての色のインクが消費されます。（モノクロモードを選択していても、クリーニング時には全ての色のインクが消費されます。）

 [「ヘッドクリーニング」90 ページ](#)

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

📞 [「サービス・サポートのご案内」 121 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で利用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2015 年 1 月現在)

最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

商品名		型番	備考
エプソン製専用紙		📄 「エプソン製専用紙一覧」 109 ページ	
インクカートリッジ	フォトブラック	ICBK89	プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 📄 「インクカートリッジの交換」 92 ページ
	シアン	ICC89	
	ビビッドマゼンタ	ICVM89	
	イエロー	ICY89	
	ライトシアン	ICLC89	
	ビビッドライトマゼンタ	ICVLM89	
	グレー	ICGY89	
	マットブラック	ICMB89	
	ライトグレー	ICLG89	
メンテナンスカートリッジ		ICMT1	製品に付属のメンテナンスカートリッジと同等品です。
ロールペーパーユニット		SCA2NRU	ロール紙をセットするときに使用するユニットとスピンドルです。
USB ケーブル*		USBCB2	Hi-Speed USB/USB に対応しています。

* USB ケーブル接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

使用可能な用紙

本機で使用可能な用紙は以下の通りです。(2015 年 1 月現在)

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスタライメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧ください。用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

以降の表のタイトルの意味は、以下の通りです。

- ドライバーの用紙種類：プリンタードライバーの用紙種類項目名です。
- サイズ：使用できる用紙サイズです。ロール紙は用紙幅を記載しています。
- セット枚数：単票紙のセット可能な枚数の上限値です。
- 給紙方法：どの給紙方法でセットするかを記載しています。

- 紙管サイズ：ロール紙の紙管サイズです。
- フチなし：フチなし印刷の適性です。○：推奨用紙、×：不可用紙
- インク種類：用紙に対応しているブラックインク種類の略称です。BK：フォトブラックインク、MB：マットブラックインク

エプソン製専用紙一覧

単票紙

写真用紙クリスピー<高光沢>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Crispia.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙クリスピー	L 判	20	オートシートフィーダー	○	BK
	2L 判				
	六切				
	KG サイズ				
	A4				
	A3	10			
	四切				
	A3 ノビ				
	A2	1			

写真用紙<光沢>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(G).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK
	2L 判				
	六切				
	KG サイズ				
	A4				
	ハイビジョンサイズ	20			
	四切	10			
	A3				
	A3 ノビ				
	A2	1			
	半切	1		×	

写真用紙ライト<薄手光沢>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper Light.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙ライト	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK
	2L 判				
	KG サイズ				
	A4				
	A3	10			
	A3 ノビ				

写真用紙<絹目調>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(SG).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙<絹目調>	L 判	30	オートシートフィーダー	○	BK
	ハガキ	30			
	A4	30			
	2L 判	20			
	A3	10			
	A3 ノビ				
	A2	1			

フォトマット紙/顔料専用

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Matte.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON フォトマット紙/顔料	A4	30	オートシートフィーダー	○	MB
	A3	10			
	A3 ノビ				
	A2	1			

フォトマット紙

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Matte.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON フォトマット紙/顔料	A4	30	オートシートフィーダー	○	MB
	A3	10			
	A3 ノビ				

スーパーファイン紙

ICC プロファイル：SC-PX3V Standard.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON スーパーファイン紙	A4	60	オートシートフィーダー	○	MB
	A3	50			
	A3 ノビ				
	A2	10			

スーパーファイン専用ハガキ

両面印刷をすると裏面が汚れることがあります。きれいに印刷したい面を先に印刷してください。

ICC プロファイル：SC-PX3V Standard.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙	ハガキ	50	オートシートフィーダー	○	MB

画材用紙/顔料専用

ICC プロファイル：SC-PX3V Watercolor.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
EPSON 画材用紙/顔料	A3 ノビ	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB

Velvet Fine Art Paper

ICC プロファイル：SC-PX3V Velvet Fine Art.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
Velvet Fine Art Paper	A4	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB
	A3				
	A3 ノビ				
	A2				

UltraSmooth Fine Art Paper

ICC プロファイル：SC-PX3V USmoothFineArt.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	1	前面手差し（ファインアート）	○	MB
	A2				

両面上質普通紙<再生紙>

ICC プロファイル：SC-PX3V Standard.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
普通紙	A4	80	オートシートフィーダー	○*	BK/MB
	A3	40			

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

ロール紙

用紙のセット方法は、すべてロール紙になります。

[🔗 「ロール紙のセット方法」 27 ページ](#)**プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>**

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(G).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙	約 406mm (16 インチ幅)	3 インチ	○	BK

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(SG).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙<絹目調>	約 406mm (16 インチ幅)	3 インチ	○	BK

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(SG).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙<絹目調>	約 406mm (16 インチ幅)	3 インチ	○	BK

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Paper(SG).icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
EPSON 写真用紙<絹目調>	約 406mm (16 インチ幅)	3 インチ	○	BK

PX/MC プレミアムマット紙ロール

ICC プロファイル：SC-PX3V Photo Matte.icc

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
EPSON フォトマット紙/顔料	約 432mm (17 インチ幅)	3 インチ	○	MB

市販用紙

本機で利用できるエプソン製以外の用紙の仕様です。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

普通紙

単票紙（用紙厚 0.08～0.11mm（64～90g/m²））

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。	A6	総厚 12mm まで	オートシートフィーダー	×	BK/MB
	A5				
	B5			○*1	
	A4				
	Letter				
	Legal	総厚 5mm まで		×	
	B4			○*1	
	A3				
	A2				
	定形サイズ以外 幅: 89 ～ 431.8mm 長 さ : 127 ～ 950mm*2				

*1 フチなし印刷を設定して印刷はできますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

*2 プリンタードライバーでの最大用紙長さは 3276.7 mm です。

厚手用紙

単票紙（用紙厚 0.29 ～ 0.7mm）

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。	A4	1	前面手差しトレイ （ファインアート）	○*1	BK/MB
	Letter				
	Legal			×	
	Half Letter				
	11×17in/ 279×432mm			○*1	
	US C（17×22in）				
	B4			×	
	B3				
	四切			○*1	
	A3				
	A3 ノビ				
	11×14in/ 279×356mm				
	12×12in/ 305×305mm			×	
	半切				
	16×20in/ 406×508mm			○*1	
	A2				
	定形サイズ以外 幅：203.2 ～ 431.8mm 長さ：254 ～ 950mm*2				

*1 お使いの用紙によっては対応していないことがあります。詳細は用紙のメーカーにお問い合わせください。

*2 プリンタードライバーでの最大用紙長さは 3276.7 mm です。

単票紙（用紙厚 1.2 ～ 1.5mm）

ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。	A4	1	前面手差しトレイ （ボード紙）	×	BK/MB
	Letter				
	Legal				
	Half Letter				
	11×17in/ 279×432mm				
	US C（17×22in）				
	B4				
	B3				
	四切				
	A3				
	A3 ノビ				
	11×14in/ 279×356mm				
	12×12in/ 305×305mm				
	半切				
	16×20in/ 406×508mm				
	A2				
	定形サイズ以外 幅：203.2 ～ 431.8mm 長さ：254～ 594mm*				

* プリンタードライバーでの最大用紙長さは 3276.7 mm です。

ハガキ

両面印刷をすると裏面が汚れることがあります。きれいに印刷したい面を先に印刷してください。

名称	ドライバーの用紙種類	サイズ	セット枚数	給紙方法	フチなし	インク種類
郵便ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ	ハガキ	50	オートシート フィーダー	○	MB
郵便ハガキ（インクジェット紙）*	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ （インクジェット紙）					
往復ハガキ	郵便ハガキ	往復ハガキ			×	

* 郵便光沢ハガキ<写真用>は除く

ロール紙

用紙厚 0.25～0.7mm

ドライバーの用紙種類	サイズ	紙管サイズ	フチなし	インク種類
印刷する用紙のマニュアルなどを参照して、適切な設定をしてください。	13～17 インチ幅 幅: 329 ～ 431.8mm 長さ: 55 ～ 1117.6mm ^{*2}	2 インチ/3 インチ	○ ^{*1}	BK/MB

*1 フチなし印刷を設定して印刷はできますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

*2 プリンタードライバーでの最大用紙長さは 15000 mm です。

移動・輸送時のご注意

本機を移動または輸送するときは、以下の事項に注意して作業をしてください。

⚠ 注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、一人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
本製品の質量は以下を参照してください。
📖 「仕様一覧」 119 ページ
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、降ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
📖 「セットアップガイド」 - 「安全上のご注意」
- 本製品を移動する際は、前後左右に、10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

❗ 重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

移動の準備

同一フロア内の移動など、近くに移動する方法を説明します。

- 1 本機の電源を入れ、しばらくしてから電源を切ります。

プリントヘッドがキャッピング位置に移動します。

❗ 重要

電源が入ったまま電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがキャッピング位置まで移動しません。
必ず⓪ボタンで電源を切ってください。

- 2 以下の装着物を取り外します。

- 電源コード
 - インターフェースケーブル
 - 用紙
 - オプションのロールペーパーユニット
- オプションのロールペーパーユニットの取り外し方は、取り付け方と逆の手順で取り外してください。
📖 「ロールペーパーユニットの取り付け方」 27 ページ

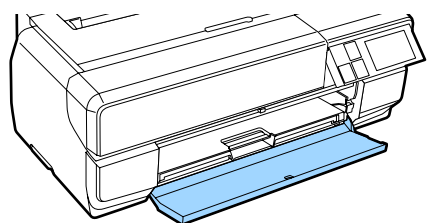
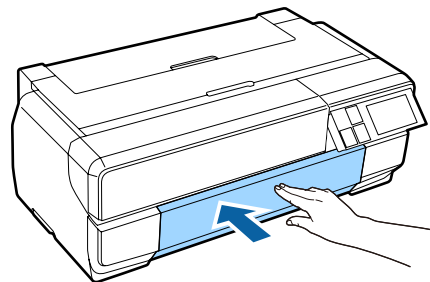
輸送の準備

本機を輸送するときは、震動や衝撃から本機を守るため、保護材や梱包材を市販のテープなどで固定して、購入時と同じ状態に梱包してください。

市販のテープは、剥がしやすいテープ（マスキングテープなど）を事前に準備してください。テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊が剥がれにくくなる場合があります。輸送後は直ちに剥がしてください。

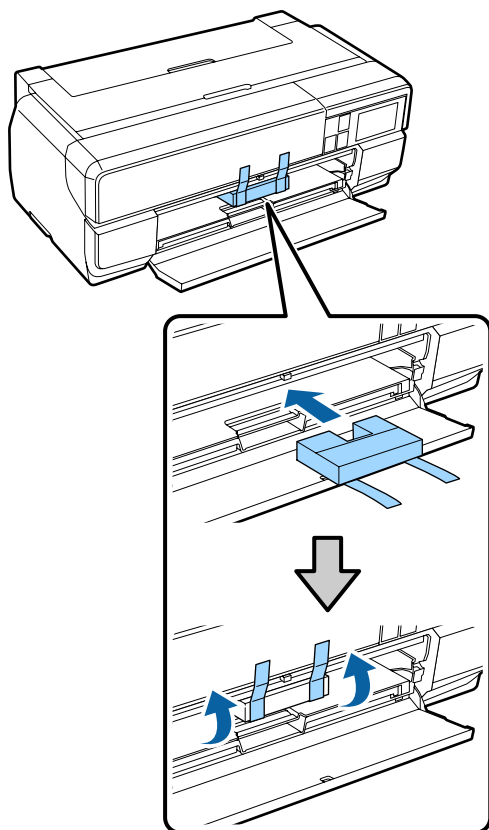
- 1 前項の「移動の準備」を参照して、プリントヘッドのキャッピングと装着物を取り外します。

- 2 前面カバーを押します。
押すと前面カバーが自動で開きます。

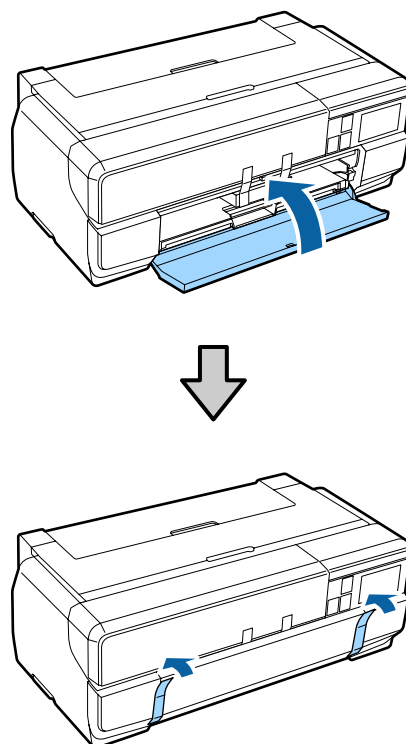


3 操作パネルの角度を変えているときは、パネルを押し角度を元に戻してください。

4 あらかじめ輸送保護材に市販のテープなどを貼り付けてから、輸送保護材を前面手差しトレイ下側の隙間に固定します。



5 前面カバーを閉じ、市販のテープなどで固定します。



6 本機を水平にして、発泡スチロールなどの保護材で保護して梱包箱に入れます。

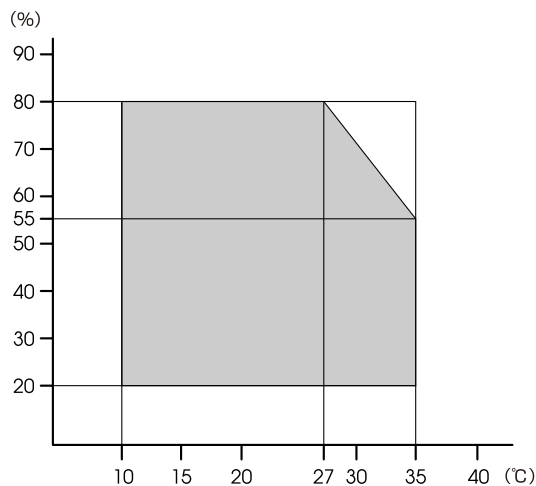
使用再開前のご注意

移動、輸送後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

 [「ノズルの目詰まりチェック」89 ページ](#)

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	ブラック系:180 ノズル×3 色 (フォトブラック/マットブラック、グレー、ライトグレー)
	カラー:180 ノズル×5 色 (イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、ビビッドマゼンタ、シアン)
解像度 (最大)	2880×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開) ESC/P-R
紙送り方式	フリクションフィード
定格電圧	AC100V
定格周波数	50-60Hz
定格電流	0.6A
消費電力 (USB 接続時)	印刷時:約 21W スリープモード時:約 1.8W 電源オフ時:約 0.3W
温度	動作時:10~35℃ 保管時 (開梱前): -20~60℃ (60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヶ月以内) 保管時 (開梱後): -20~40℃ (40℃の場合 1 ヶ月以内)
湿度	動作時:20~80% (結露しないこと) 保管時 (開梱前):5~85% (結露しないこと) 保管時 (開梱後):5~85% (結露しないこと)



本体仕様	
外形サイズ	収納時:幅 684×奥行 376×高さ 250mm 使用時:幅 684×奥行 963×高さ 550mm オプション装着時 収納時:幅 684×奥行 586×高さ 286mm 使用時:幅 684×奥行 769×高さ 286mm
質量	約 19.5kg (インクカートリッジ含まず)
インターフェイス	High-Speed USB x 1 (コンピューター接続用) Ethernet 10Base-T/100Base-TX*1 IEEE802.11b/g/n

*1 シールドツイストペアケーブル (カテゴリー 5 以上) を使用してください。

有線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE802.3 i/u
通信モード	10BASE-T・100BASE-TX 自動または固定の選択が可能
コネクタ形状	RJ-45
ポート規制	Auto-MDI 対応

無線 LAN 仕様	
準拠規格	IEEE 802.11b/g/n
無線規格	ARIB STD-T66・RCR STD-33
周波数範囲	2.400 ～ 2.4835GHz (1 ～ 13ch) 2.471 ～ 2.497GHz (14ch)
チャンネル	IEEE 802.11b:1～14ch IEEE 802.11g:1～13ch IEEE 802.11n:1～13ch*1
伝送方式	DS-SS (IEEE 802.11b) OFDM (IEEE 802.11g/n)
通信速度*2	IEEE 802.11b:1 ～ 11Mbps IEEE 802.11g:6 ～ 54Mbps IEEE 802.11n HT20:6.5 ～ 72.2Mbps
通信モード	インフラストラクチャー・アドホック*3 Wi-Fi Direct*4
セキュリティ	WEP (64/128bit)・WPA-PSK (TKIP) *5・WPA-PSK (AES) *5

*1: 20MHz 帯域幅 (HT20) のみ対応

*2: 電波状況により変動あり

*3: IEEE 802.11n には非対応

*4: IEEE802.11b、IEEE802.11n には非対応

*5: WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応

セキュリティプロトコル	
SSL/TLS	HTTPS サーバー/クライアント IPPS

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック系: フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー カラー: イエロー、シアン、ライトシアン、ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタ
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	6 ヶ月 (プリンター装着後)
温度	梱包保管時: -20～40℃ (40℃の場合 1 ヶ月以内) 本体装着時: -20～40℃ (40℃の場合 1 ヶ月以内) 梱包輸送時: -20～60℃ (40℃の場合 1 ヶ月以内、60℃の場合 72 時間以内)
カートリッジ外形寸法	幅 30×長さ 93×高さ 70mm

！重要

- インクは-10℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温 (25℃) で 3 時間以上掛けて解凍してから使用してください (結露しないこと)。
- インクを詰め替えないでください。

対応 OS
Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista/Windows Vista x64 Windows 7/Windows 7 x64 Windows 8/Windows 8 x64 Windows 8.1/Windows 8.1 x64 Mac OS X v10.6.8/v10.7.x/v10.8.x/v10.9.x/v10.10.x

参考

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス: <http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[🔗 「お問い合わせ先」 123 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

[🔗 「困ったときは」 96 ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
 - エプソンサービスコールセンター
- [🔗 「お問い合わせ先」 123 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償（出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。 お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
 【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスKDD光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク)2016.03

製品に関する諸注意と適合規格

本製品とオプション品、添付のソフトウェアに関する諸注意と適合規格は以下の通りです。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶パネルの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

操作パネル

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペン、シャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。

- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの [W] - [システム管理設定] - [初期設定に戻す] - [全ての設定] で消去できます。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

揮発性物質の放散

本製品は RAL-UZ171 およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波に関するご注意

■機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名 : WLU6117-D69(RoHS)
- 認証番号 : 003WWA110893
003GZA110894

■周波数

本製品は、2.4GHz 帯の 2.412GHz から 2.484GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

＜本製品の使用上の注意＞

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す。）が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。
- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4